

2 小学生から大学生調査

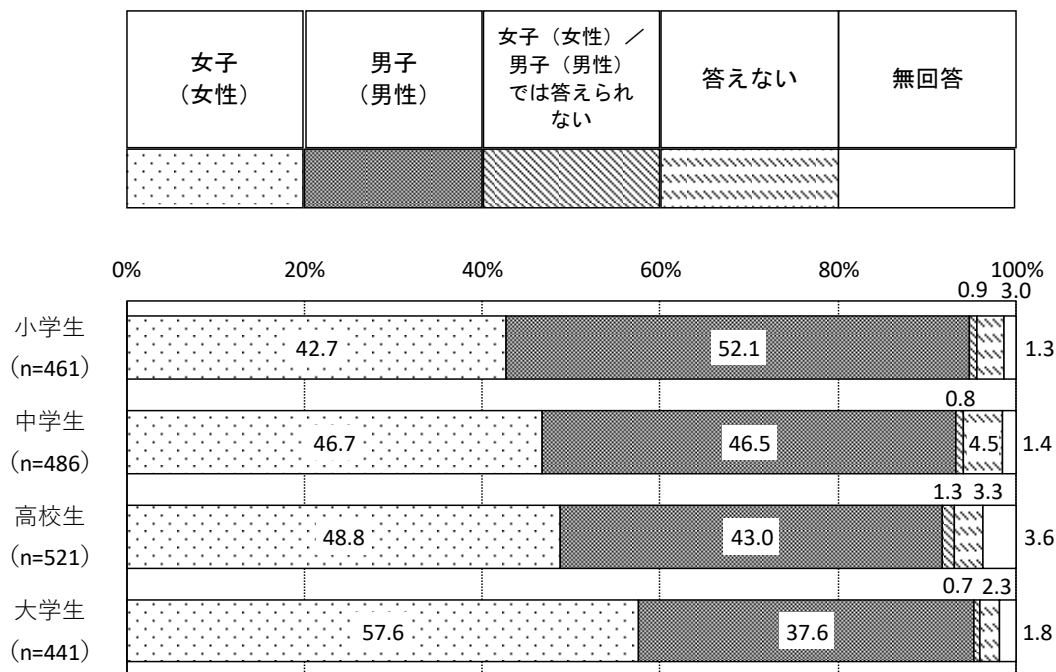
(1) 回答者属性

① 性別

あなたの性別は。

<小学生問 9・中学生問 11・高校生問 16・大学生問 16>

図表Ⅲ-2-1-1 性別



小学生では「男子」が 52.1% で最も高く、次いで「女子」が 42.7%、「答えない」が 3.0% と続いており、中学生では「女子」が 46.7% で最も高く、次いで「男子」が 46.5%、「答えない」が 4.5% と続いており、高校生では「女子」が 48.8% で最も高く、次いで「男子」が 43.0%、「答えない」が 3.3% と続いており、大学生では「女性」が 57.6% で最も高く、次いで「男性」が 37.6%、「答えない」が 2.3% と続いています。

「女子(女性) / 男子(男性) では答えられない」(小学生 4 人、中学生 4 人、高校生 7 人、大学生 3 人) については、その総数が小さいため、以下のクロス集計等の分析においては「女子(女性)」「男子(男性)」「答えない」のみを対象とします。

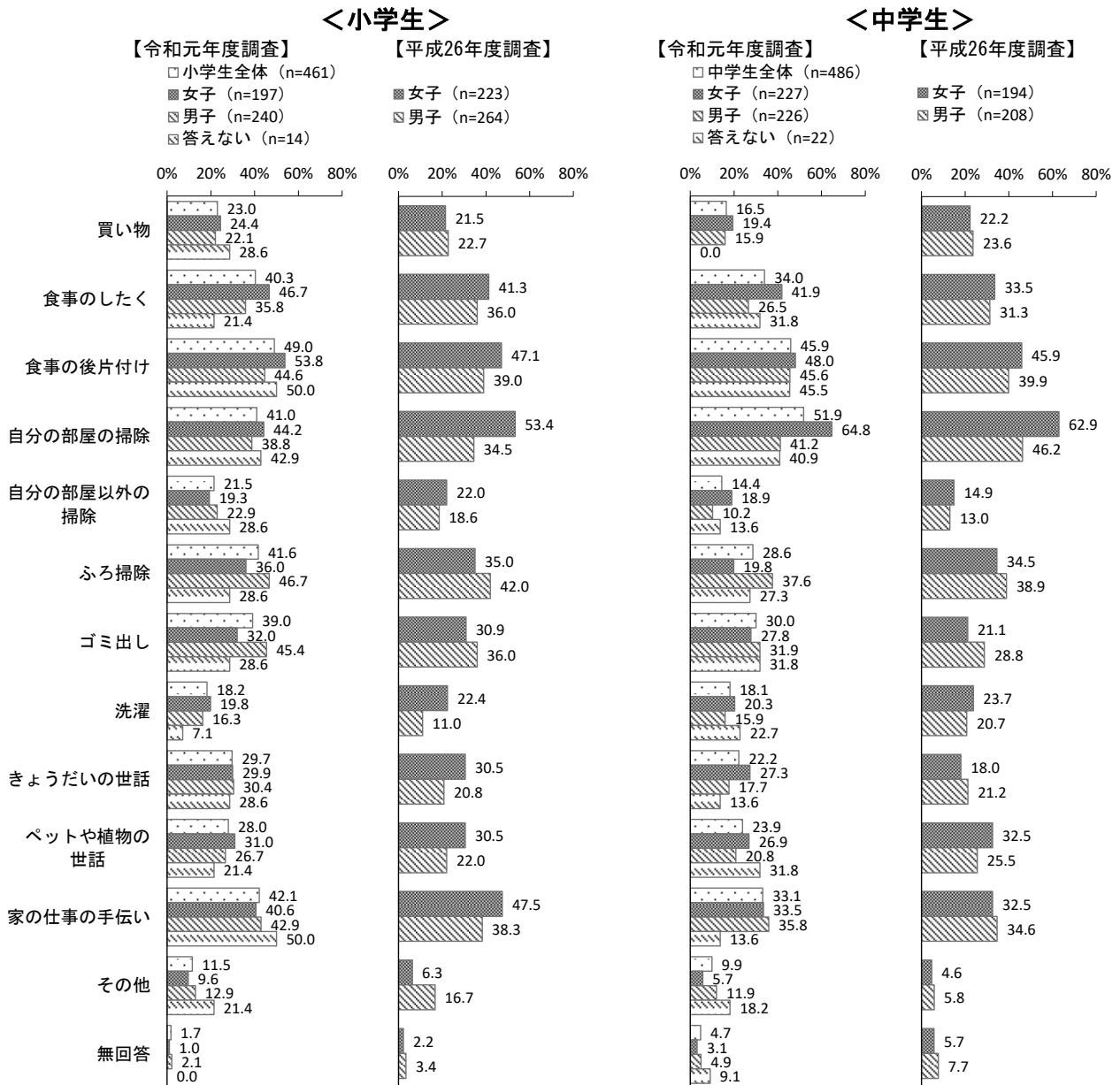
(2) 家庭生活について

① 家でやっている家事

あなたは、家でどのようなことをしていますか。(〇はいくつでも)

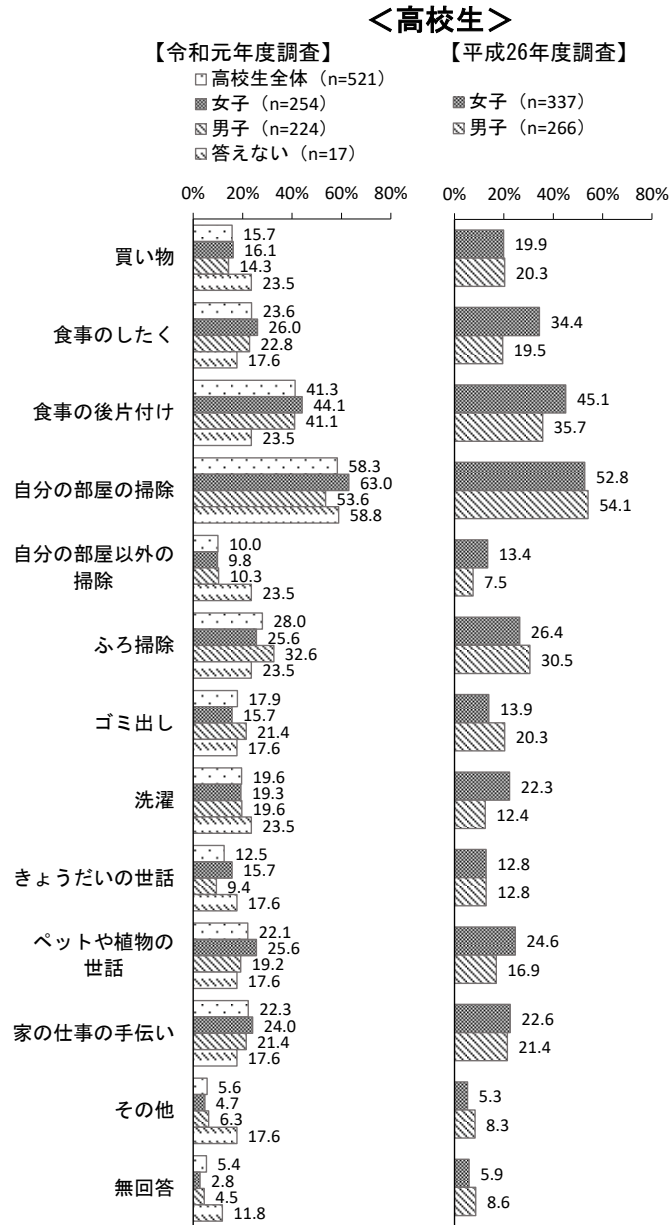
<小学生問1・中学生問1・高校生問1>

図表Ⅲ-2-2-1 家でやっている家事 【小学生・中学生】【過去の調査との比較】



家でやっている家事について男女別でみると、最も割合が高いのは、小学生女子は「食事の後片付け」(53.8%)、小学生男子は「ふろ掃除」(46.7%)、中学生女子は「自分の部屋の掃除」(64.8%)、中学生男子は「食事の後片付け」(45.6%)、高校生は女子・男子いずれも「自分の部屋の掃除」(女子63.0%、男子53.6%)となっています。

図表Ⅲ-2-2-2 家で行っている家事 【高校生】【過去の調査との比較】



「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

「女子」の意見

- くつそろえ
- 新聞をとりにいく
- くつならべ

「男子」の意見

- ふとんしき
- テレビの録画
- くつ洗い
- なにもしていない

<中学生>

「女子」の意見

- くつならべ、ポストに手紙を取りに行く
- 家族との会話
- 布団を敷く
- ゴロゴロしてる

「男子」の意見

- 新聞を取りに行く
- ゴロゴロしてる

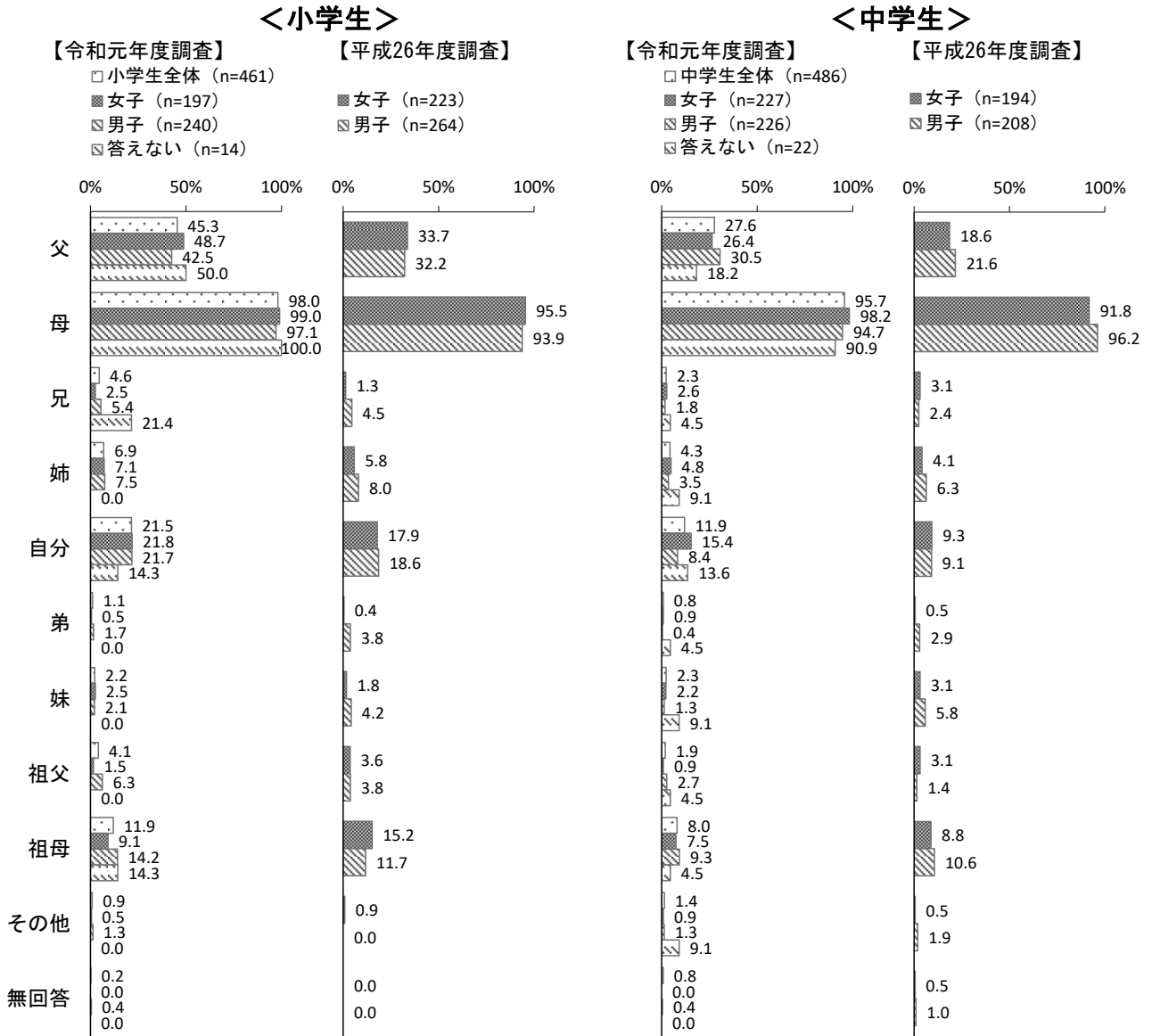
② 主に家事や子育てを行っている人

家で、主に家事（料理・掃除・洗濯など）や子育てをしているのはだれですか。

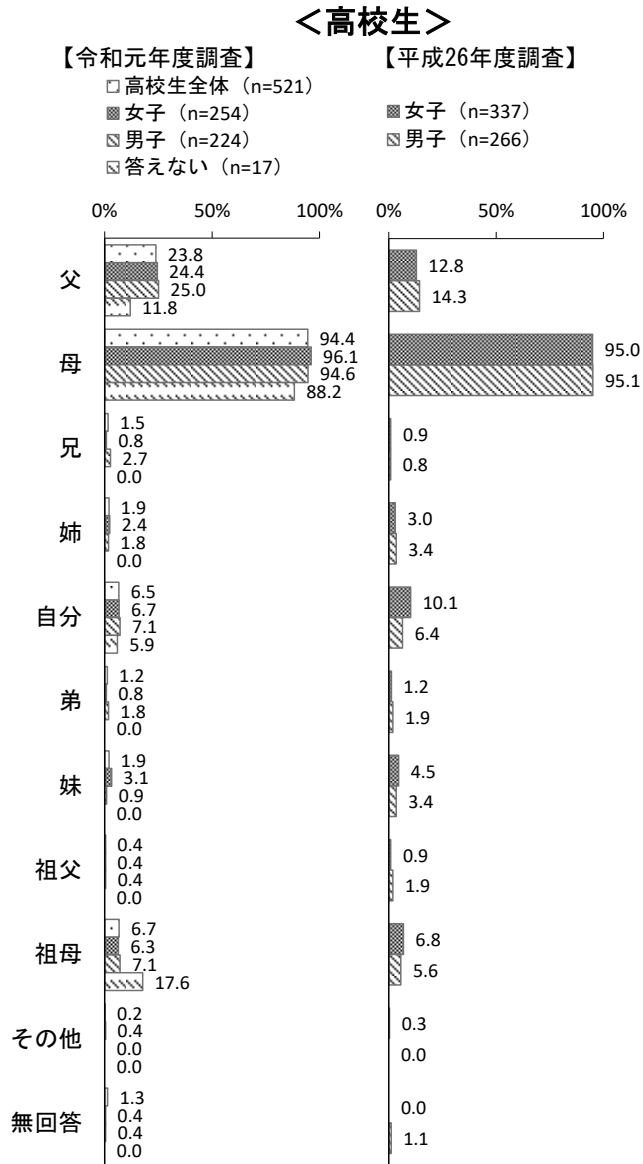
（〇はいくつでも）

<小学生問2・中学生問2・高校生問2>

図表Ⅲ-2-2-3 主に家事や子育てを行っている人 【小学生・中学生】【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-2-4 主に家事や子育てを行っている人 【高校生】【過去の調査との比較】



主に家事や子育てを行っている人について、全体では、いずれの年代も「母」の割合が最も高く（小学生 98.0%、中学生 95.7%、高校生 94.4%）、次いで「父」（小学生 45.3%、中学生 27.6%、高校生 23.8%）の割合が高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

- おばさん（母の妹）

<中学生>

- おば

<高校生>

- しんせき

(3) 性別による役割分担の考えについて

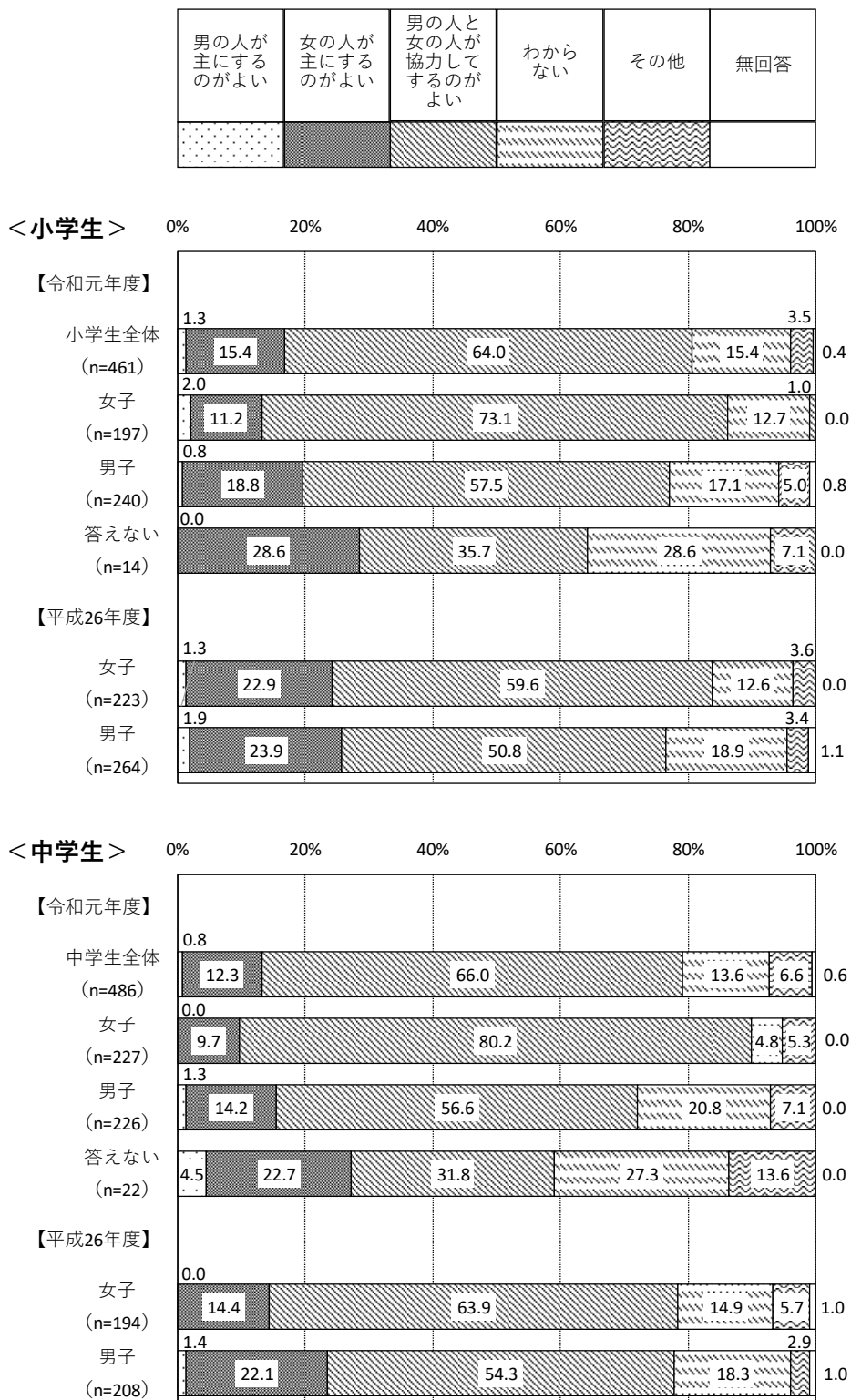
① 家事はだれがするのが一番よいと思うか

あなたは、料理・掃除・洗濯などの家事は、だれがするのが一番よいと思いますか。

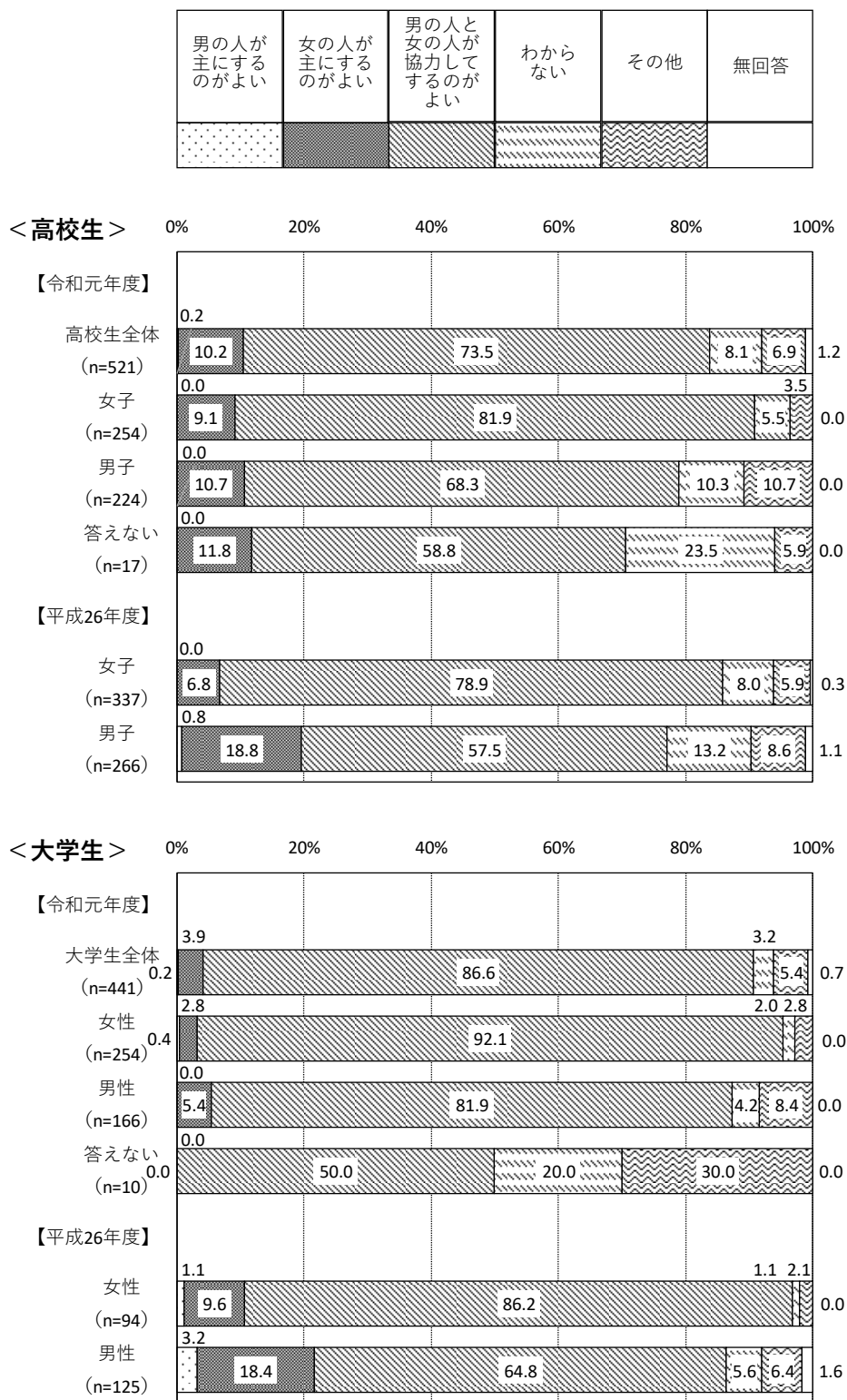
(○は1つ)

<小学生問3・中学生問3・高校生問3・大学生問1>

図表Ⅲ-2-3-1 家事はだれがするのが一番よいと思うか 【小学生・中学生】【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-3-2 家事はだれがするのが一番よいと思うか 【高校生・大学生】 【過去の調査との比較】



家事はだれがするのが一番よいと思うかについて男女別で見ると、いずれの年代でも「男の人と女の人が協力してするのがよい」が最も割合が高くなっていますが、小学生は女子（73.1%）が男子（57.5%）よりも15.6ポイント高く、中学生は女子（80.2%）が男子（56.6%）よりも23.6ポイント高く、高校生は女子（81.9%）が男子（68.3%）よりも13.6ポイント高く、大学生は女性（92.1%）が男性（81.9%）よりも10.2ポイント高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

「女子」の意見

- だれでもいいと思います。
- みんなで協力する。

「男子」の意見

- だれがやってもいい。
- ぜんいん協力
- はやくかえてきたほうでいい。
- 男の人と女の人が協力した方がいいけど、お父さんは仕事にいつているので主にお母さんがした方がいいと思います。

<高校生>

「女子」の意見

- 誰でもいい
- 普段外に働きに行かずに家にいる人
- 出来る人がする。

「男子」の意見

- 家庭状況によって変わるので、その家庭ごとにルールを作るのが良い。
- その家庭で手があいている人がやればよい。性別は問わない。
- できる人がする。
- 雇ってきた人
- 男性のみが働いている場合は女性が、共働きの場合は両方がやるべき。
- 家族っていう少人数の中で男とか女とか言っていたら家事が回らない。

<中学生>

「女子」の意見

- 気づいた人がその時にすればいい。
- その家によると思う。
- したい人がすればいい。

「男子」の意見

- だれでもいい。
- できる人がすればいい。
- 協力ではなく分担してやればいいと思う。

<大学生>

「女性」の意見

- みんな
- 専業主婦（主夫）ならば、その人が家事を行い、共働きであるのであれば、男女協力し合う。子どもは親が求めていけば、男女関係なしに行う。
- 自分でできるならば、身の回りの家事は自分でやる。

「男性」の意見

- 自分でする。
- できる人がする。能力に応じてすべきで性別は関係ない。
- やりたい人
- 家政婦（夫）
- できる人がやればいいと思う。

② 子育てはだれがするのが一番よいと思うか

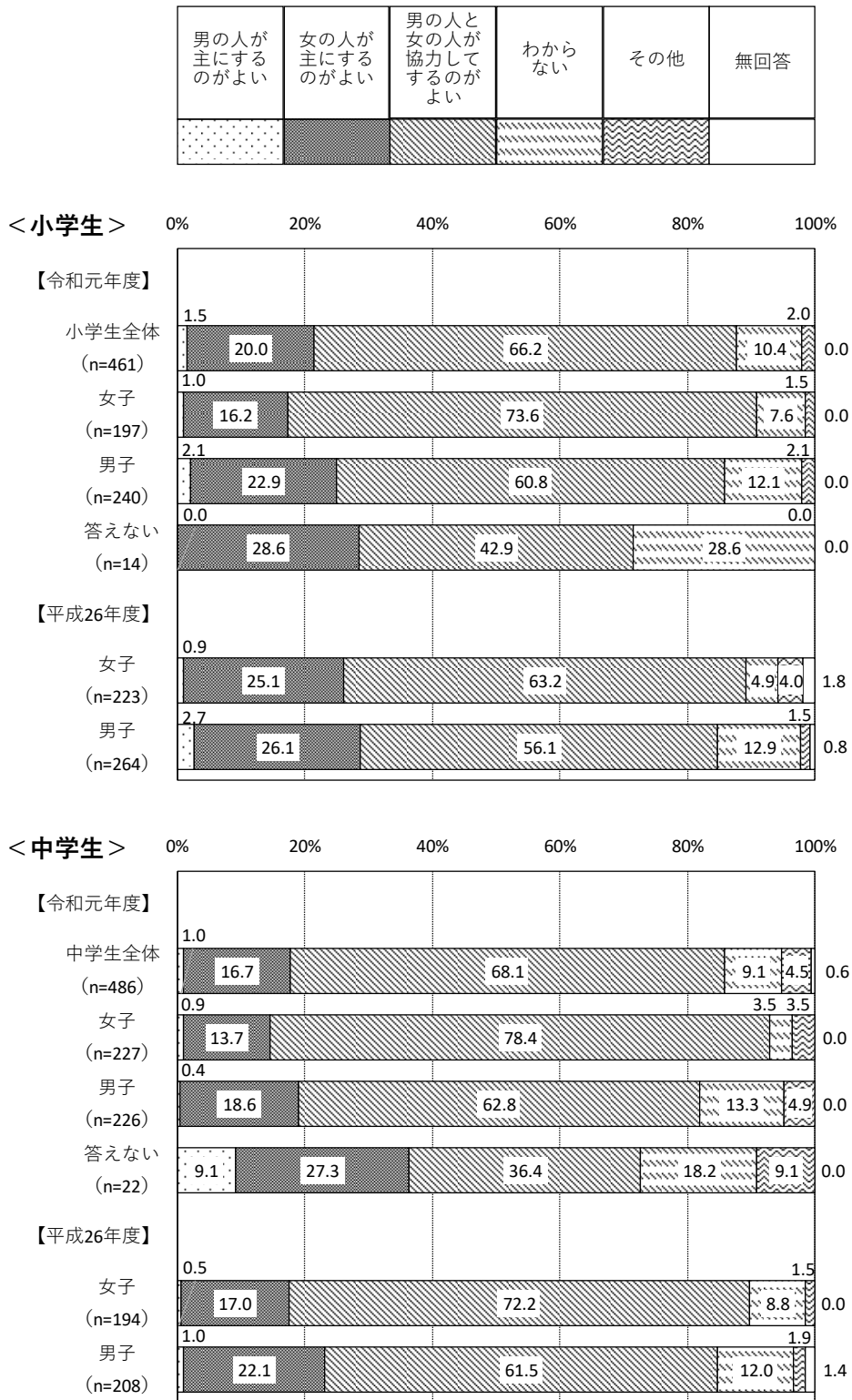
あなたは、子どもが小さいときの子育ては、だれがするのが一番よいと思いますか。

(〇は1つ)

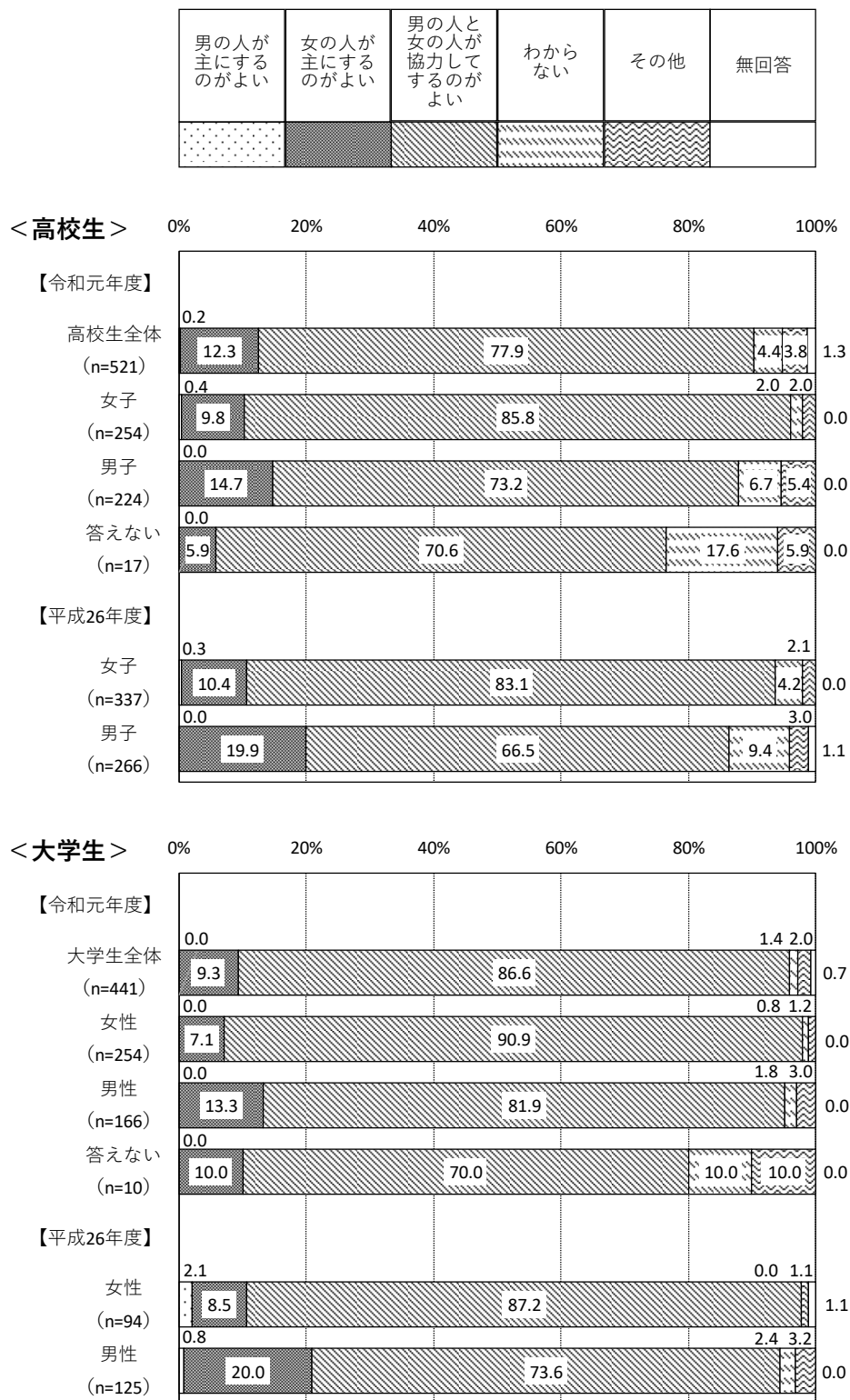
<小学生問4・中学生問4・高校生問4・大学生問2>

図表Ⅲ-2-3-3 子育てはだれがするのが一番よいと思うか 【小学生・中学生】

【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-3-4 子育てはだれがするのが一番よいと思うか 【高校生・大学生】
【過去の調査との比較】



子育てはだれがするのが一番よいと思うかについて男女別でみると、いずれの年代でも「男の人と女の人が協力してするのがよい」が最も割合が高くなっていますが、小学生は女子(73.6%)が男子(60.8%)よりも12.8ポイント高く、中学生は女子(78.4%)が男子(62.8%)よりも15.6ポイント高く、高校生は女子(85.8%)が男子(73.2%)よりも12.6ポイント高く、大学生は女性(90.9%)が男性(81.9%)よりも9.0ポイント高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

「女子」の意見

- 家族全員で協力するのがよい。
- 自分や母がするのがよい。

「男子」の意見

- 家族全員でする。
- だれでも良い。

<高校生>

「女子」の意見

- 祖母や祖父などにも協力してもらおう。

「男子」の意見

- 家庭状況によって変わるので、その家庭ごとにルールを作るのが良い。
- 雇ってきた人
- 男性のみが働いている場合は女性が、共働きの場合は両方がやるべき。

<中学生>

「女子」の意見

- 子どものことが好きな人
- 女の人が主に、男の人がサポートするのが良いと思う。
- いろいろな人が協力して育てるのが良いと思う。

「男子」の意見

- 仕事をしていない方
- ひまな人がやれば良いと思う。
- 家族のだれでもよい。

<大学生>

「女性」の意見

- できる方がすればよい。

「男性」の意見

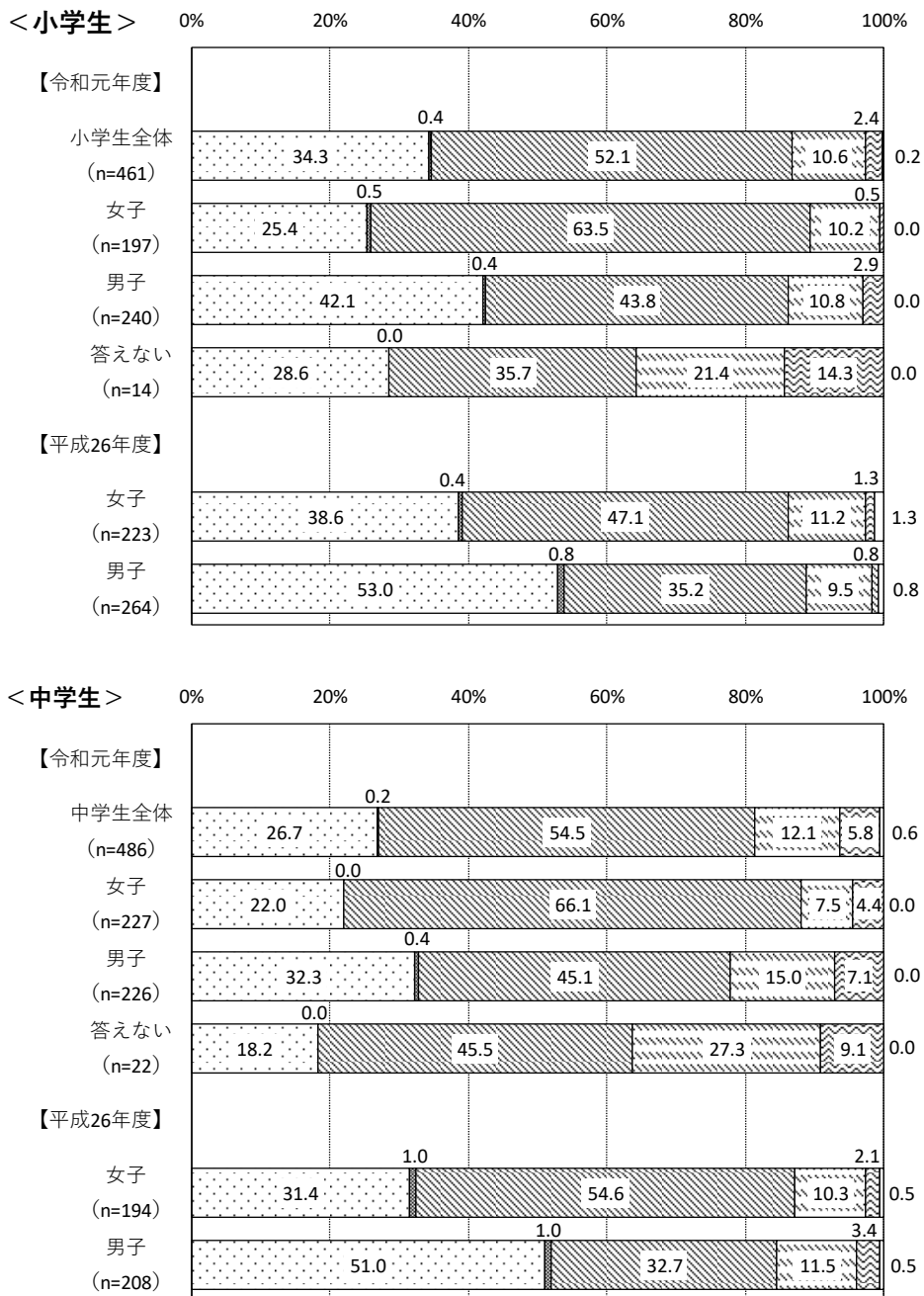
- やりたい人がやれば良いと思う。
- 誰でも良い。

③ お金を稼ぐ仕事はだれがするのが一番よいと思うか

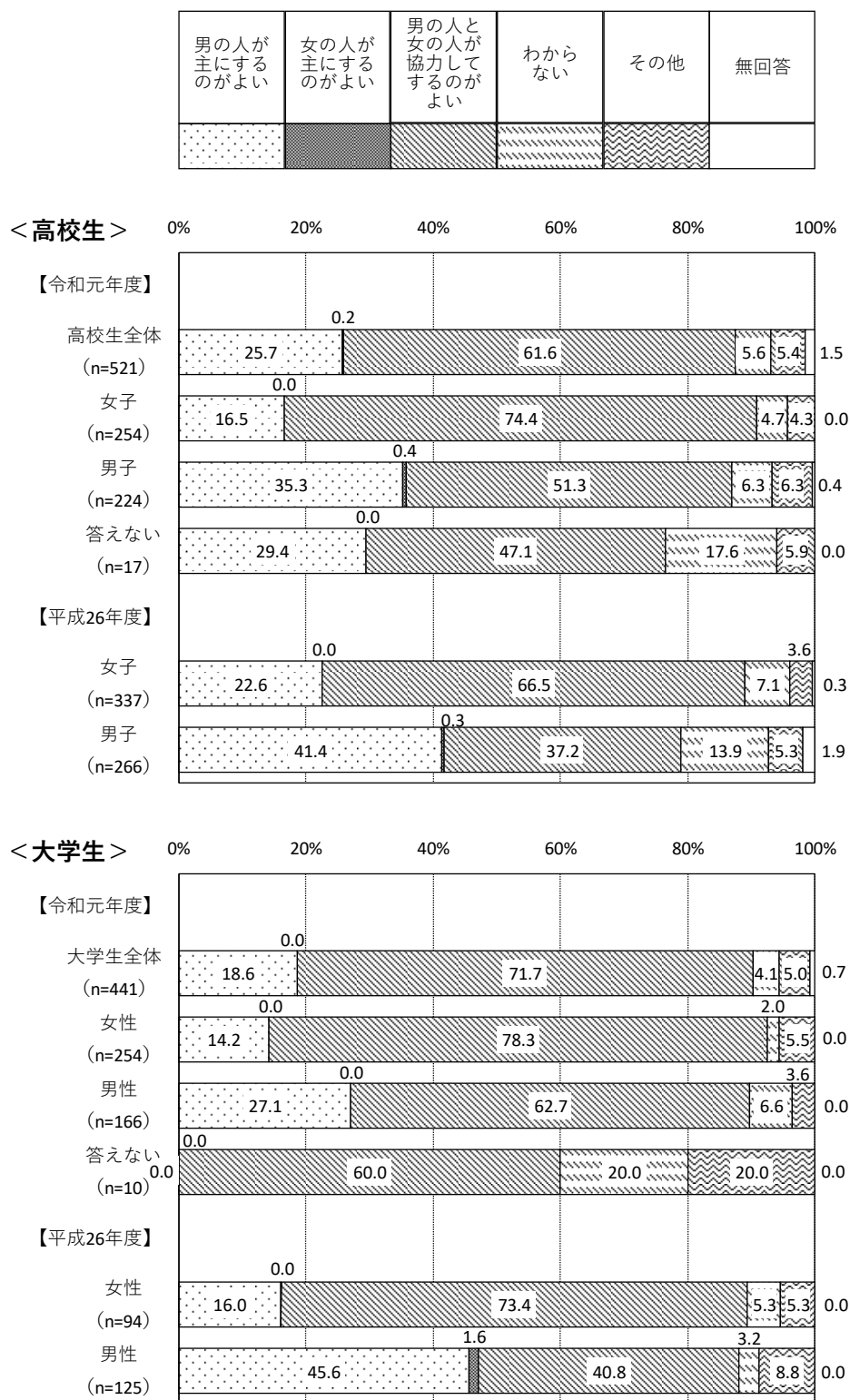
あなたは、お金を稼ぐ仕事を、だれがするのが一番よいと思いますか。(○は1つ)
 <小学生問5・中学生問5・高校生問5・大学生問3>

図表Ⅲ-2-3-5 お金を稼ぐ仕事はだれがするのが一番よいと思うか 【小学生・中学生】
 【過去の調査との比較】

男の人が主にするのがよい	女の人が主にするのがよい	男の人と女の人が協力するのがよい	わからない	その他	無回答



図表Ⅲ-2-3-6 お金を稼ぐ仕事はだれがするのが一番よいと思うか 【高校生・大学生】
【過去の調査との比較】



お金を稼ぐ仕事はだれがするのが一番よいと思うかについて男女別でみると、いずれの年代でも「男の人と女の人が協力してするのがよい」が最も割合が高くなっていますが、小学生は女子（63.5%）が男子（43.8%）よりも19.7ポイント高く、中学生は女子（66.1%）が男子（45.1%）よりも21.0ポイント高く、高校生は女子（74.4%）が男子（51.3%）よりも20.1ポイント高く、大学生は女性（78.3%）が男性（62.7%）よりも15.6ポイント高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

- 子どもがいる場合、小さい頃は男。大きくなったら協力してやる。
- だれでも良い。

<高校生>

「女子」の意見

- 誰でもいい。
- 稼げる人が稼げば良いと思う。

「男子」の意見

- 誰でもいい。
- 多くかせげる方
- 一番よいという考え自体ない。

<中学生>

「女子」の意見

- お金をかせぎたい人
- その家庭によると思う。

「男子」の意見

- 正解がない。どちらがやってもいい世界だから。
- したい人がすればいい。片方は家事。
- 一緒に過ごす人のことを大切に思っている人

<大学生>

「女性」の意見

- 男の人、女の人協力するのがいいけど、男性メインがいいと思う。
- 各家庭の事情や考えにそって男性でも女性でもいいと思う。
- 稼げる方が稼げばよい。

「男性」の意見

- 稼ぐのが上手い人がするのがよい。

④ 勉強と家事について

勉強と家事について、家族はどのような考えを持っているとあなたは思いますか。また、自分はどう考えているかそれぞれ教えてください。

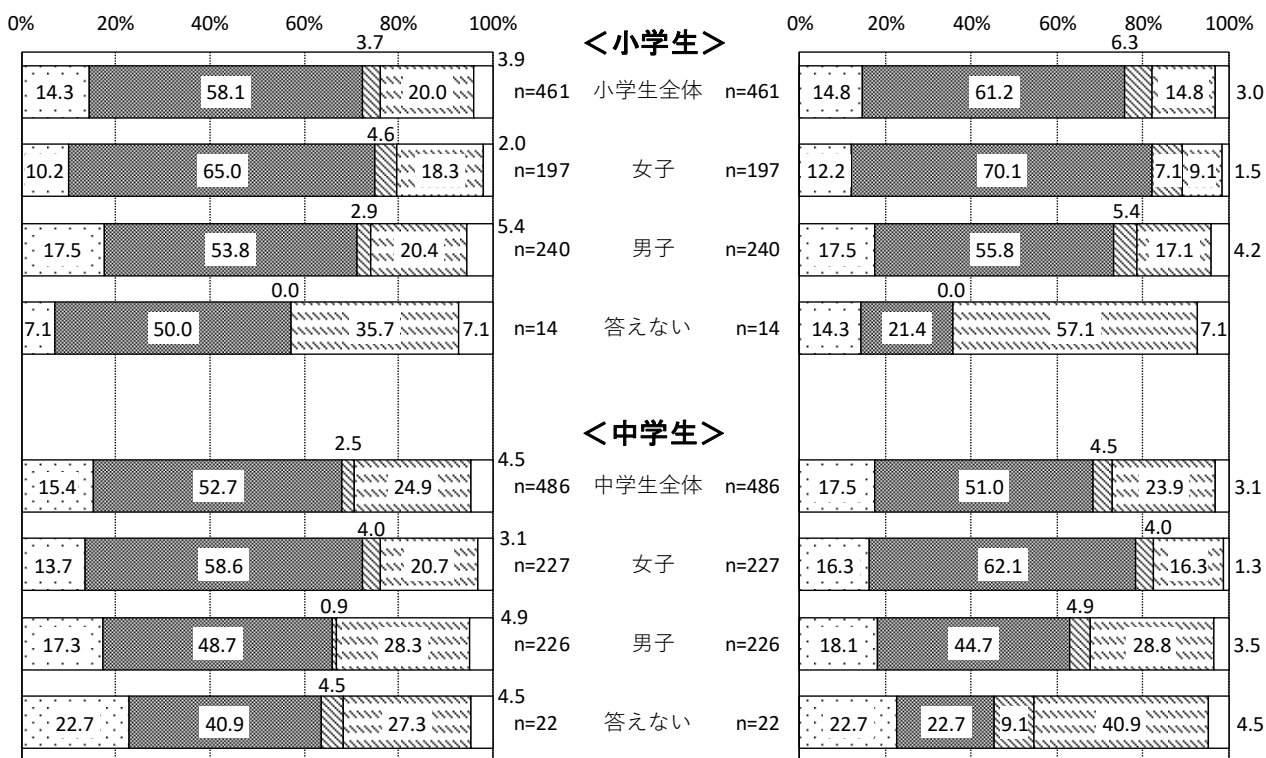
<小学生問6・中学生問6>

図表Ⅲ-2-3-7 勉強と家事について

勉強も料理や掃除などの家事も両方するのがよい	勉強も料理や掃除などの家事も両方するのがよい	勉強のより家事も、料理や掃除などの家事をするべきだ	わからない	無回答

<家族の考え>

<自分の考え>



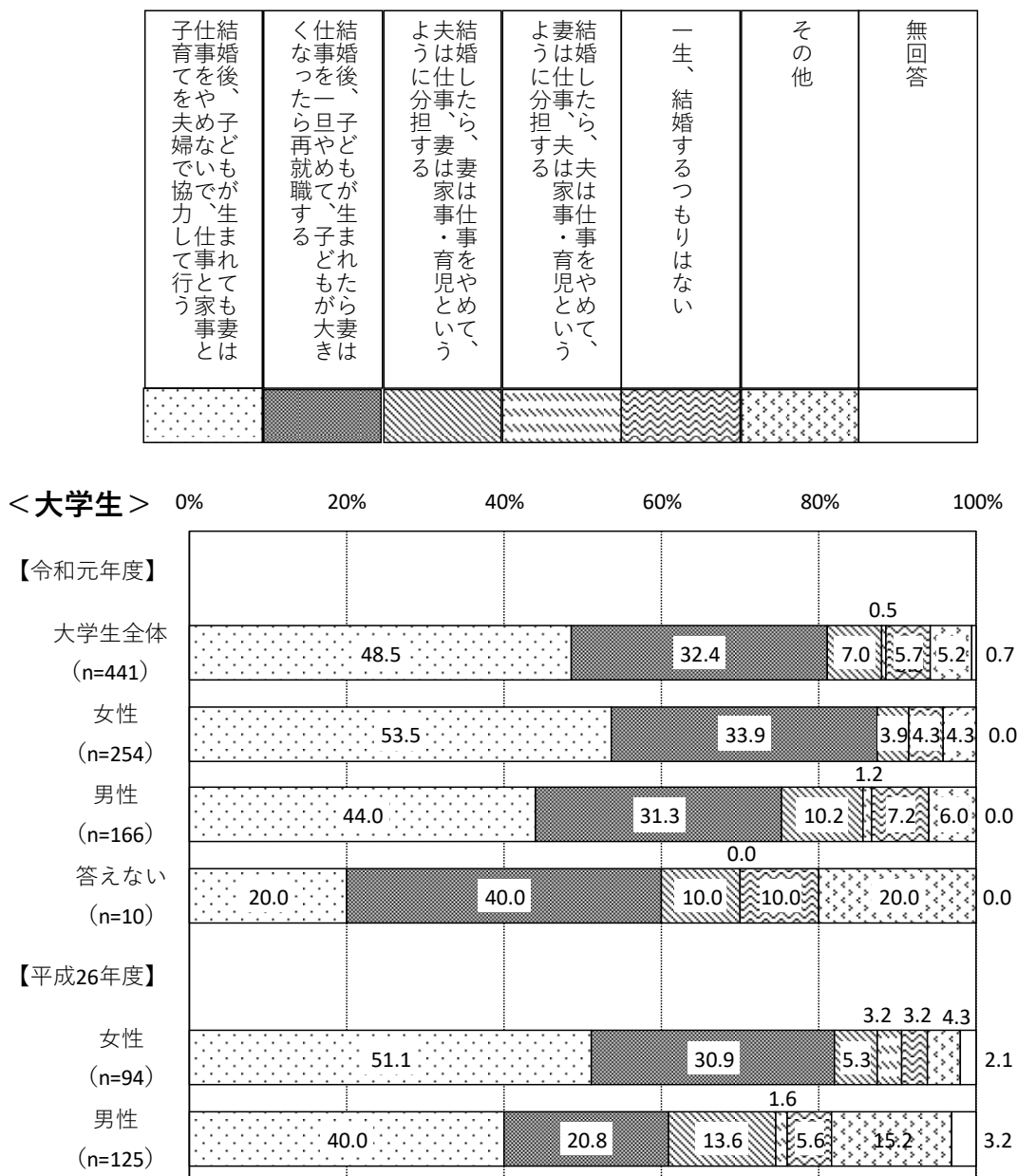
勉強と家事についての家族の考えについて男女別でみると、最も割合の高いのは、いずれの年代も「勉強も料理や掃除などの家事も両方するのがよい」(小学生女子65.0%、小学生男子53.8%、中学生女子58.6%、中学生男子48.7%)となっています。

また、勉強と家事についての自分の考えについて男女別でみると、最も割合の高いのは、いずれの年代も「勉強も料理や掃除などの家事も両方するのがよい」(小学生女子70.1%、小学生男子55.8%、中学生女子62.1%、中学生男子44.7%)となっています。

⑤ 自身が望む夫婦の役割分担

あなた自身が望む夫婦の役割分担として最も当てはまるものはどれですか。(〇は1つ)
 <大学生問 4>

図表Ⅲ-2-3-8 自身が望む夫婦の役割分担 【大学生】【過去の調査結果との比較】



自身が望む夫婦の役割分担について男女別でみると、女性・男性いずれも「結婚後、子どもが生まれても妻は仕事をやめないで、仕事と家事と子育てを夫婦で協力して行う」（大学生女性 53.5%、大学生男性 44.0%）が最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

「女性」の意見

- 妻・夫ともに育休をとり育児をする。
- 同性愛者なので結婚したくてもできない。
夫婦という概念で役割分担をしなければ
ならないのが違和感。
- 妻は仕事をやめずに産休をとって夫はふつ
うに仕事。
- 夫婦で相談して状況に応じて決めたい。
- 結婚後どちらも仕事をやめず、仕事と家事
は分担し、子どもは産まない。

「男性」の意見

- お互い自分の仕事などのやりたい事をや
ったうえで話し合っ分担する。
- 妻の判断による。
- 夫は有休をとって、妻は仕事をやめる。

⑥ 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた経験

あなたは、たとえば「男の子は強く」や「女の子は優しく」など、「男は〇〇」、「女は〇〇」のように言われたことがありますか。(〇は1つ)

<小学生問7・中学生問7・高校生問6・大学生問5>

図表Ⅲ-2-3-9 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた経験 【小学生・中学生】

【過去の調査との比較】

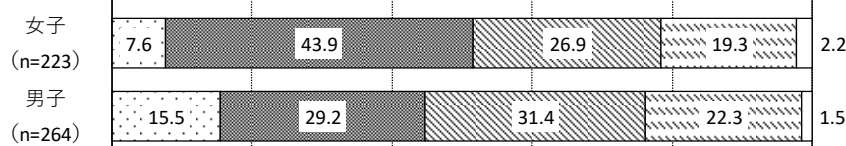
言われる(言われた)派		言われない(言われなかった)派		無回答
よく言われる(言われた)	ときどき言われる(言われた)	あまり言われない(言われなかった)	まったく言われない(言われなかった)	

<小学生> 0% 20% 40% 60% 80% 100%

【令和元年度】

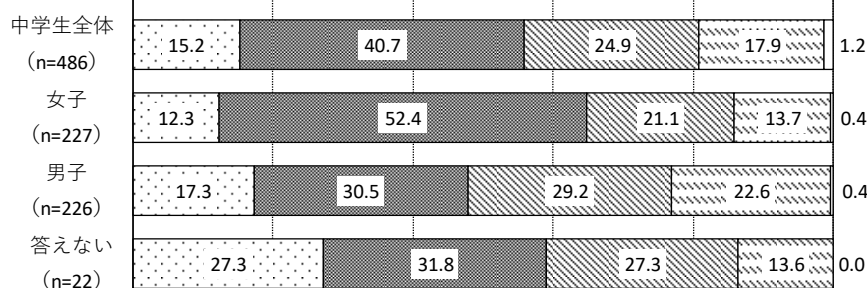


【平成26年度】

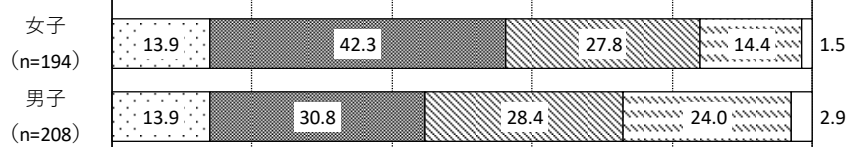


<中学生> 0% 20% 40% 60% 80% 100%

【令和元年度】



【平成26年度】

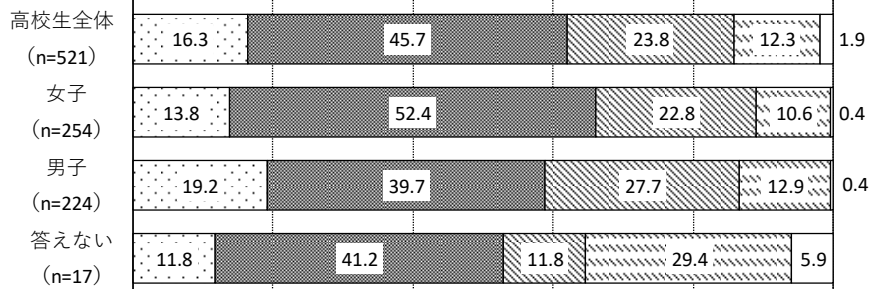


図表Ⅲ-2-3-10 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた経験 【高校生・大学生】
【過去の調査との比較】

言われる（言われた）派		言われない（言われなかった）派		無回答
よく言われる（言われた）	ときどき言われる（言われた）	あまり言われない（言われなかった）	まったく言われない（言われなかった）	

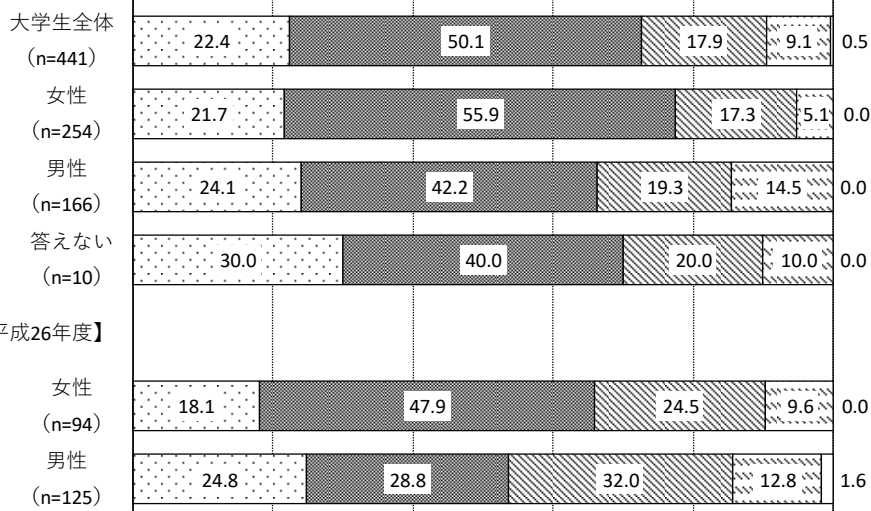
<高校生> 0% 20% 40% 60% 80% 100%

【令和元年度】



<大学生> 0% 20% 40% 60% 80% 100%

【令和元年度】



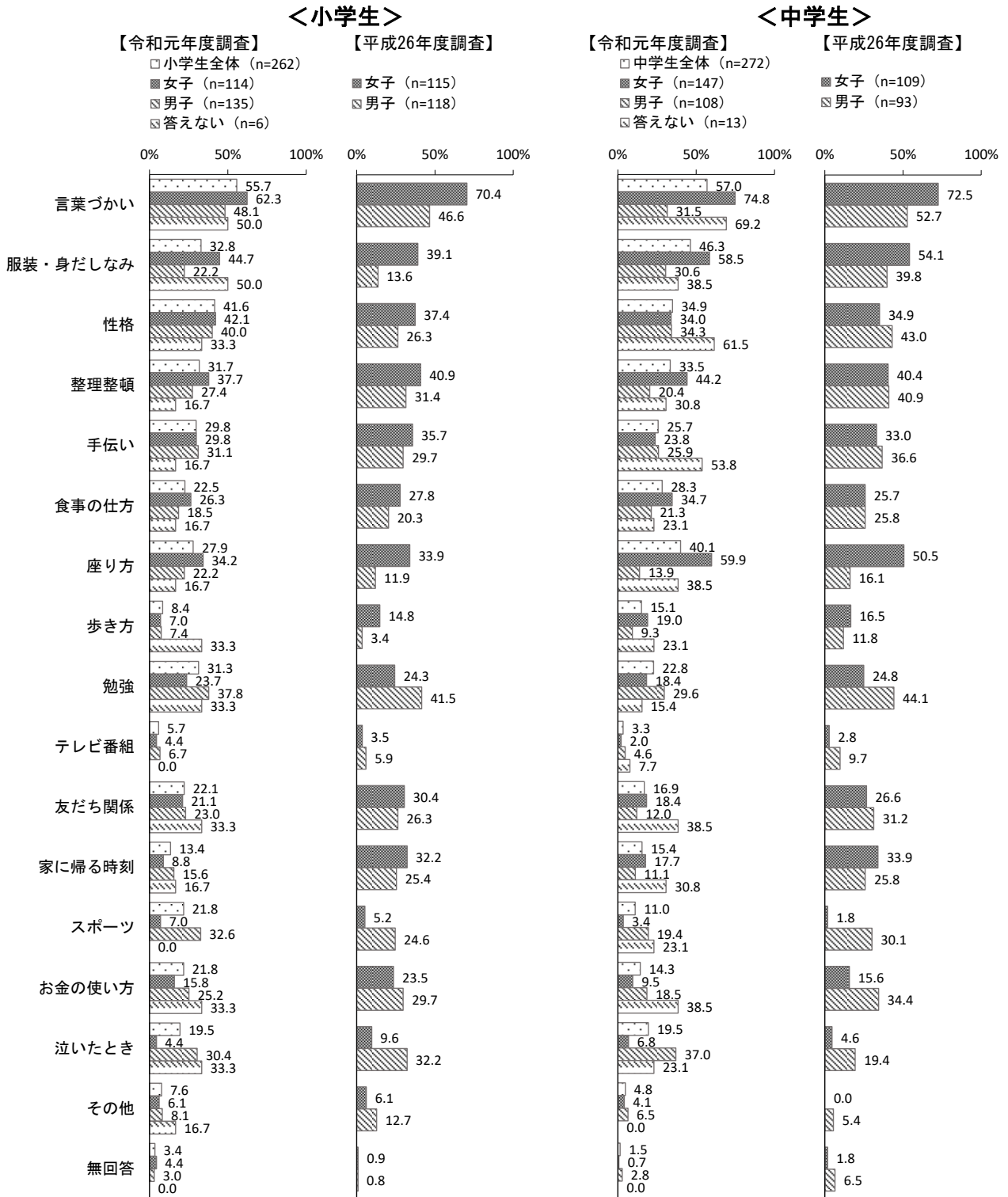
「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた経験について男女別でみると、『言われる（言われた）』（「よく言われる（言われた）」と「ときどき言われる（言われた）」の合計）は、小学生女子が57.9%、小学生男子が56.3%、中学生女子が64.7%、中学生男子が47.8%、高校生女子が66.2%、高校生男子が58.9%、大学生女性が77.6%、大学生男性が66.3%となっています。

⑦ 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた理由

【前問で「よく言われる（言われた）」「ときどき言われる（言われた）」を回答した方】
 どんなことについて言われたことがありますか。（〇はいくつでも）
 <小学生問 7-1・中学生問 7-1・高校生問 6-1・大学生問 5-1>

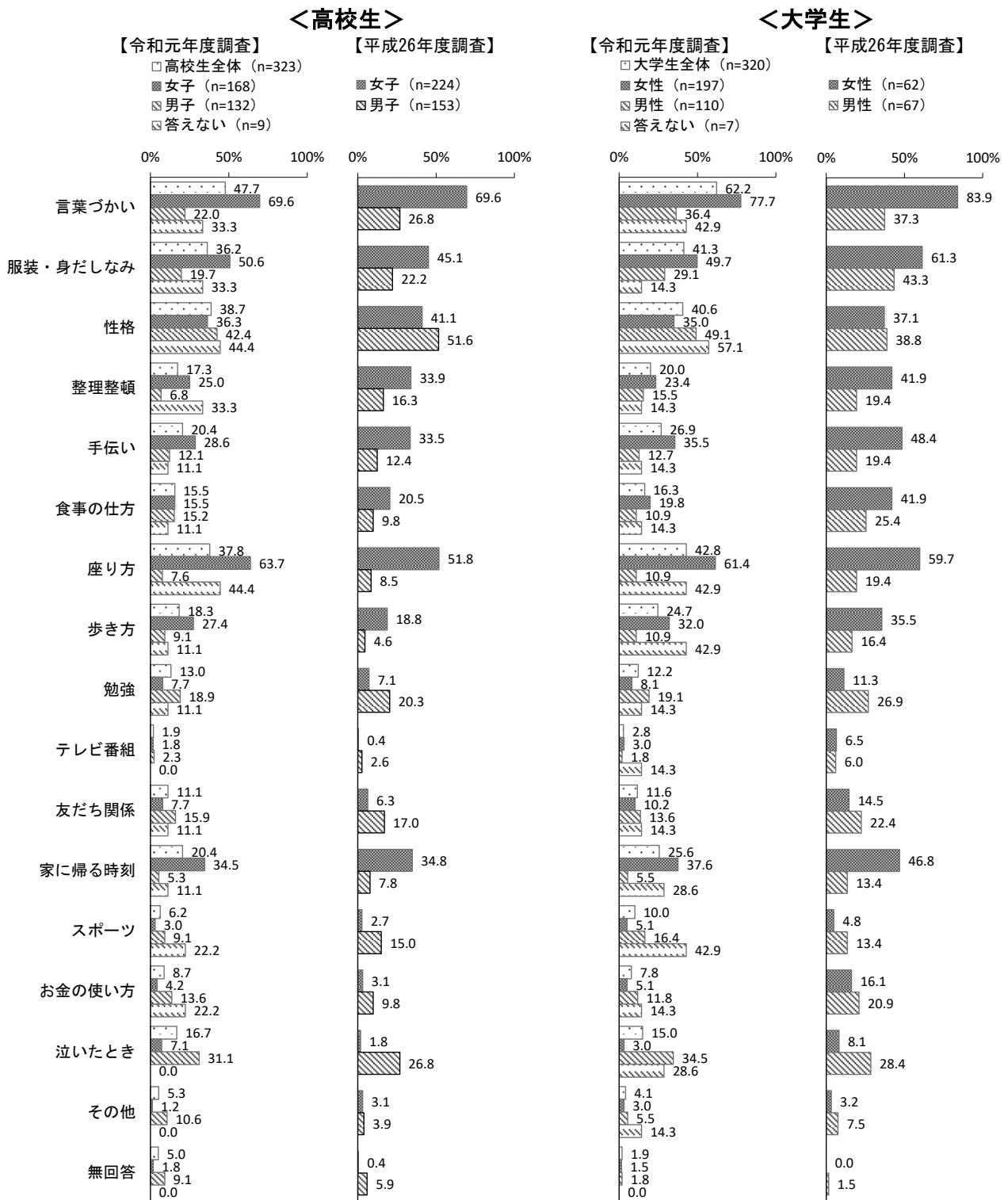
図表Ⅲ-2-3-11 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた理由 【小学生・中学生】

【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-3-12 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた理由 【高校生・大学生】

【過去の調査との比較】



「男は〇〇」「女は〇〇」と言われた理由について男女別でみると、女子（女性）の全ての年代で「言葉づかい」（小学生女子 62.3%、中学生女子 74.8%、高校生女子 69.6%、大学生女性 77.7%）の割合が最も高く、小学生男子は「言葉づかい」（48.1%）、中学生男子は「泣いたとき」（37.0%）、高校生男子、大学生男性はいずれも「性格」（高校生男子 42.4%、大学生男性 49.1%）の割合が最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

「女子」の意見

- 声の大きさ
- 男の子は家を守る。

「男子」の意見

- 力をつよくなる。
- あくびの仕方
- 女の人が悪いのに手を出したらしかられる。

<高校生>

「女子」の意見

- 笑い方
- 食事の量

「男子」の意見

- 女性に暴力は絶対するな。
- 仕事で稼ぐ
- 他人に対する対応、雰囲気
- 食事の量

<中学生>

「女子」の意見

- えんぴつ、ペンの持ち方
- 人との対応や話題などのこと
- 字のきれいさ

「男子」の意見

- 荷物を持つとき
- 応援団や委員会に入ったら、と言われた。

<大学生>

「女性」の意見

- 習い事、料理、結婚、子どもを産むこと、親の老後
- 下宿させてくれない。

「男性」の意見

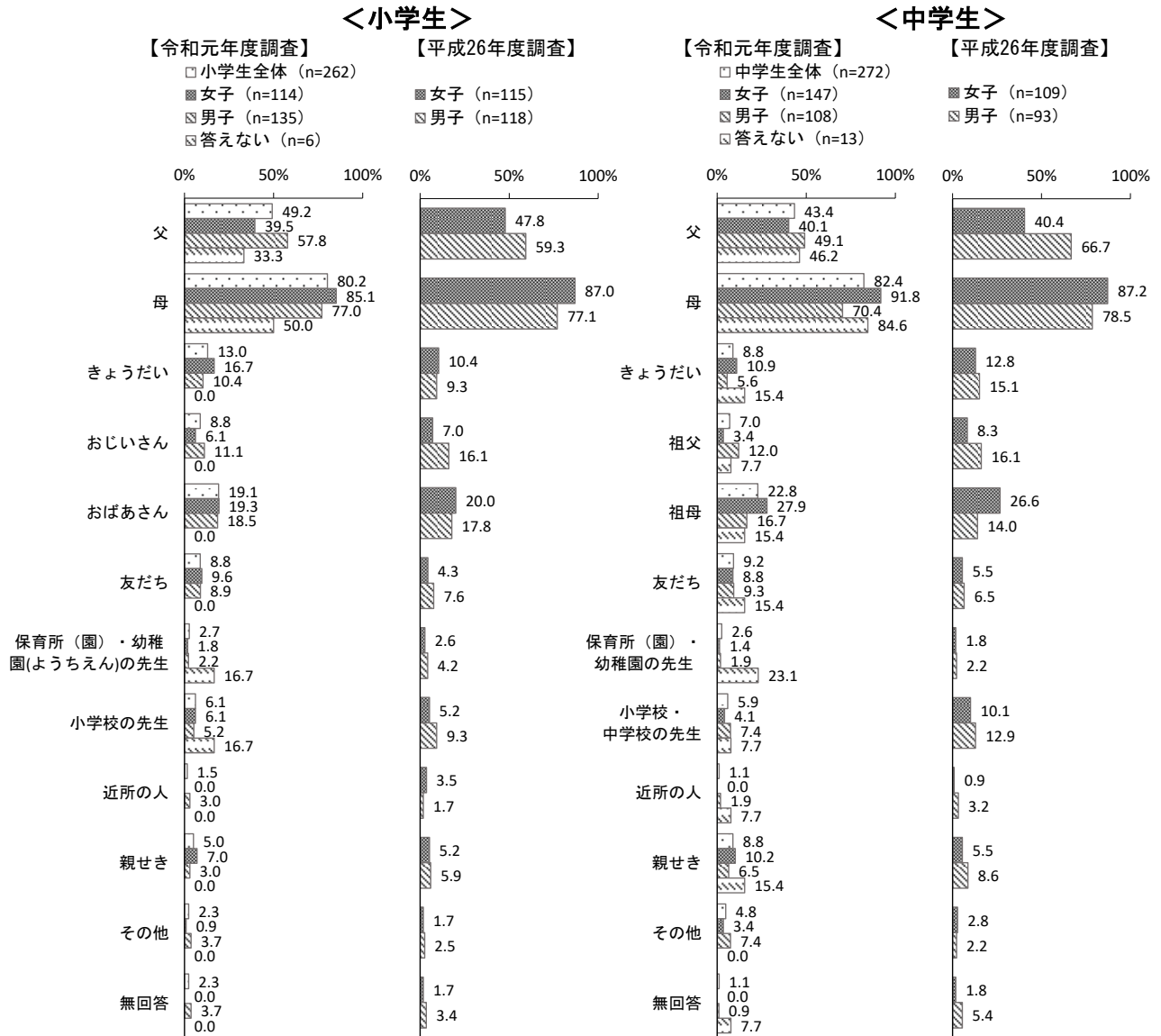
- 体格、力量
- 金を稼ぐ

⑧ 「男は〇〇」「女は〇〇」とだれに言われたか

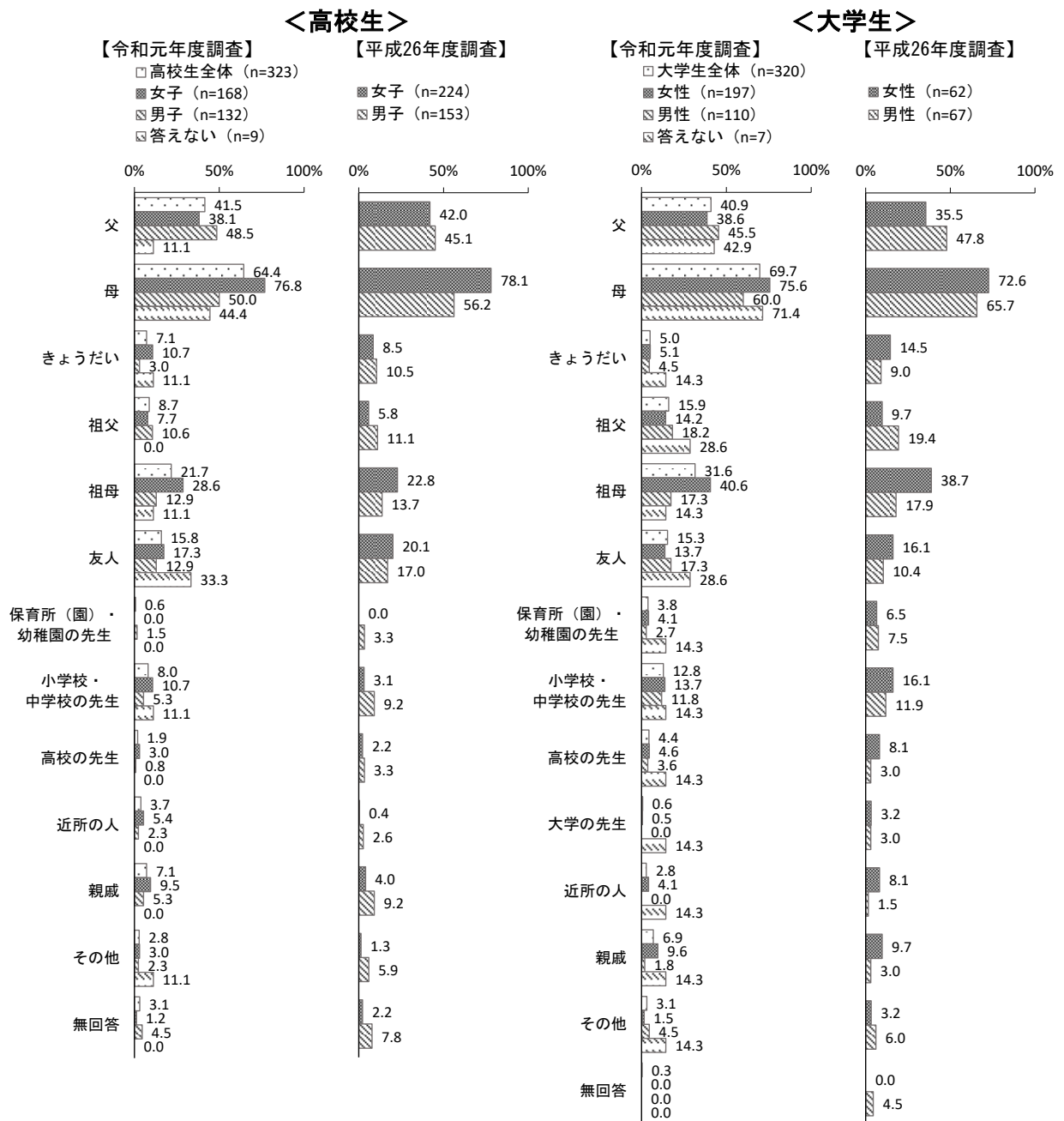
【前問で「よく言われる（言われた）」「ときどき言われる（言われた）」を回答した方】
 それはだれに言われましたか。（〇はいくつでも）
 <小学生問 7-2・中学生問 7-2・高校生問 6-2・大学生問 5-2>

図表Ⅲ-2-3-13 「男は〇〇」「女は〇〇」とだれに言われたか 【小学生・中学生】

【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-3-14 「男は〇〇」「女は〇〇」とだれに言われたか 【高校生・大学生】
【過去の調査との比較】



「男は〇〇」「女は〇〇」とだれに言われたかについて、全ての年代で「母」(小学生女子 85.1%、小学生男子 77.0%、中学生女子 91.8%、中学生男子 70.4%、高校生女子 76.8%、高校生男子 50.0%、大学生女性 75.6%、大学生男性 60.0%) の割合が最も高くなっています。

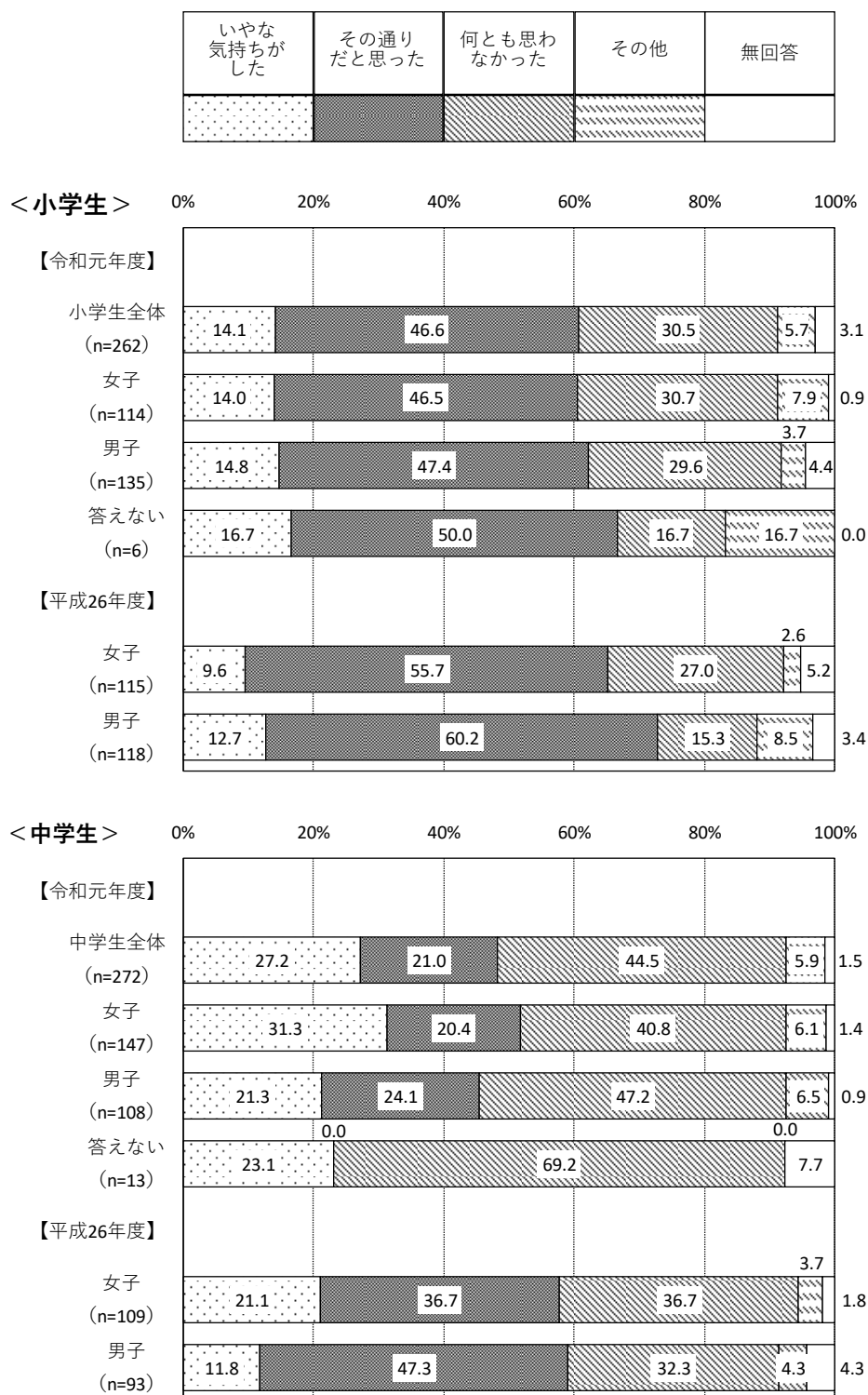
「その他」の意見 (主な回答)

- 塾の先生
- スポーツのコーチ
- 習い事の指導者

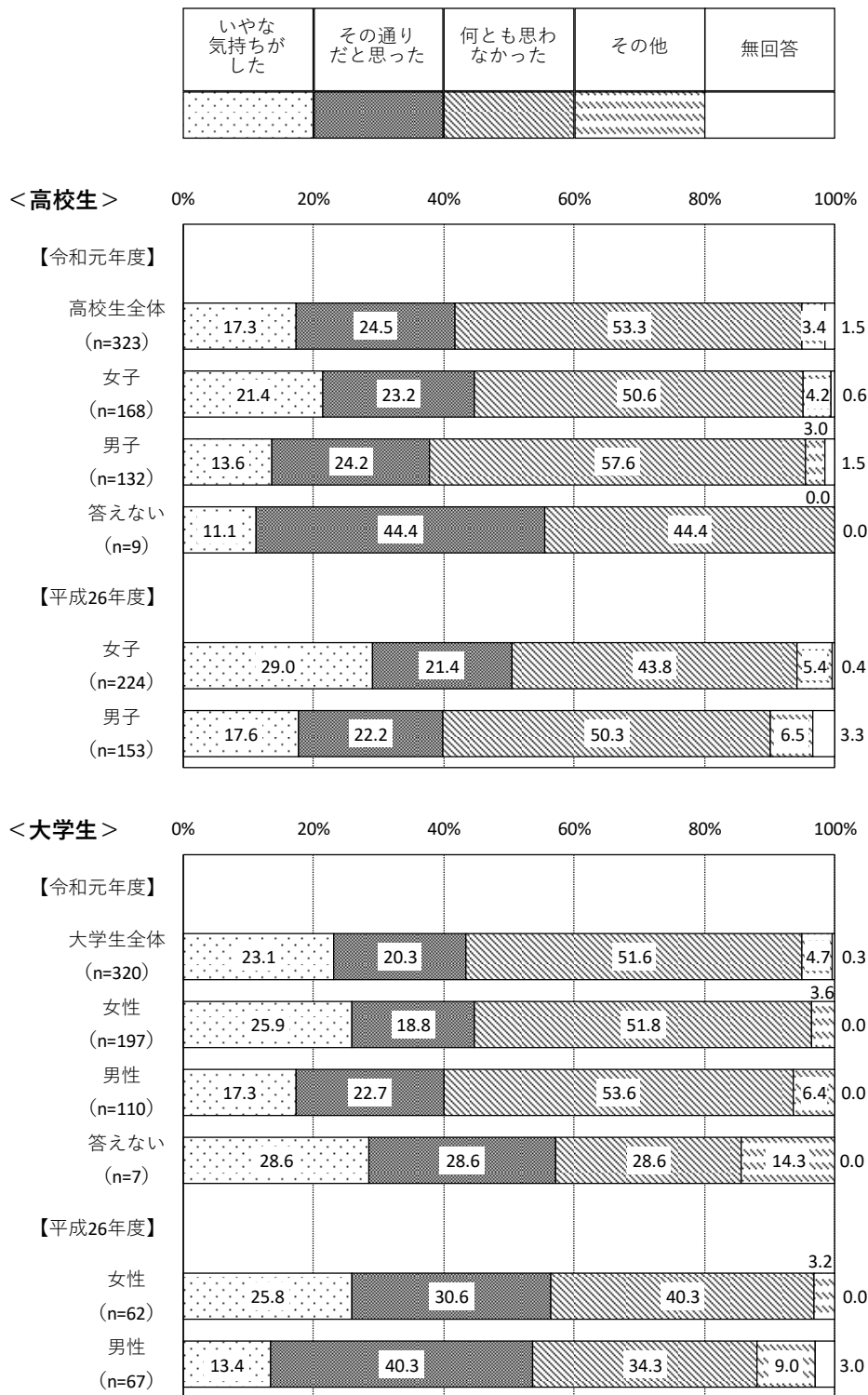
⑨ 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われたときの気持ち

【前問で「よく言われる（言われた）」「ときどき言われる（言われた）」を回答した方】
 あなたは言われたとき、どのような気持ちになりましたか。（〇は1つ）
 <小学生問 7-3・中学生問 7-3・高校生問 6-3・大学生問 5-3>

図表Ⅲ-2-3-15 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われたときの気持ち 【小学生・中学生】
 【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-3-16 「男は〇〇」「女は〇〇」と言われたときの気持ち 【高校生・大学生】
【過去の調査との比較】



「男は〇〇」「女は〇〇」と言われたときの気持ちについて男女別でみると、小学生では「その通りだと思った」（小学生女子 46.5%、小学生男子 47.4%）の割合が最も高く、中学生、高校生、大学生では「何とも思わなかった」（中学生女子 40.8%、中学生男子 47.2%、高校生女子 50.6%、高校生男子 57.6%、大学生女性 51.8%、大学生男性 53.6%）の割合が最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<小学生>

「女子」の意見

- 分からなかった。
- 自分は自分の性格でやりたいと思った。
- とてもうれしい気持ちでした。

「男子」の意見

- うるさいと思うし、まあしゃあないと思う。
- 自分の事を思っていてありがとうございます。

<高校生>

「女子」の意見

- 差別だと思った。
- 親が言うからそうと思った。

「男子」の意見

- なんでいけないのか意味がわからなかった。

<中学生>

「女子」の意見

- いやだったが、その通りだと思った。
- うるさい。別に良くない？
- 決めつけるのは良くないと思った。

「男子」の意見

- またや
- うざかった

<大学生>

「女性」の意見

- 勉強になった。
- 男に生まれたいと思った。
- 聞き流しておこうと思った。

「男性」の意見

- 納得はしないが、直そうと思った。
- 黙って欲しかった。
- 人それぞれやからいいやん。

⑩ 男女がともに働きやすい社会の環境をつくるために必要だと思うこと

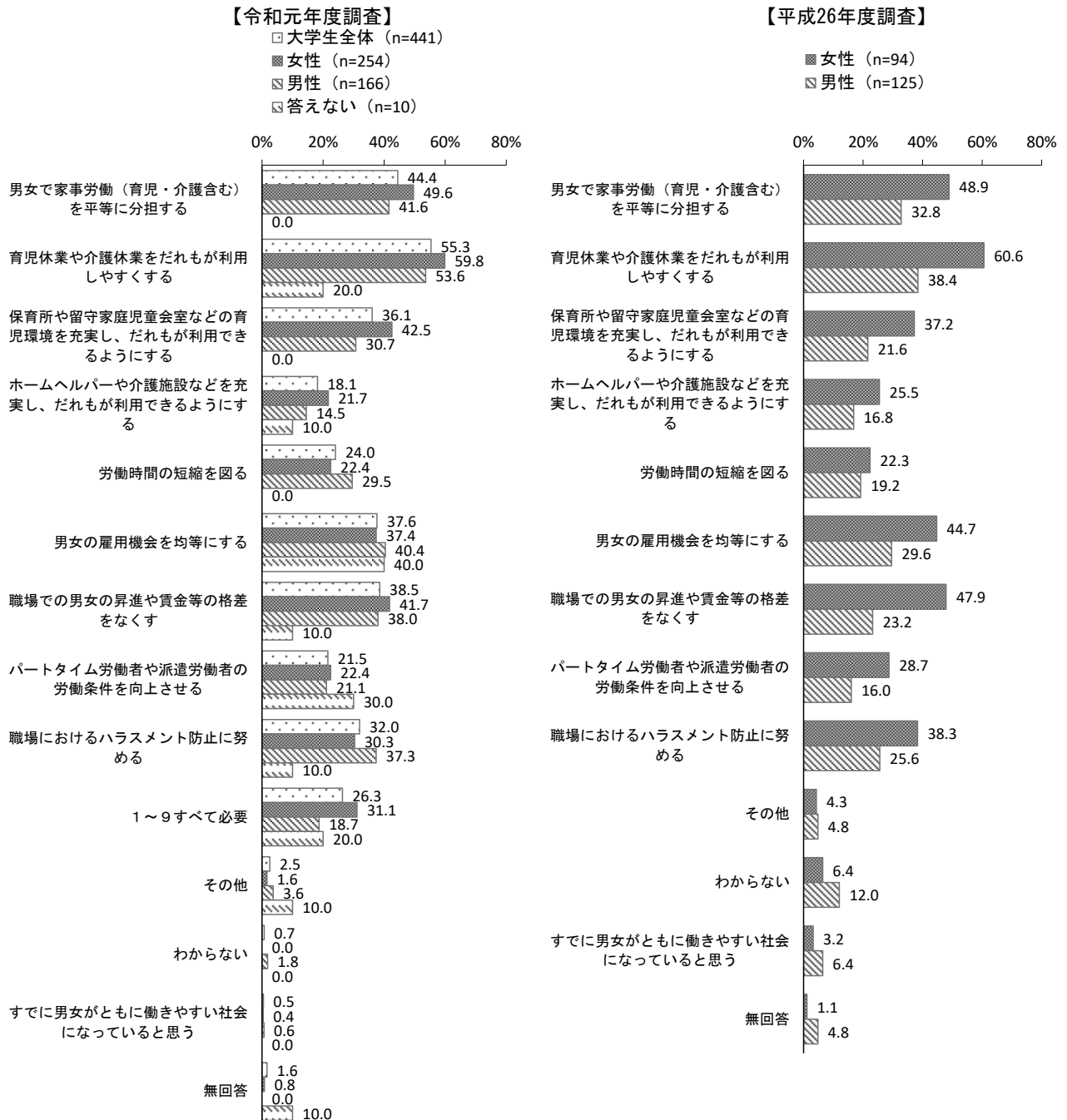
男女がともに働きやすい社会の環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

<大学生問6>

図表Ⅲ-2-3-17 男女がともに働きやすい社会の環境をつくるために必要だと思うこと

【過去の調査との比較】

<大学生>



男女がともに働きやすい社会の環境をつくるために必要だと思うことについて男女別で見ると、女性・男性いずれも「育児休業や介護休業をだれもが利用しやすくする」（大学生女性 59.8%、大学生男性 53.6%）の割合が最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

「女性」の意見

- そもそも「男女」という考え方をやめる。

「男性」の意見

- 男女の役割についての古い考えを変えていく運動をする。
- そもそも性別が2つだけだとは思わないので、性別についての教育をしたほうが良いと思う。
- 年収の差を男女で0にする。

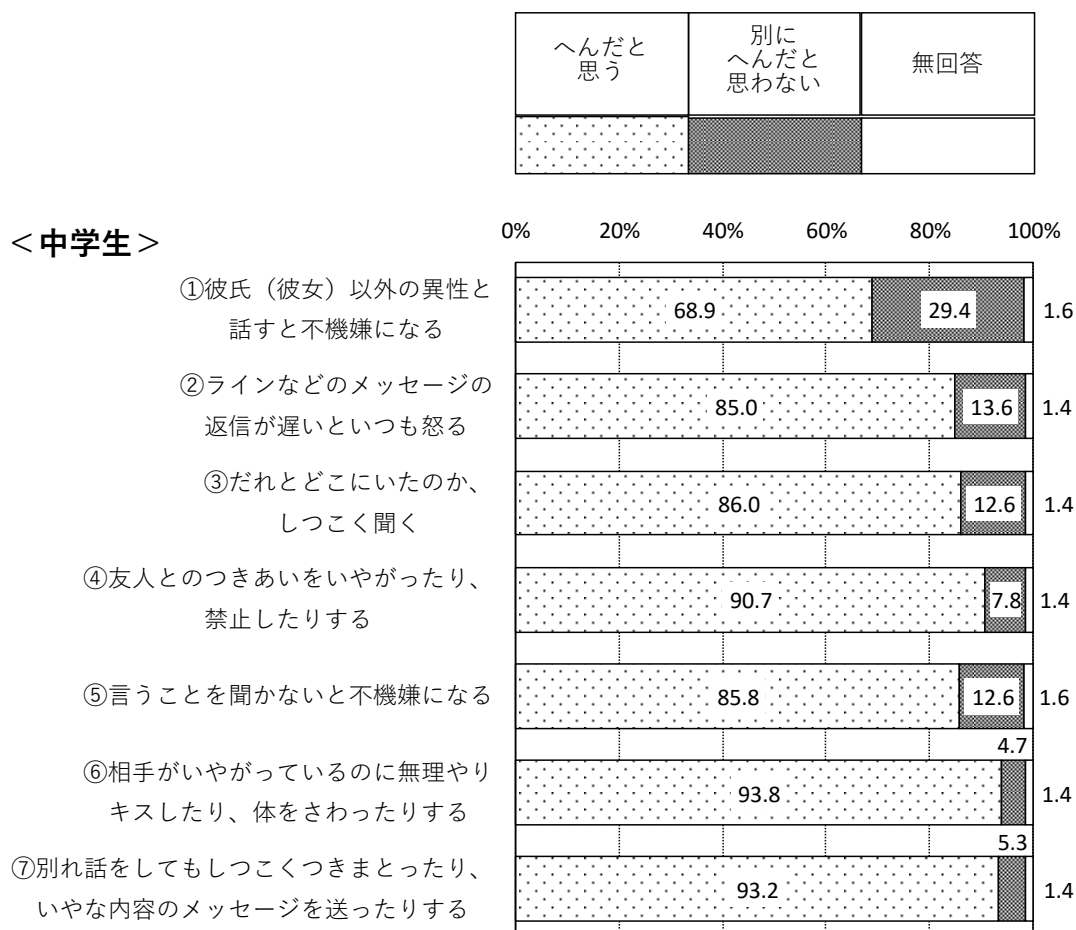
(4) 暴力・人権について

① 男女交際での関係についてどう思うか

あなたは、男女交際について次の(1)～(7)のような関係をどのように思いますか。(○はそれぞれ1つ)

<中学生問8・高校生問7>

図表Ⅲ-2-4-1 男女交際での関係についてどう思うか 【中学生】

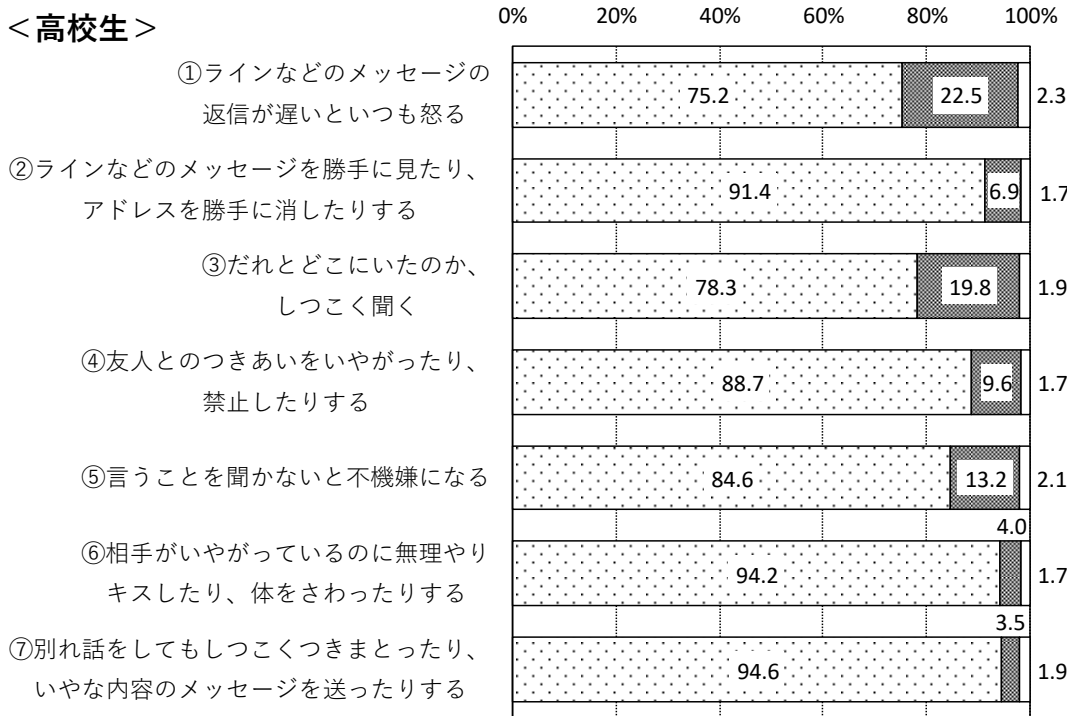


男女交際の関係についてどう思うかについて中学生では、「へんだと思う」と回答した人の割合は、「⑥相手がいやがっているのに無理やりキスしたり、体をさわったりする」が93.8%で最も高く、次いで「⑦別れ話をしてもしつこくつきまったり、いやな内容のメッセージを送ったりする」が93.2%、「④友人とのつきあいをいやがったり、禁止したりする」が90.7%と続いており、男女別でみると、「①彼氏(彼女)以外の異性と話す和不機嫌になる」以外の項目で女子の方が男子より高くなっています。

図表Ⅲ-2-4-2 男女交際での関係についてどう思うか 【高校生】

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答

<高校生>

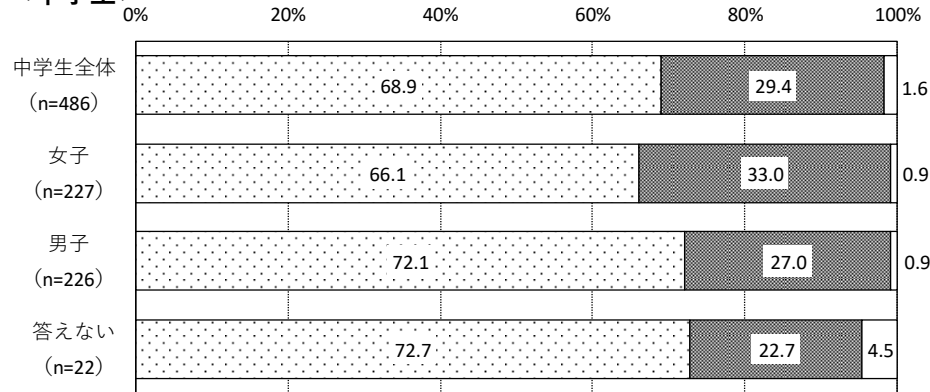


高校生では、「へんだと思う」と回答した人の割合は、「⑦別れ話をしてもしつこくつきまったり、いやな内容のメッセージを送ったりする」が94.6%で最も高く、次いで「⑥相手がいやがっているのに無理やりキスしたり、体をさわったりする」が94.2%、「②ラインなどのメッセージを勝手に見たり、アドレスを勝手に消したりする」が91.4%と続いており、男女別で見ると、「①ラインなどのメッセージの返信が遅いといつも怒る」以外の項目で女子の方が男子より高くなっています。

図表Ⅲ-2-4-3 ①彼氏（彼女）以外の異性と話すと不機嫌になる

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答

<中学生>

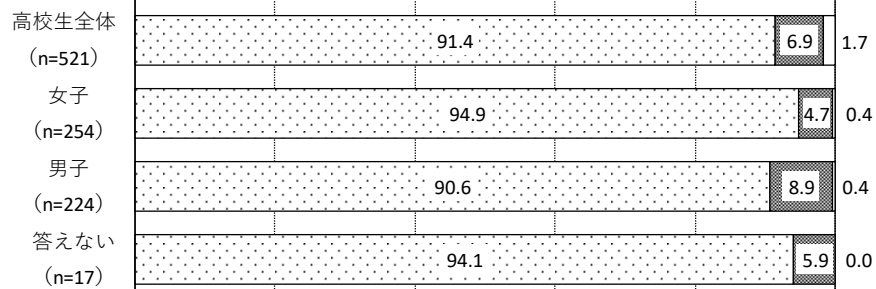


図表Ⅲ-2-4-4 ②ラインなどのメッセージを勝手に見たり、アドレスを勝手に消したりする
【高校生】【過去の調査との比較】

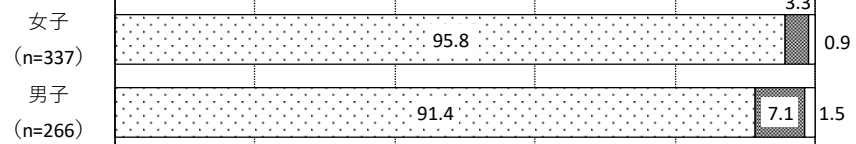
へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答

<高校生>

【令和元年度】

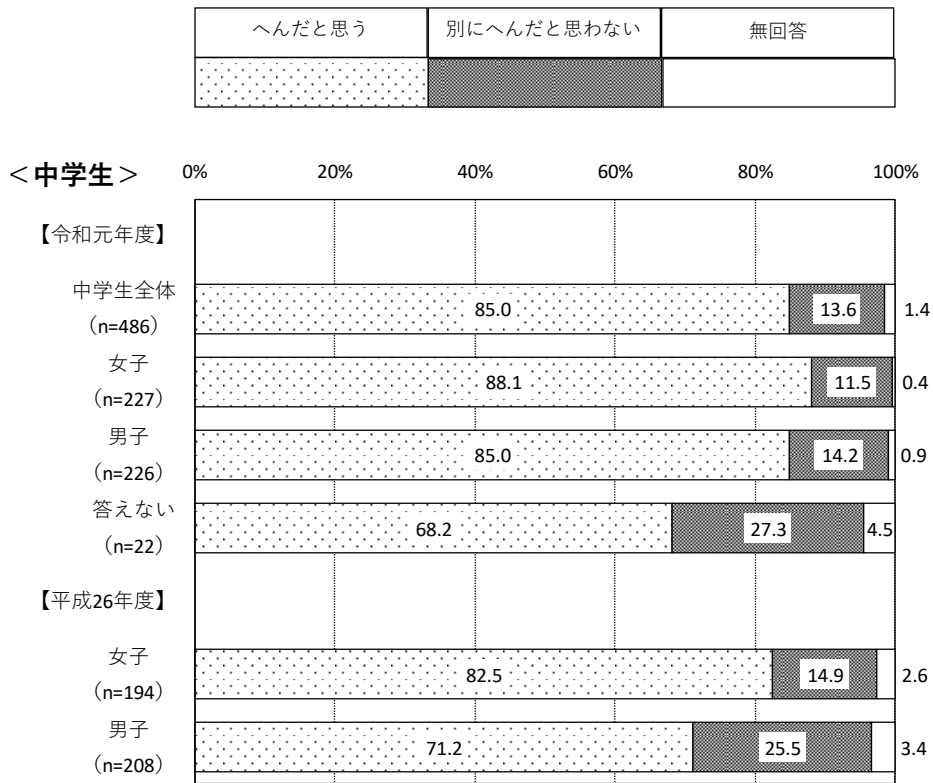


【平成26年度】

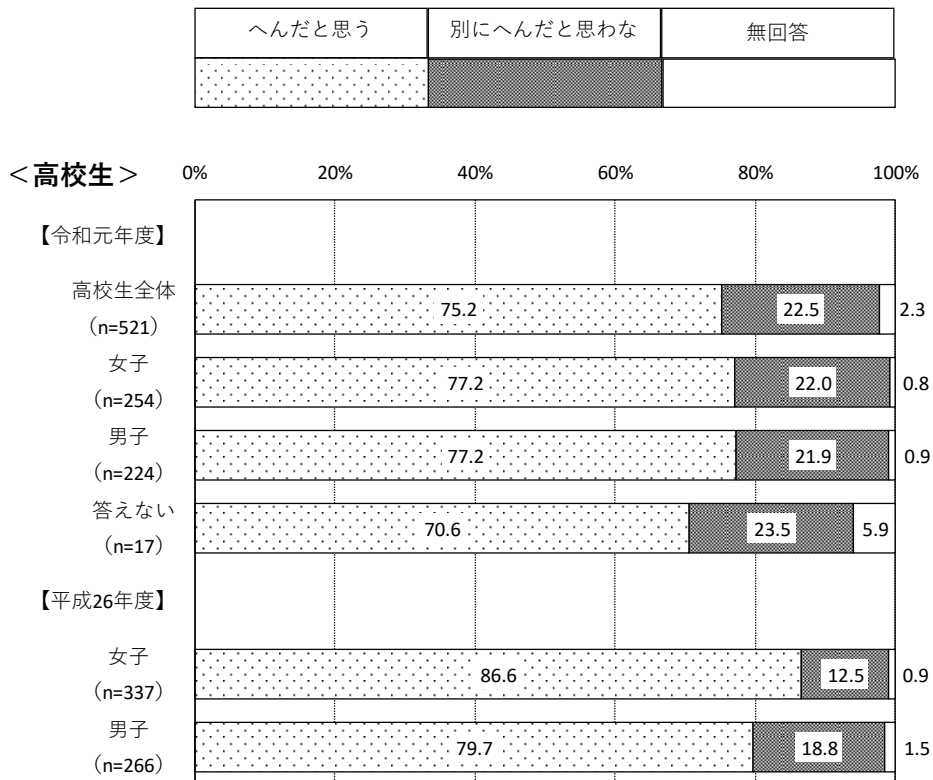


※平成 26 年度調査は「メールを勝手に見たり、メールアドレスを勝手に消したりする」

図表Ⅲ-2-4-5 ②ラインなどのメッセージの返信が遅いといつも怒る【中学生】
【過去の調査との比較】



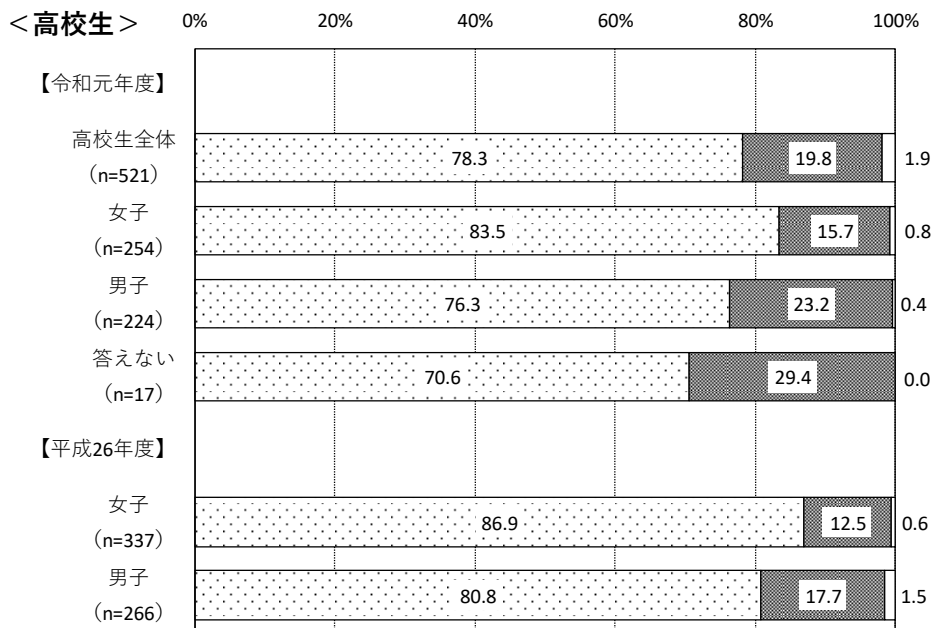
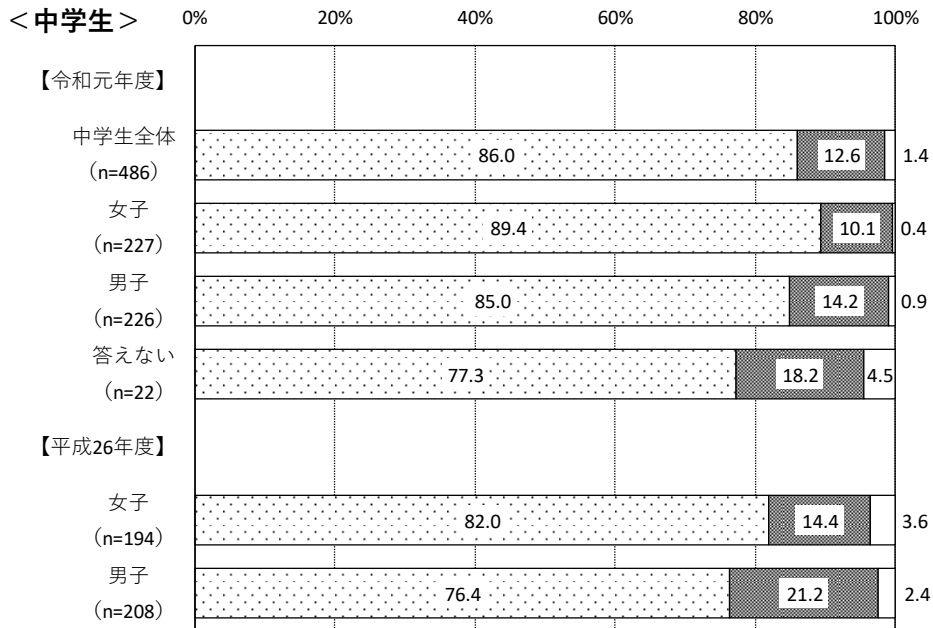
①ラインなどのメッセージの返信が遅いといつも怒る【高校生】
【過去の調査との比較】



※平成26年度調査は「メールの返信が遅いといつも怒る」

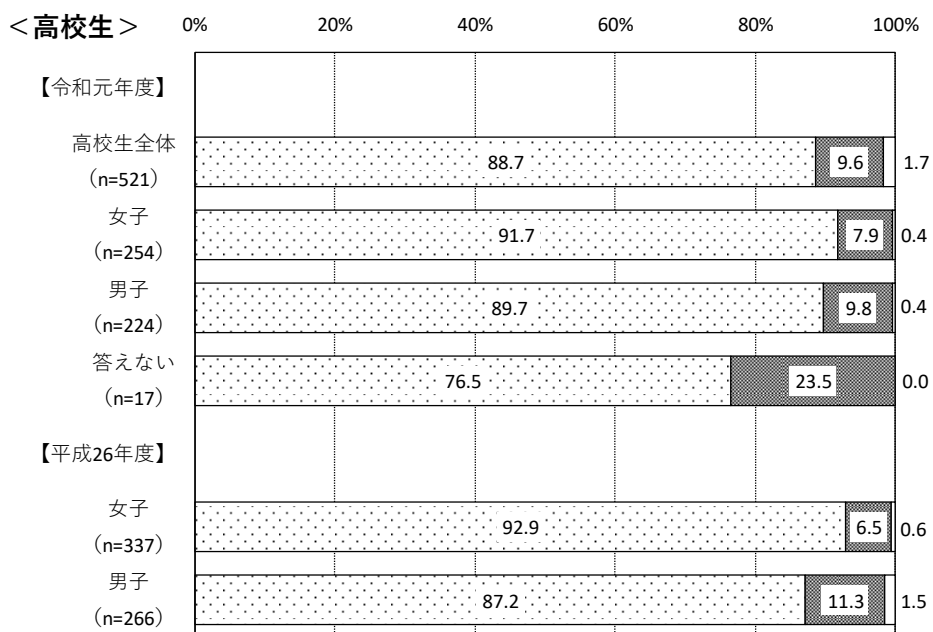
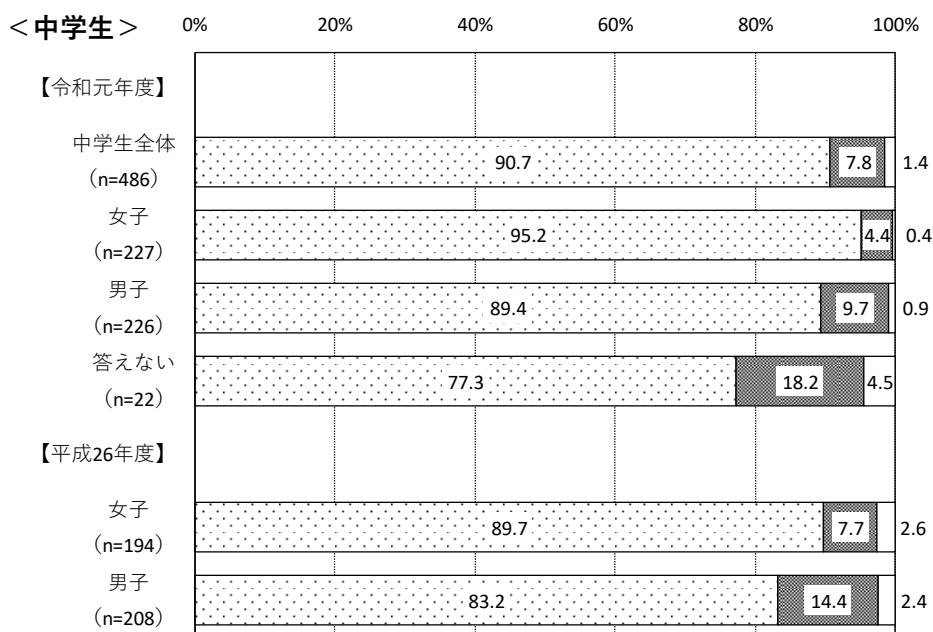
図表Ⅲ-2-4-6 ③だれとどこにいたのか、しつこく聞く 【過去の調査との比較】

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答



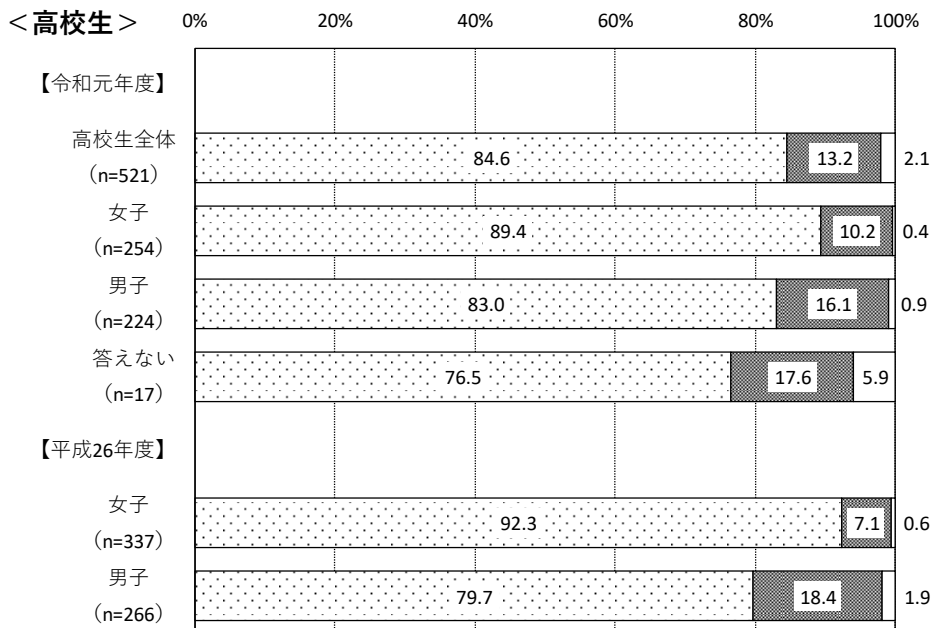
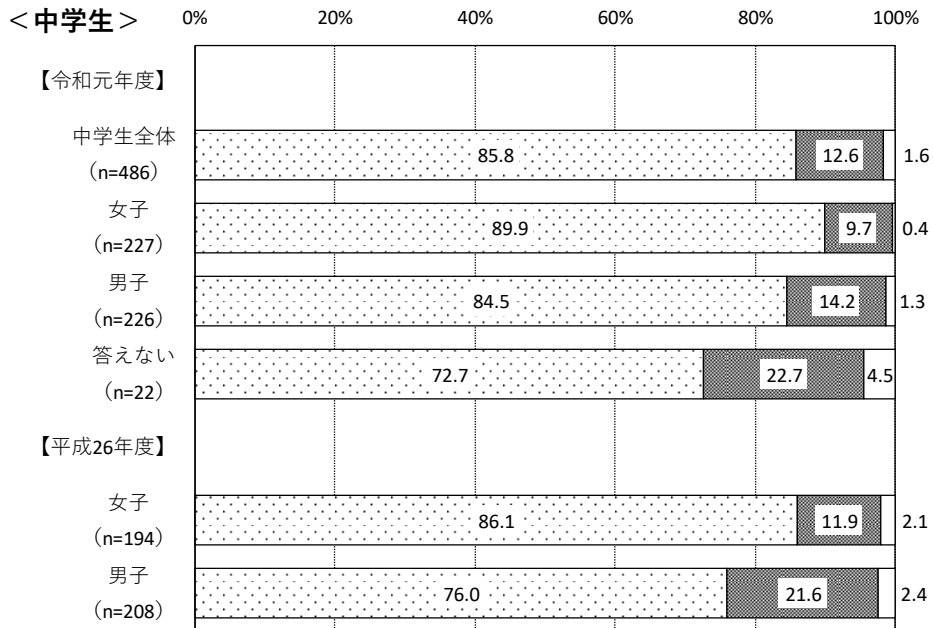
図表Ⅲ-2-4-7 ④友人とのつきあいをいやがったり、禁止したりする 【過去の調査との比較】

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答



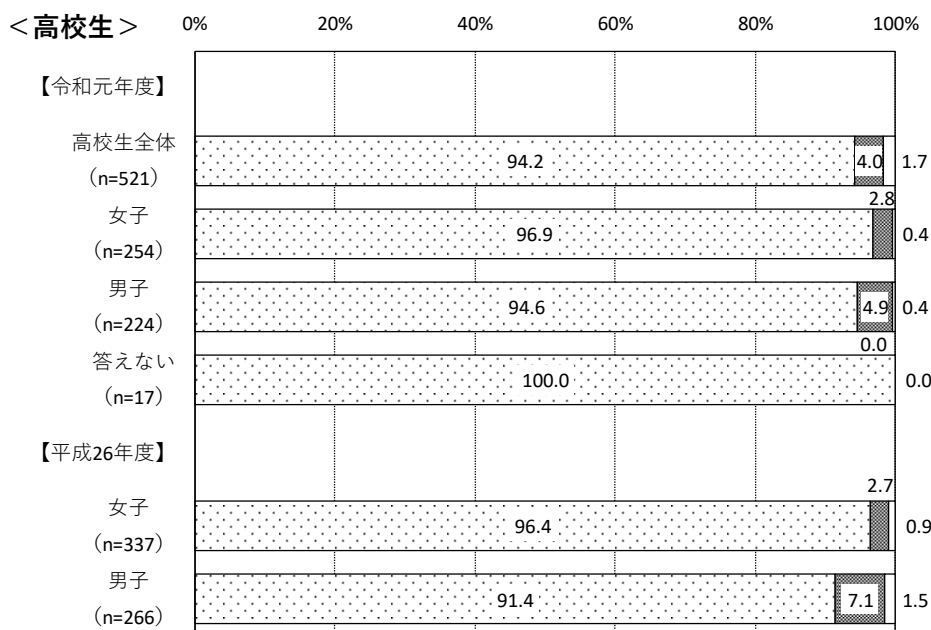
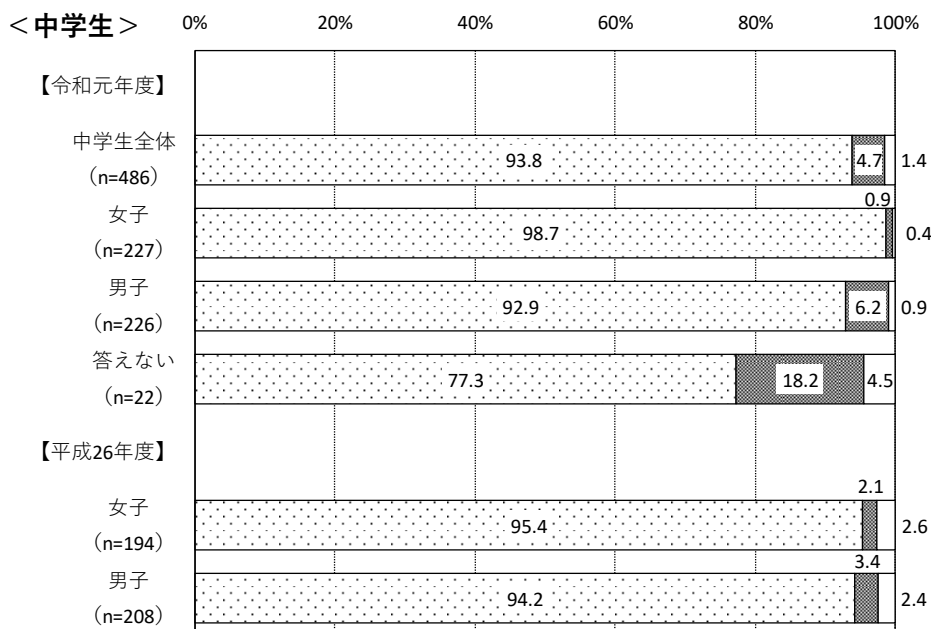
図表Ⅲ-2-4-8 ⑤言うことを聞かないと不機嫌になる 【過去の調査との比較】

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答



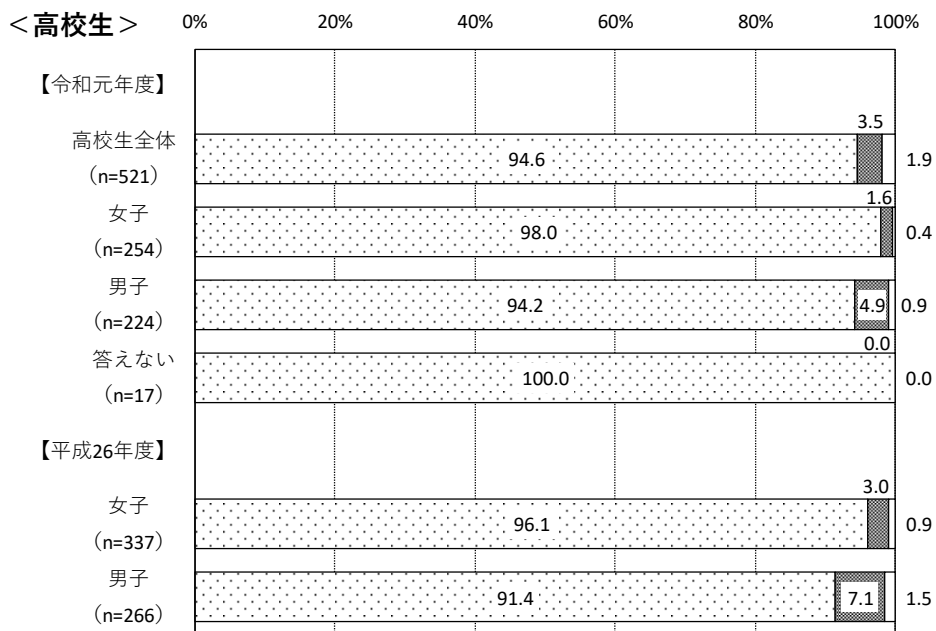
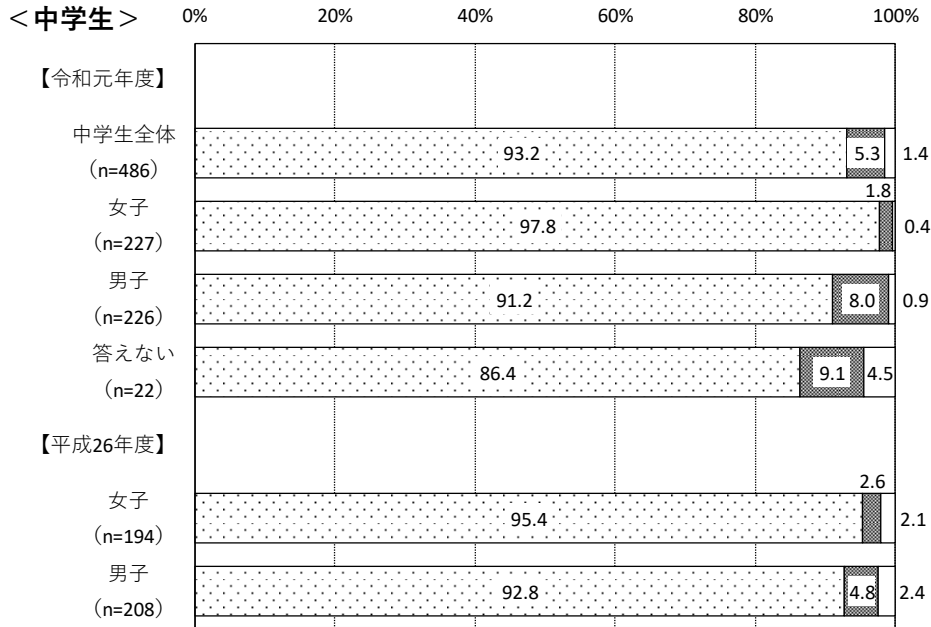
図表Ⅲ-2-4-9 ⑥相手がいやがっているのに無理やりキスしたり、体をさわったりする
【過去の調査との比較】

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答



図表Ⅲ-2-4-10 ⑦別れ話をしてもしつこくつきまったり、いやな内容のメッセージを送ったりする【過去の調査との比較】

へんだと思う	別にへんだと思わない	無回答

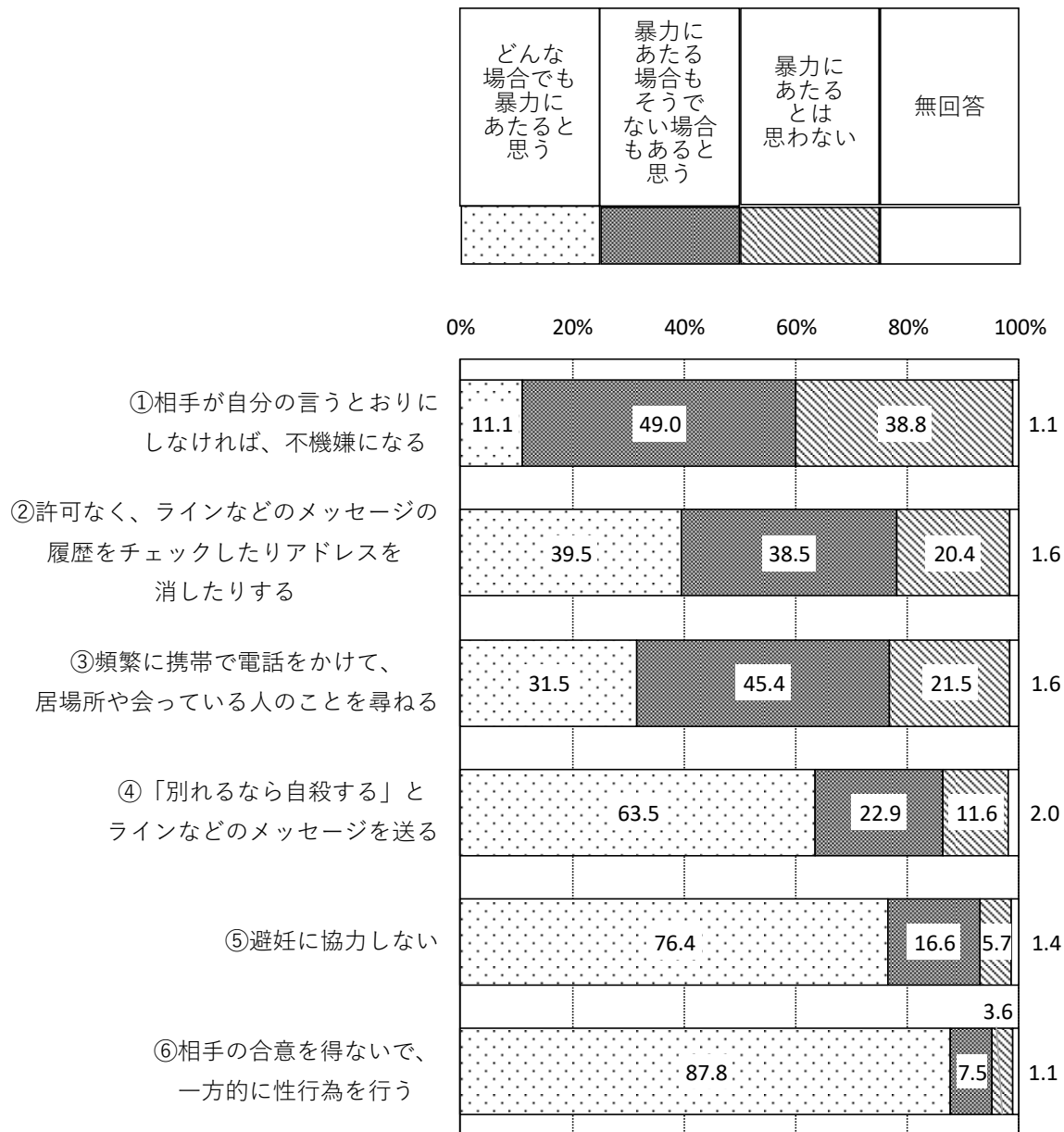


② 恋人同士の間でのDVだと思ふ行為

恋人同士の間で次の(1)～(6)のようなことが行われた場合、あなたは、これらが暴力にあたると思いますか。(○は各項目に1つ)

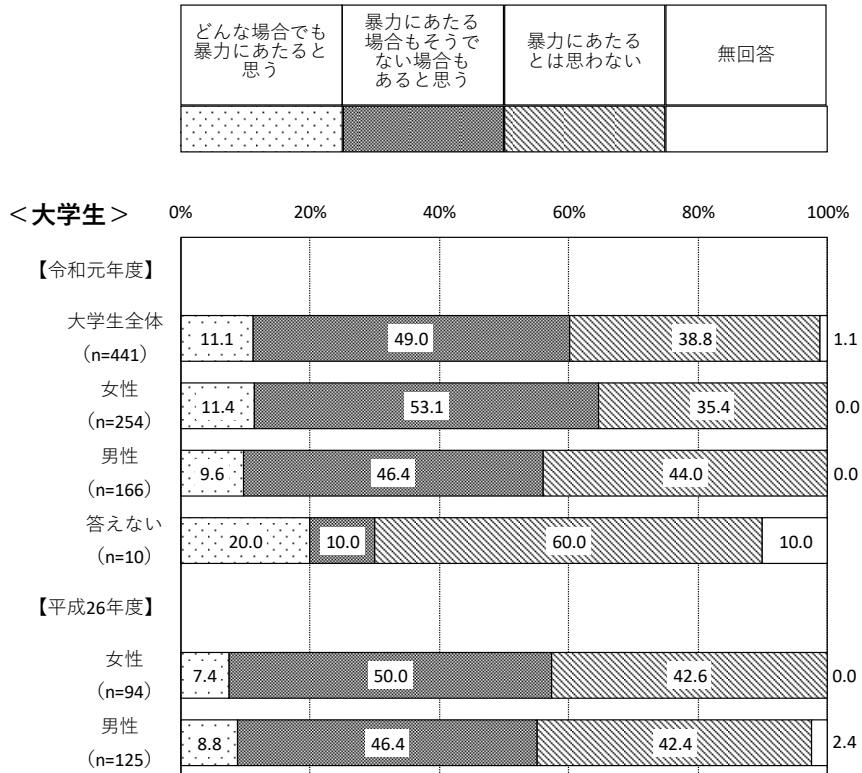
<大学生問7>

図表Ⅲ-2-4-11 恋人同士の間でのDVだと思ふ行為

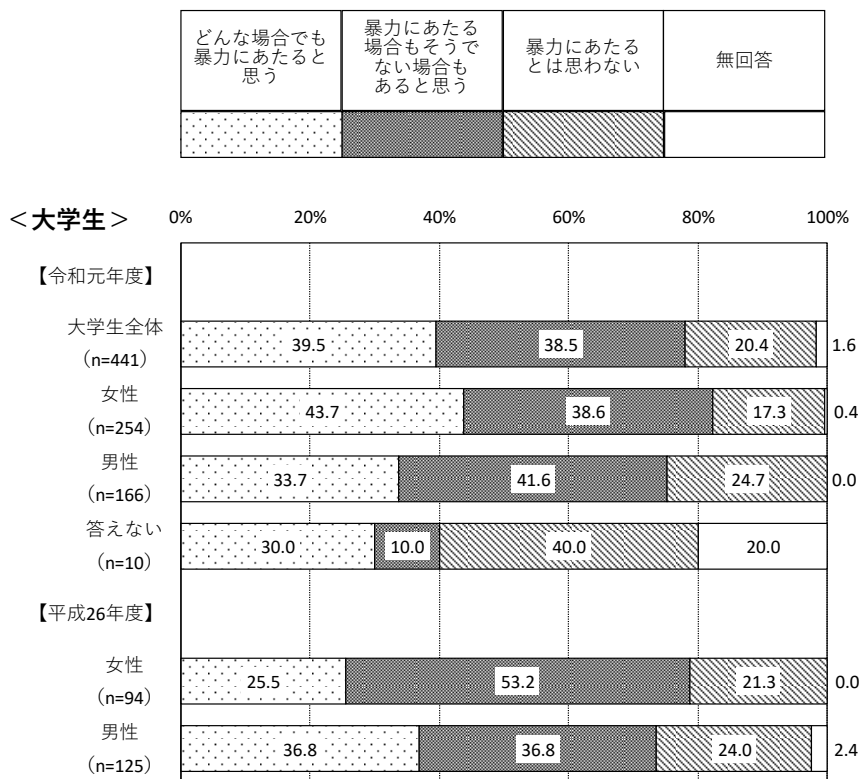


恋人同士の間でDVだと思ふ行為について、「⑥相手の合意を得ないで、一方的に性行為を行う」が『どんな場合でも暴力にあたる』と思ふのは女性93.3%、男性82.5%で最も高くなっています。「⑤避妊に協力しない」が『どんな場合でも暴力にあたると思う』のは女性84.6%、男性66.9%で男女での差が見られます。

図表Ⅲ-2-4-12 ①相手が自分の言うとおりにしなければ、不機嫌になる 【過去の調査との比較】

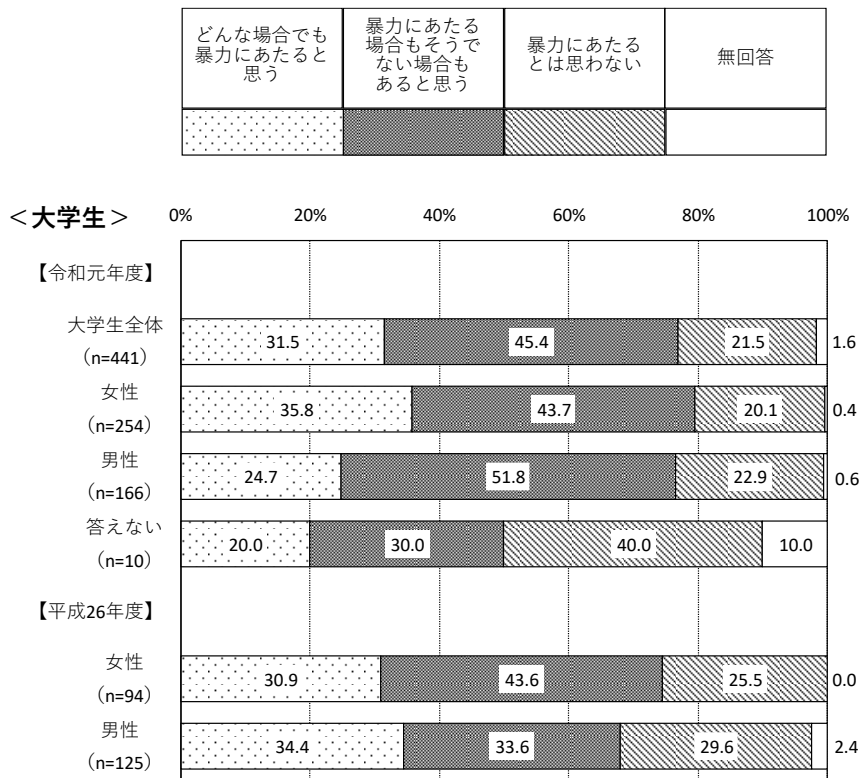


図表Ⅲ-2-4-13 ②許可なく、ラインなどのメッセージの履歴をチェックしたりアドレスを消したりする 【過去の調査との比較】

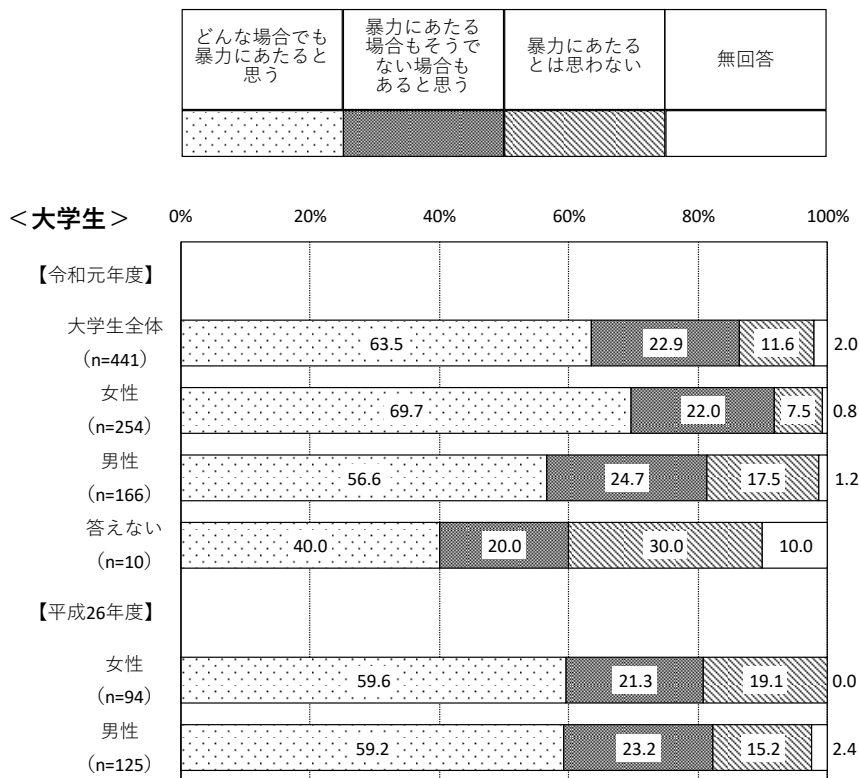


※平成 26 年度調査は「許可なく、携帯の送受信の履歴をチェックしたり、アドレスを消したりする」

図表Ⅲ-2-4-14 ③頻繁に携帯で電話をかけて、居場所や会っている人のことを尋ねる
【過去の調査との比較】

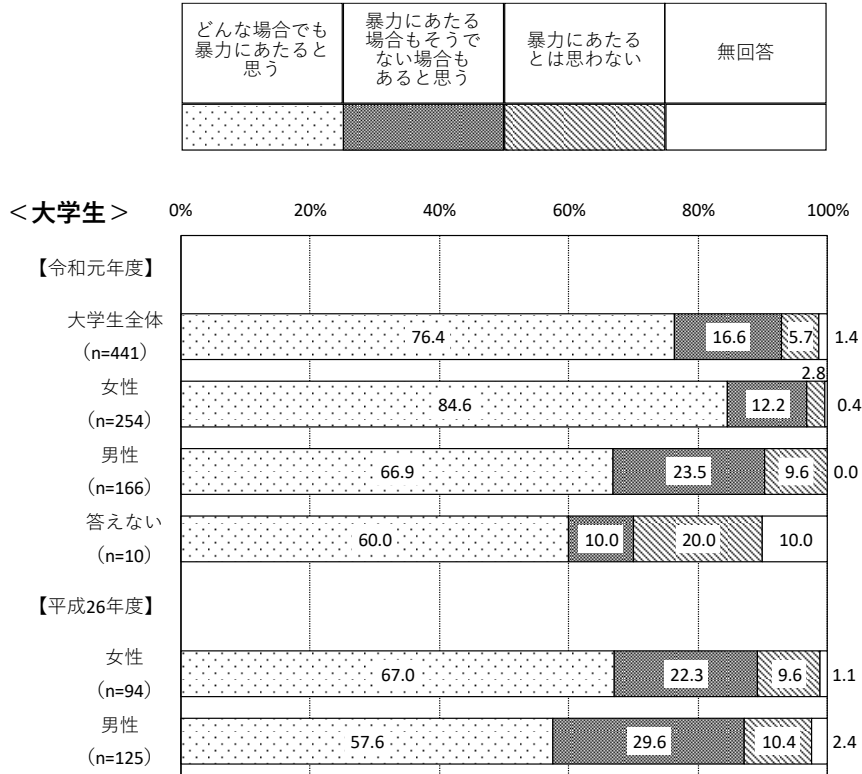


図表Ⅲ-2-4-15 ④「別れるなら自殺する」とラインなどのメッセージを送る
【過去の調査との比較】

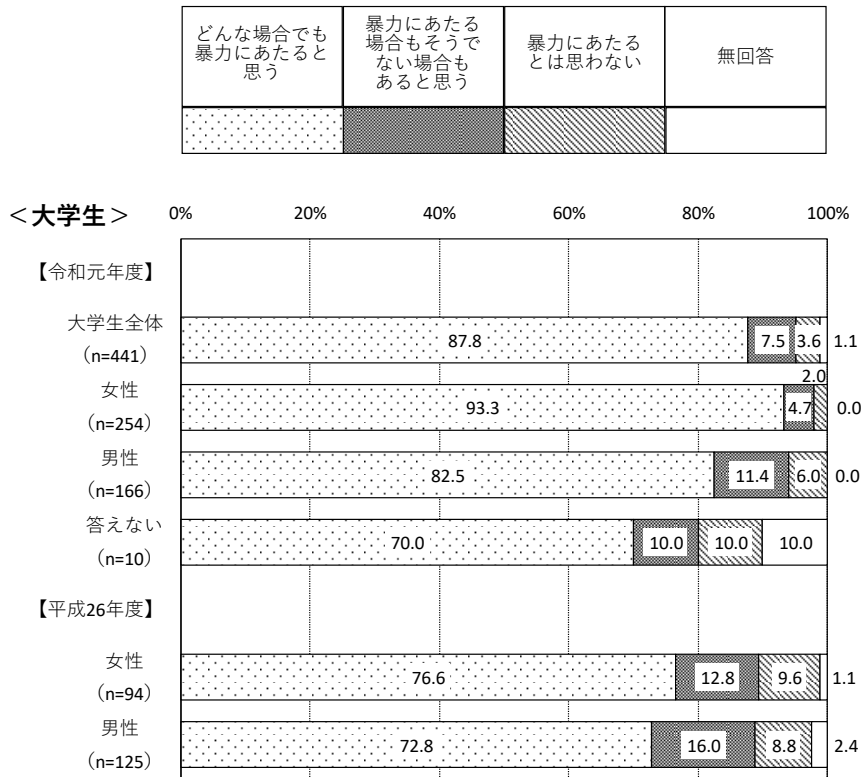


※平成26年度調査は「別れるなら自殺する」とメールを送る」

図表Ⅲ-2-4-16 ⑤避妊に協力しない 【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-4-17 ⑥相手の合意を得ないで、一方的に性行為を行う 【過去の調査との比較】

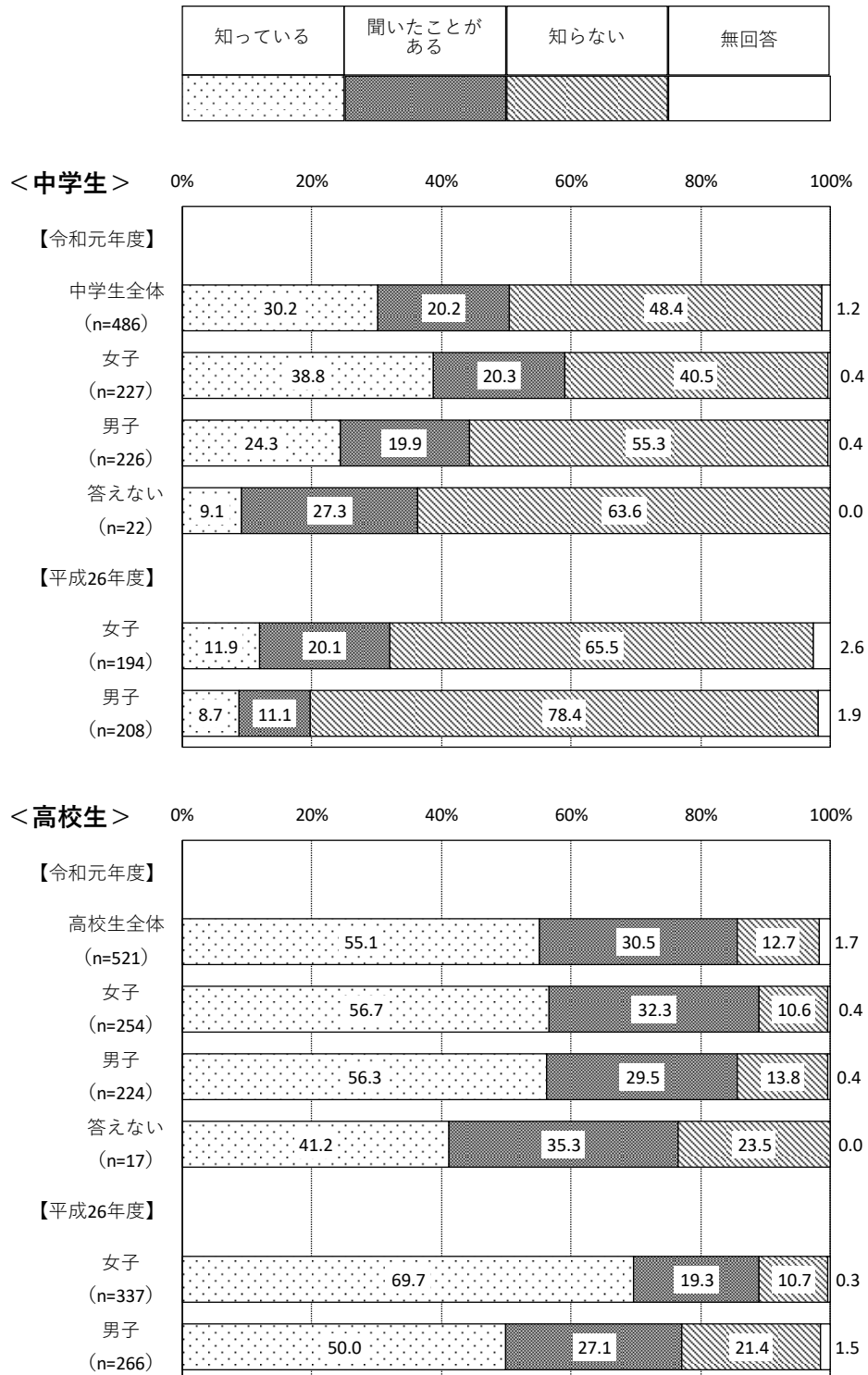


③ デートDVの認知度

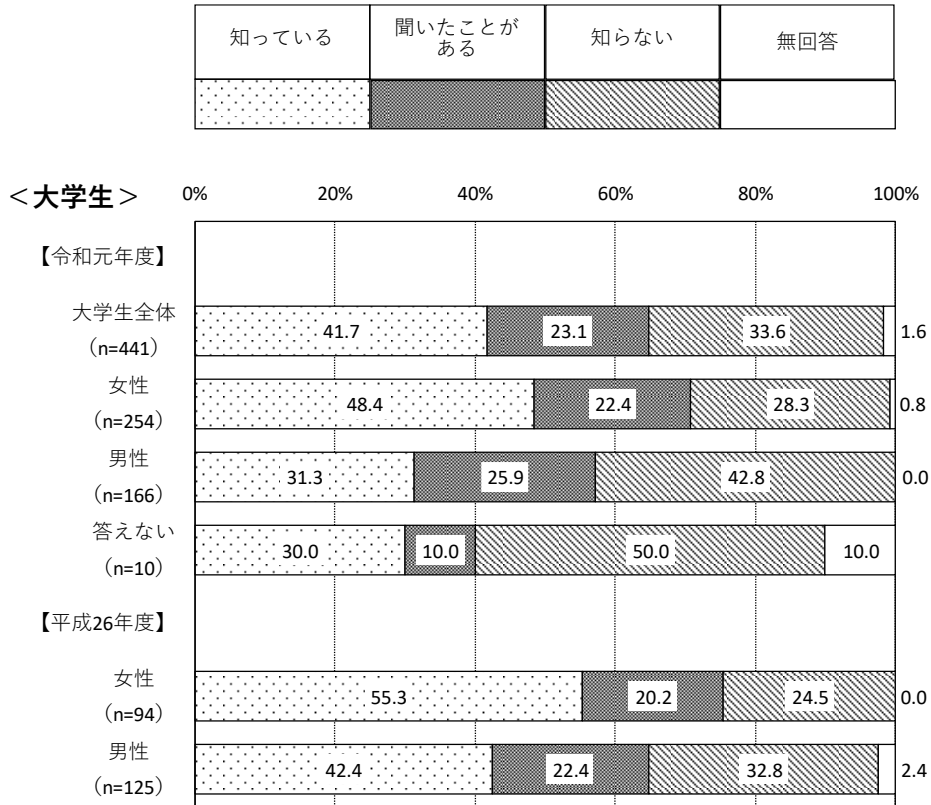
恋人同士の間で起きる暴力のことを「デートDV」といいます。なぐる、けるという体への暴力だけではなく、言葉や態度で怖がらせたり、行動を制限したりすることもデートDVです。あなたは、「デートDV」という言葉を知っていますか。(〇は1つ)

<中学生問9・高校生問8・大学生問8>

図表Ⅲ-2-4-18 デートDVの認知度 【中学生・高校生】【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-4-19 デートDVの認知度 【大学生】【過去の調査との比較】



デートDVの認知度について全体で見ると、「知っている」と回答したのは、中学生 30.2%、高校生 55.1%、大学生 41.7%となっています。

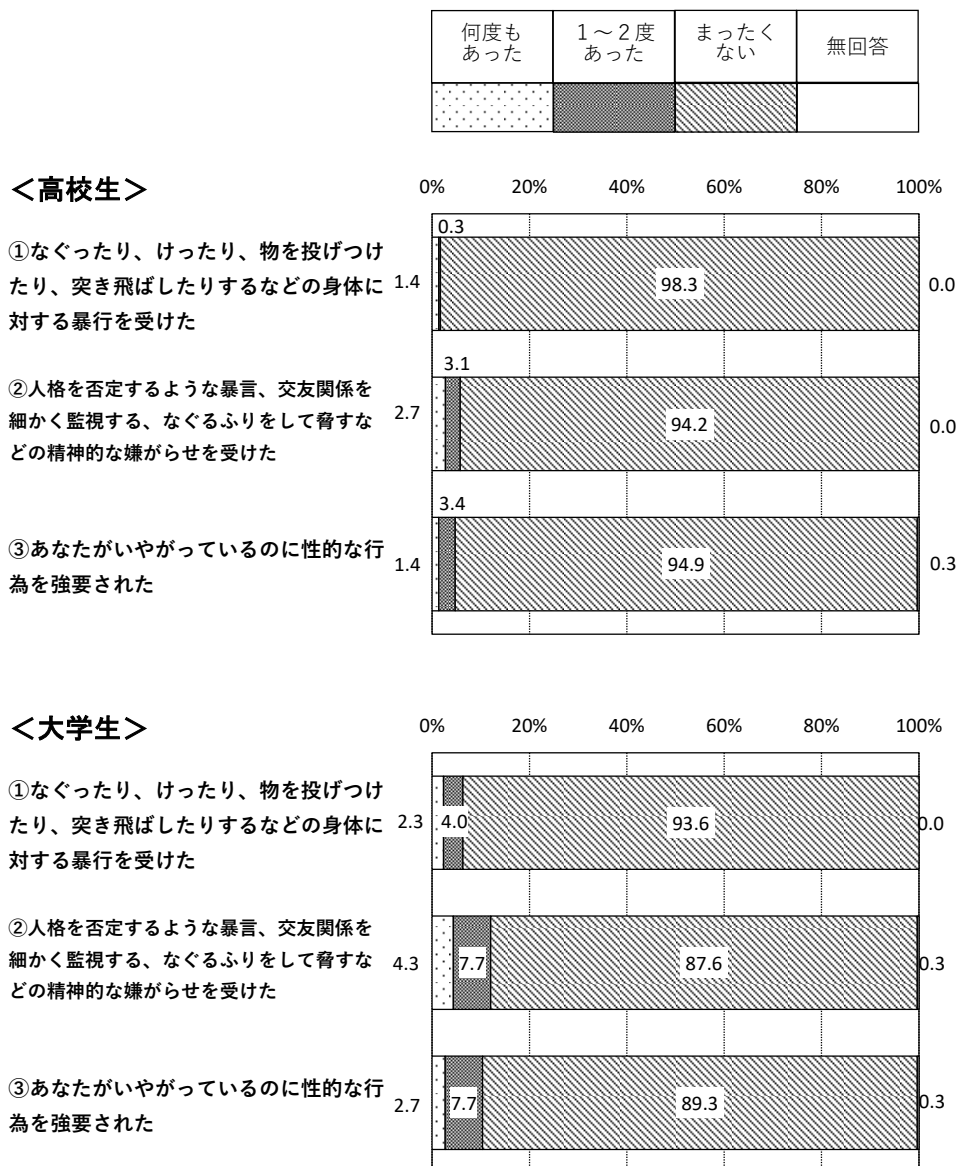
④ 交際相手からのDVの経験

交際相手のいる（いた）方におたずねします。

あなたは、これまでに交際相手から次の（１）～（３）のようなことをされたことがありますか。（○は各項目に１つ）

<高校生問 9・大学生問 9>

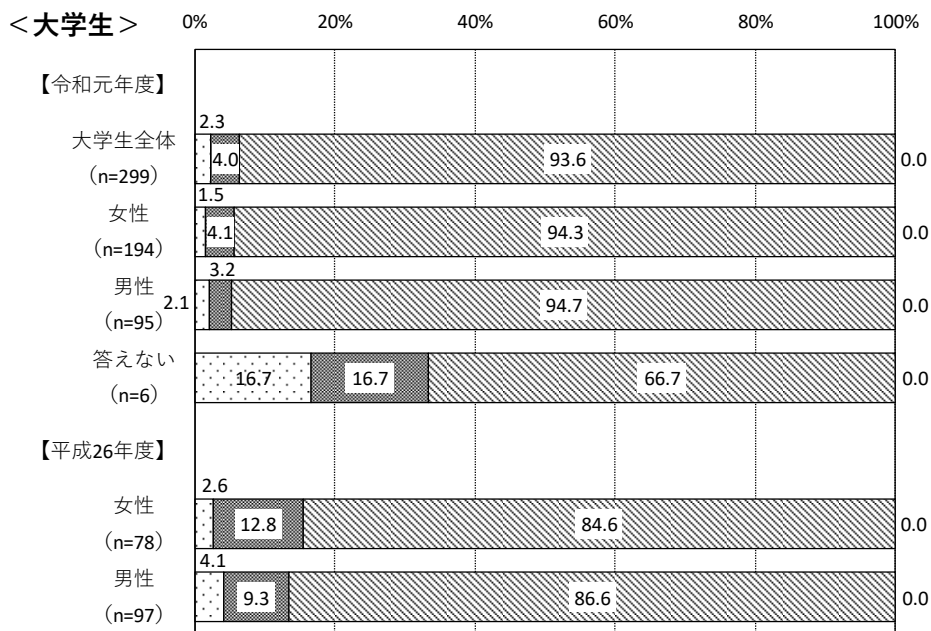
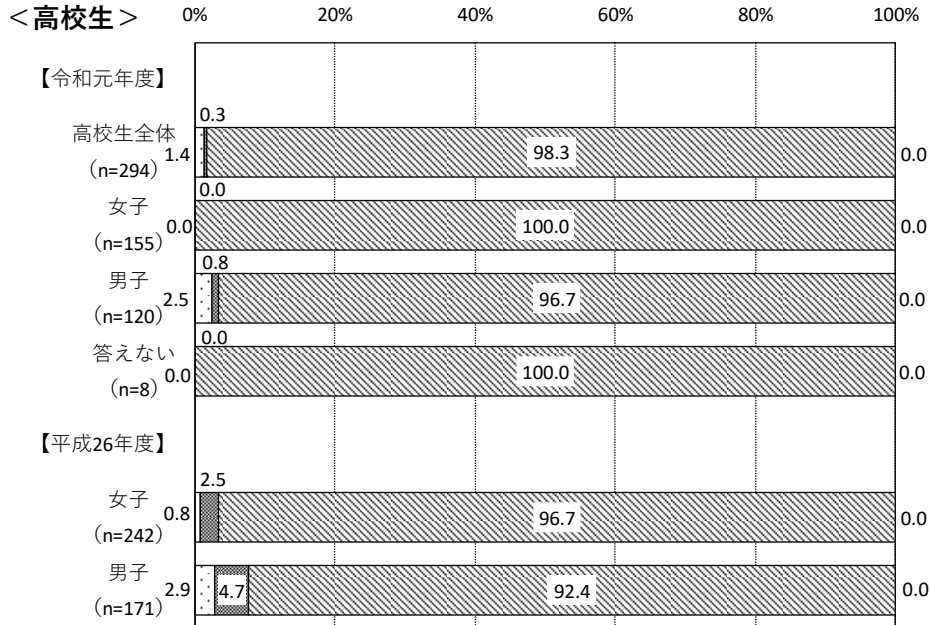
図表Ⅲ-2-4-20 交際相手からのDVの経験 【高校生】【大学生】



交際相手からのDVの経験について、「①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた」ことがあるのは高校生女子 0.0%、男子 3.3%、大学生女性 5.6%、男性 5.3%、「②人格を否定するような暴言、無視する、なぐるふりをして脅すなどの精神的ないやがらせを受けた」ことがあるのは高校生女子 4.5%、男子 6.7%、大学生女性 11.3%、男性 9.5%、「③あなたがいやがっているのに性的な行為を強要された」ことがあるのは高校生女子 6.4%、男子 2.5%、大学生女性 11.8%、男性 4.3%となっています。

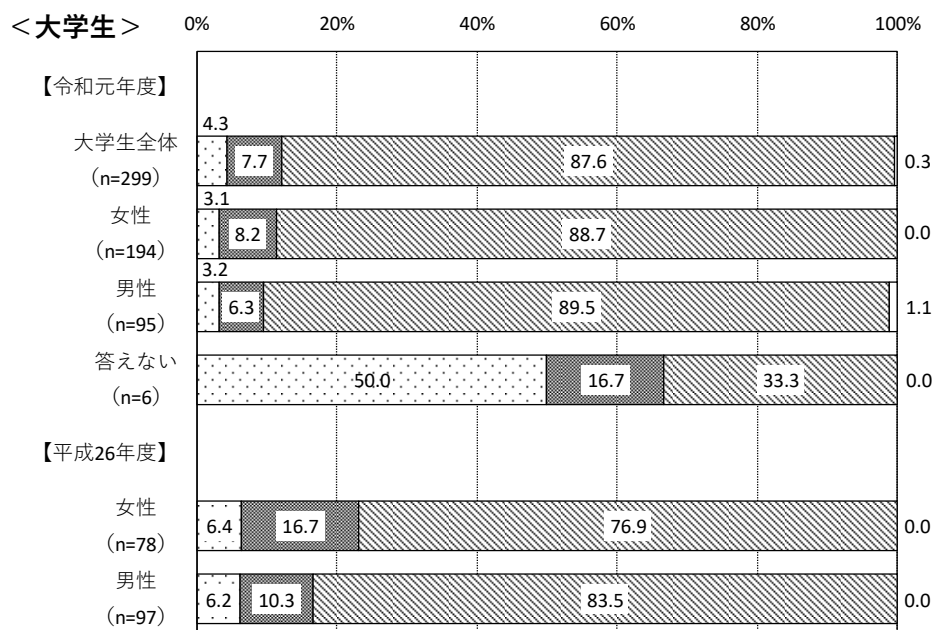
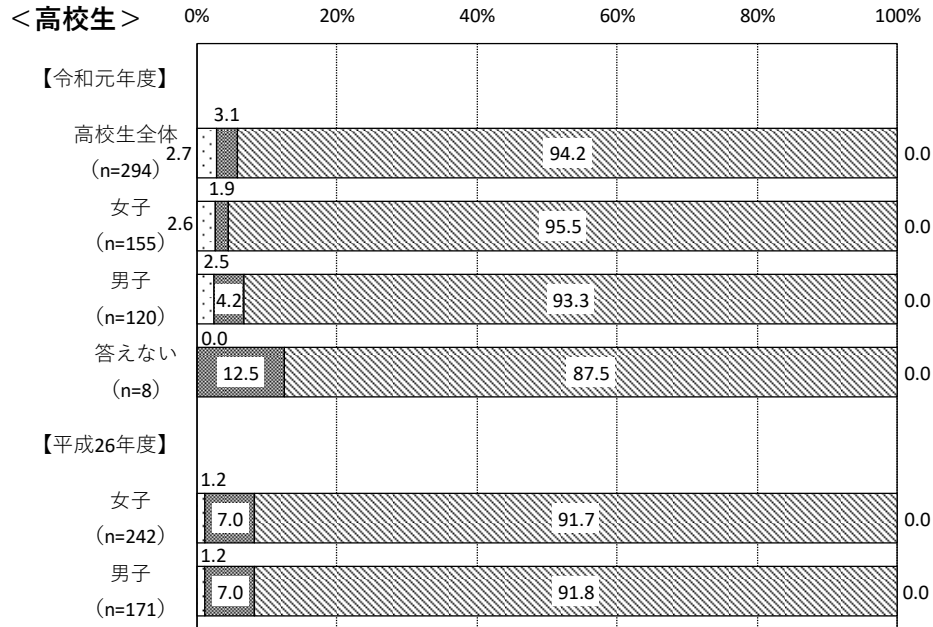
図表Ⅲ-2-4-21 ①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた 【過去の調査との比較】

何度もあった	1～2度あった	まったくない	無回答



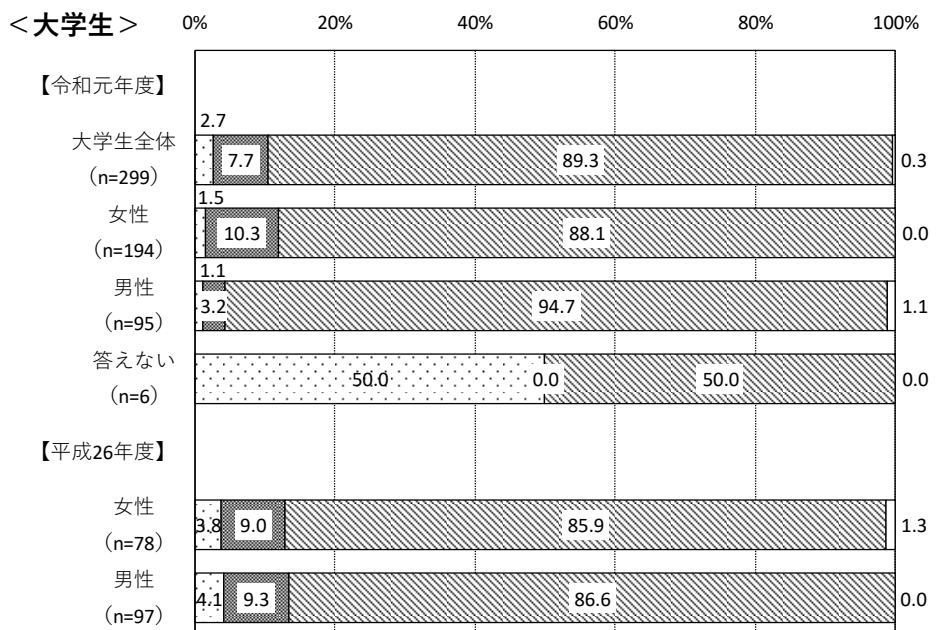
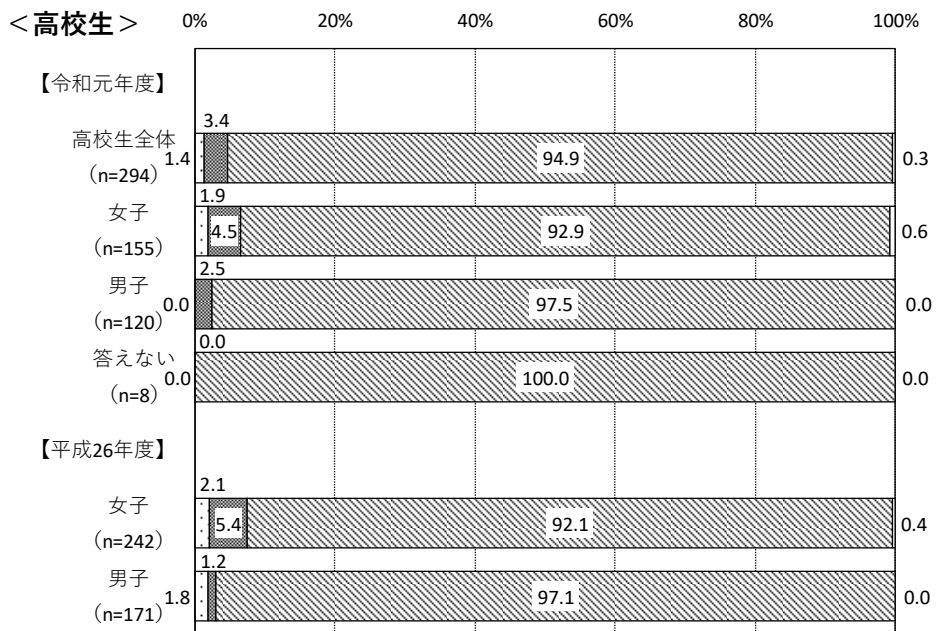
図表Ⅲ-2-4-22 ②人格を否定するような暴言、交友関係を細かく監視する、なぐるふりをして脅すなどの精神的な嫌がらせを受けた 【過去の調査との比較】

何度もあった	1～2度あった	まったくない	無回答
--------	---------	--------	-----



図表Ⅲ-2-4-23 ③あなたがいやがっているのに性的な行為を強要された 【過去の調査との比較】

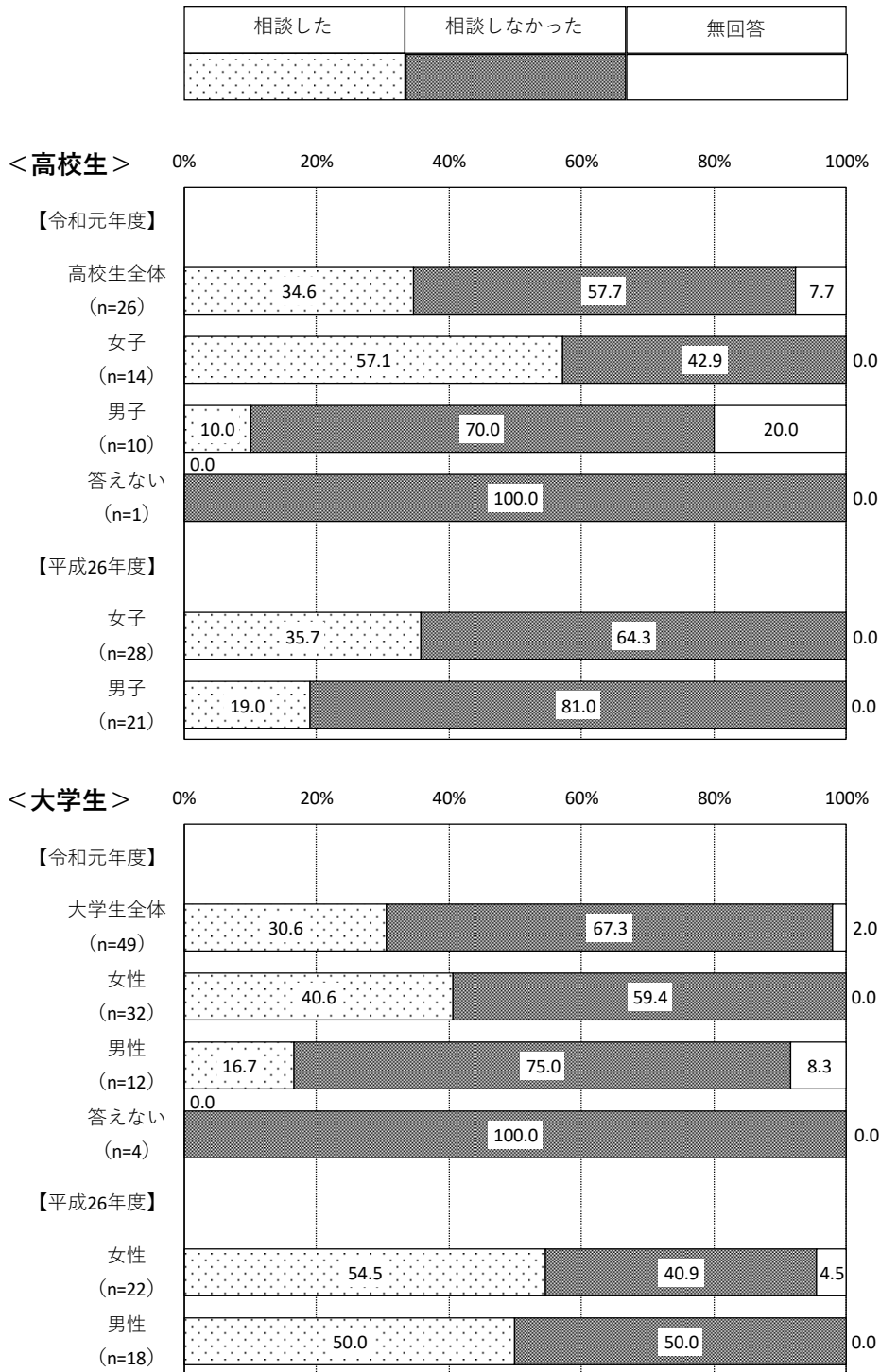
何度もあった	1～2度あった	まったくない	無回答



⑤ DVを相談したか

【前問で「何度もあった」「1～2度あった」を回答した方】
 あなたはそのことをどこ（だれ）かに相談しましたか。（○は1つ）
 <高校生問 10・大学生問 10>

図表Ⅲ-2-4-24 DVを相談したか 【高校生・大学生】【過去の調査との比較】

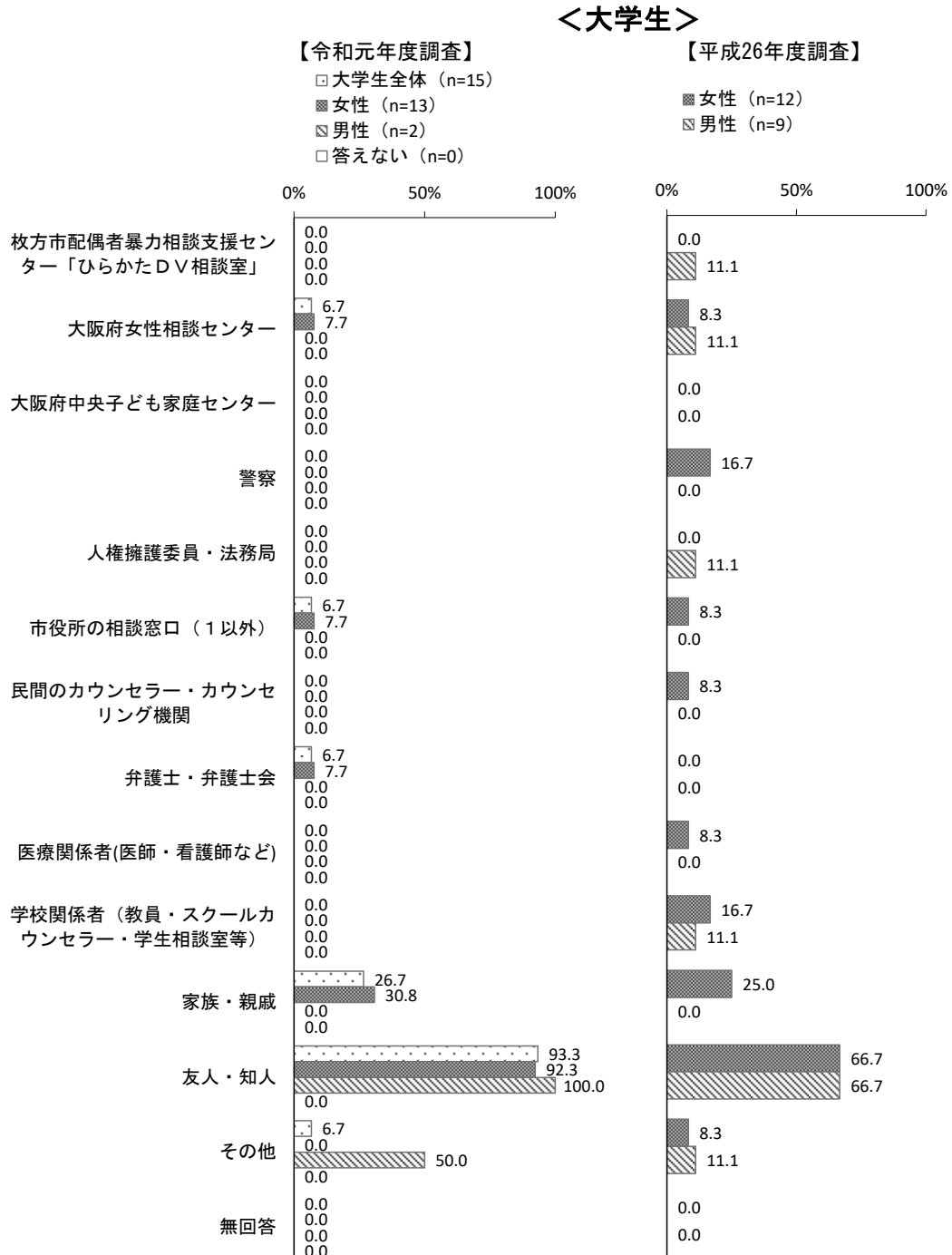


DVを相談したかについて男女別で見ると、「相談した」と回答したのは、高校生、大学生いずれも女子（女性）の割合が男子（男性）よりも高く、高校生女子が57.1%、高校生男子が10.0%、大学生女性が40.6%、大学生男性が16.7%となっています。

⑥ DVの相談先

【前問で「相談した」を回答した方】
 あなたはそのことをどこ（だれ）に相談しましたか。（〇はいくつでも）
 <大学生問 10-1>

図表Ⅲ-2-4-25 DVの相談先 【大学生】【過去の調査との比較】



DVの相談先について全体で見ると、「友人・知人」が93.3%で最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

- Twitterの知らない人

⑦ DVを相談しなかった理由

【前問で「相談しなかった」を回答した方】

どこ（だれ）にも相談しなかった、できなかった理由は何ですか。

<高校生問 10-1>

【主な理由】

<高校生>

「女子」の意見

- 自己解決できたから。
- 好きだから。
- そんなことがあるなら別れた方が楽だと思ったから。
- 人に言えるような内容じゃないから。言うのが怖かったから。
- 言わなければ、なかったことになると思った。

「男子」の意見

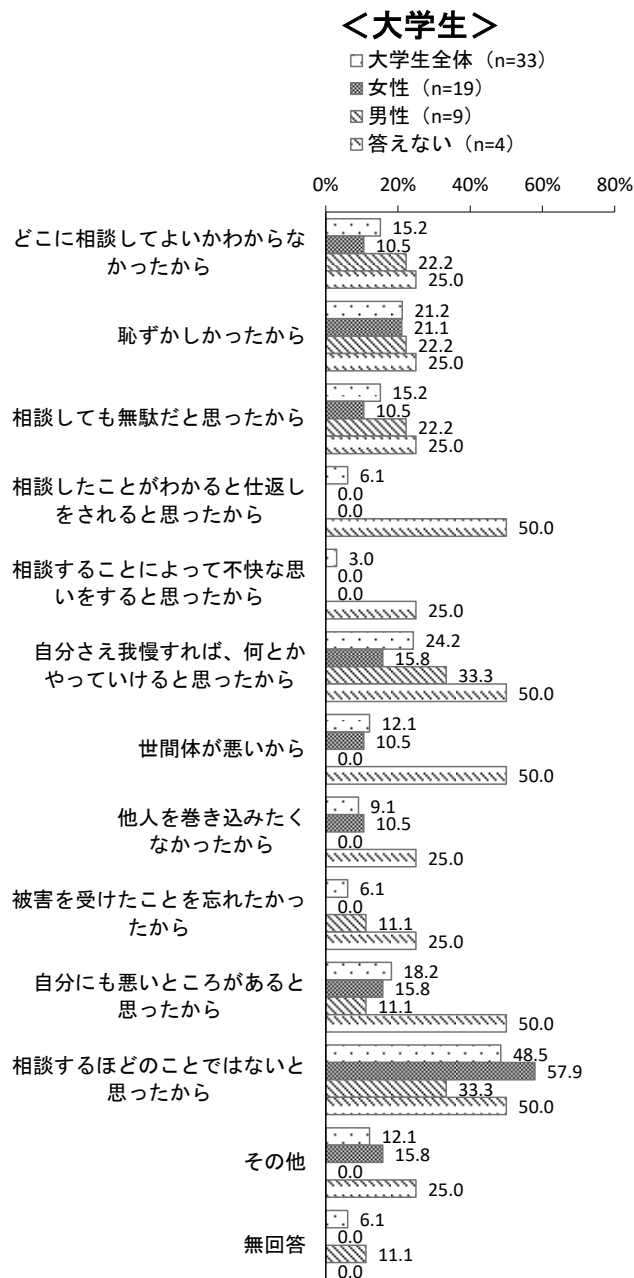
- めんどくさかった。
- 相談するほどのことじゃないから。
- 話し合っ解決したから。

【前問で「相談しなかった」を回答した方】

どこ（だれ）にも相談しなかった、できなかった理由は何ですか。（〇はあてはまるものすべて）

<大学生問 10-2>

図表Ⅲ-2-4-26 DVを相談しなかった理由 【大学生】



DVを相談しなかった理由について男女別で見ると、女性では「相談するほどのことではないと思ったから」が57.9%で最も高く、男性では「自分さえ我慢すれば、何とかやっていけると思ったから」「相談するほどのことではないと思ったから」がいずれも33.3%で最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

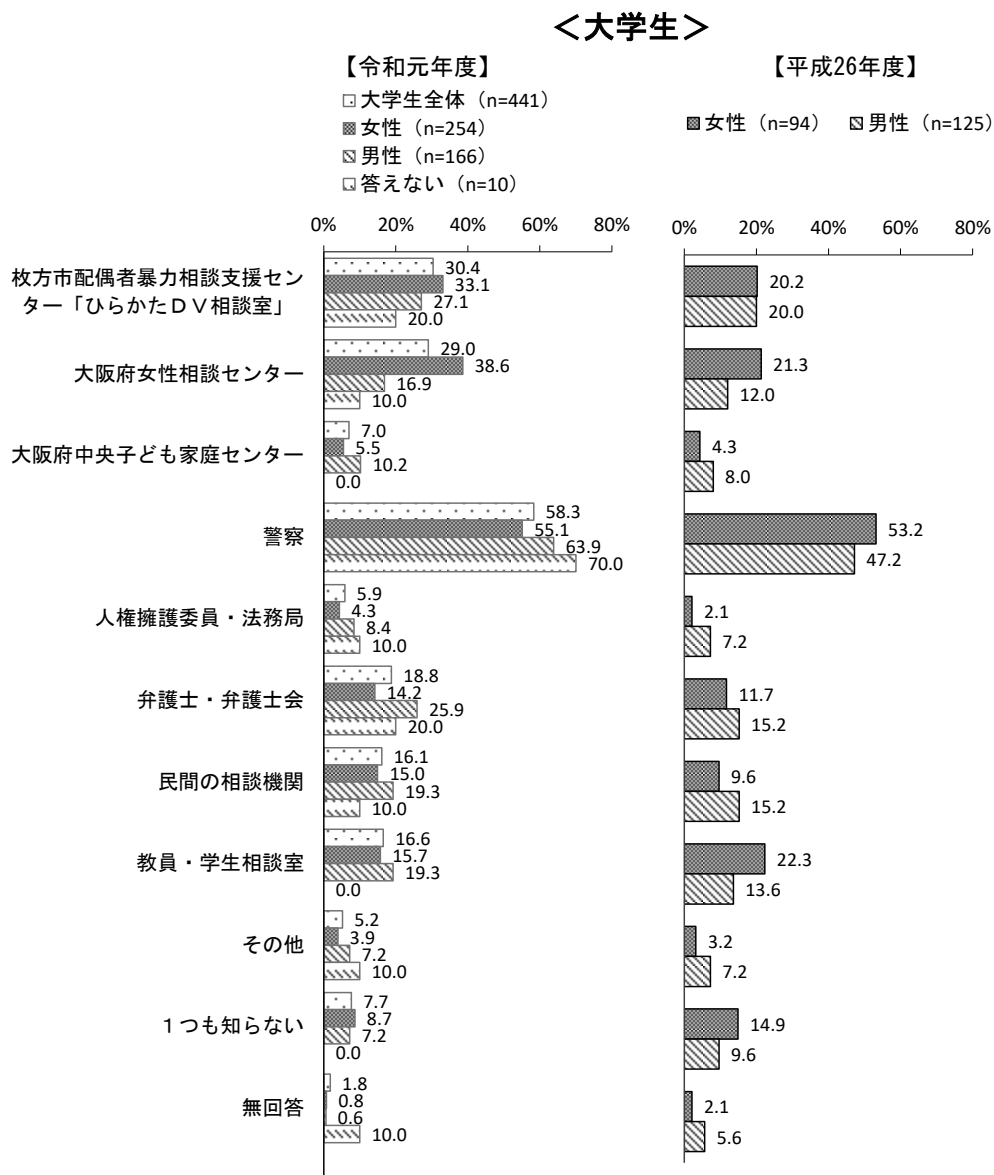
- 相談し相手のコトをわるく言われるのがいや

⑧ DVの相談推奨先

もしも、あなたの友人や知人が、夫または妻、あるいは恋人から暴力を受けているとしたら、あなたはどの窓口で相談することをすすめますか。(〇はいくつでも)

<大学生問 11>

図表Ⅲ-2-4-27 DVの相談推奨先 【大学生】【過去の調査との比較】



DVの相談推奨先について全体では、「警察」が58.3%で最も高く、男女別でみると、女性・男性いずれも「警察」(大学生女性55.1%、大学生男性63.9%)の割合が最も高く、女性では次いで「大阪府女性相談センター」(38.6%)の割合が高く、男性では次いで「枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」」(27.1%)の割合が高くなっています。

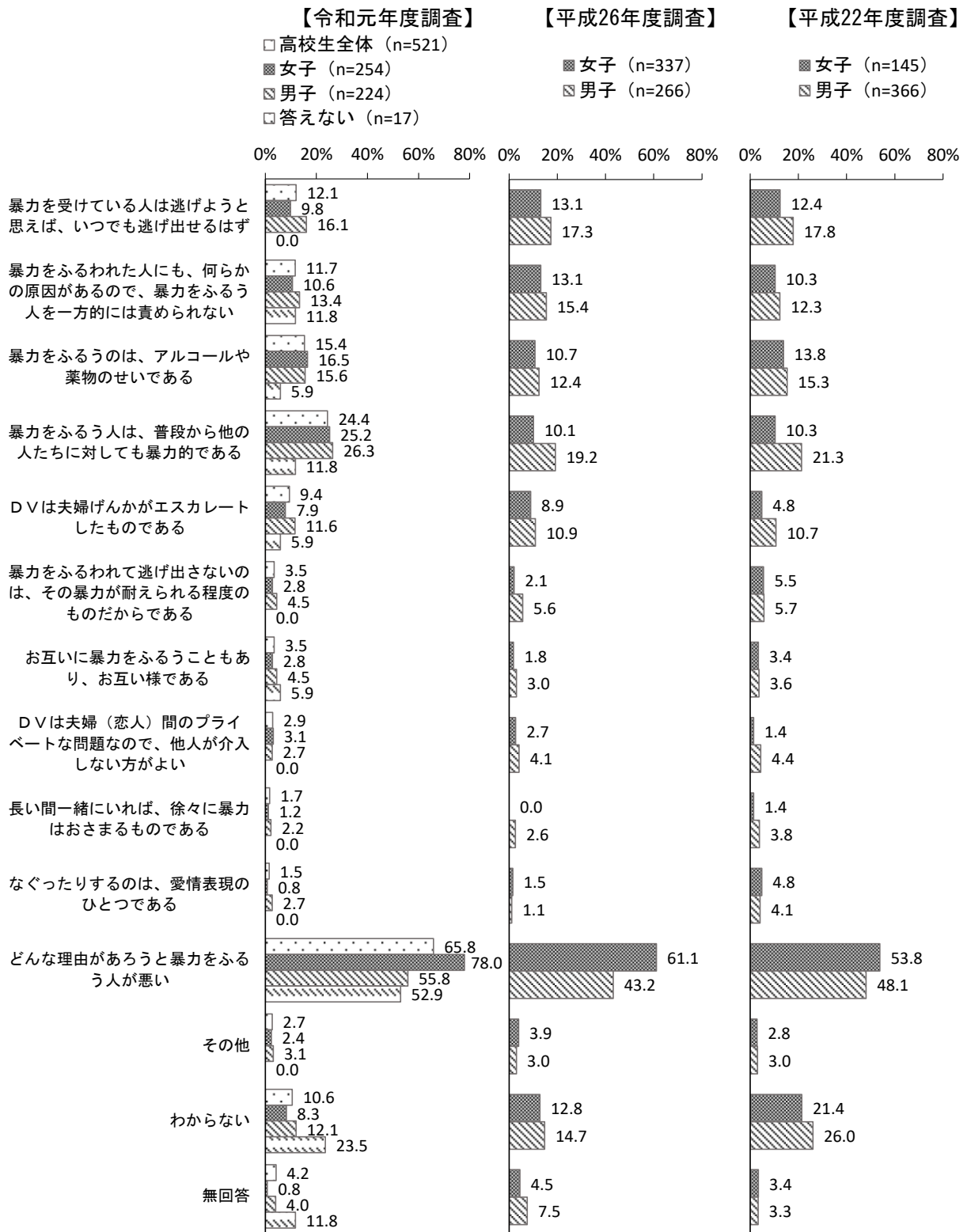
「その他」の意見(主な回答)

- どういう暴力を受けているかによって相談する施設も変わると思うが、そういう事が起こっているならどこでもとりあえず相談すべき
- ネットで調べる

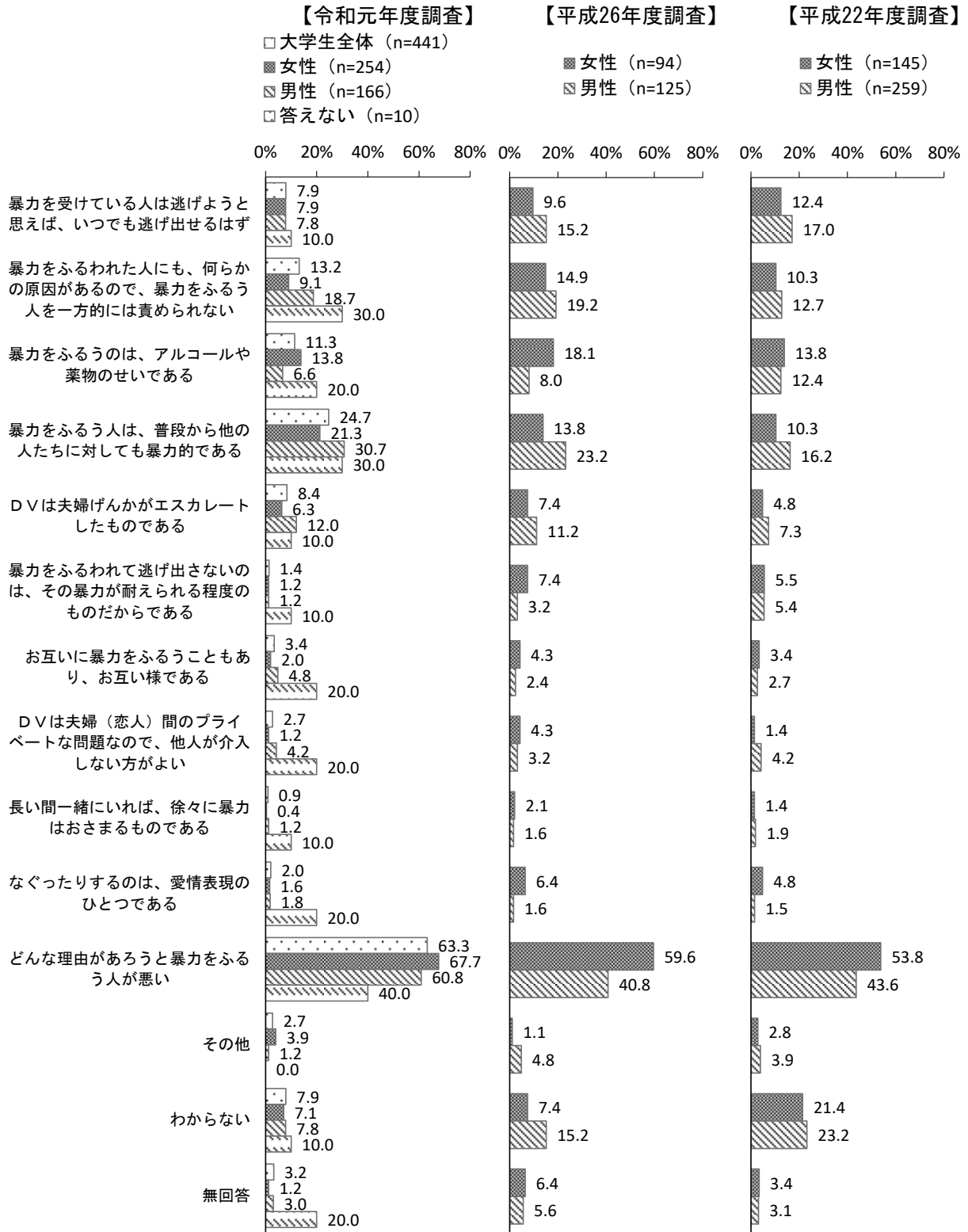
⑨ DVについての考え

配偶者・パートナー、あるいは恋人からの暴力(DV)に関して、次のような意見があります。
あなたの考えに近いものを選んでください。(〇はいくつでも)
<高校生問 11・大学生問 12>

図表Ⅲ-2-4-28 DVについての考え 【高校生】【過去の調査との比較】



図表Ⅲ-2-4-29 DVについての考え 【大学生】【過去の調査との比較】



DVについての考えについて男女別で見ると、高校生、大学生いずれも「どんな理由があろうと暴力をふるう人が悪い」（高校生女子 78.0%、高校生男子 55.8%、大学生女性 67.7%、大学生男性 60.8%）の割合が最も高くなっています。

「その他」の意見（主な回答）

<高校生>

「女子」の意見

- 逃げたくても逃げられない。
- 暴力をふるうのはもう愛がないから。
- 見た目が優しくそうな人でも暴力はふるう。
- 暴力を受けている人も勇気をもって相談することが大事

「男子」の意見

- 2人の好きなようにやればいいと思う。
- 暴力ではなく話し合い。
- 殴った方が人生的に負けなので気にしないで良い。

<大学生>

「女性」の意見

- 逃げ出したくても逃げれない。
- 暴力をふるう人は周囲からの愛情がうすく、自己肯定感の低い人だと思う。
- DVは仕事や他のことのストレスを夫婦や恋人への暴力で解消しているなので誰かが止めるべき。

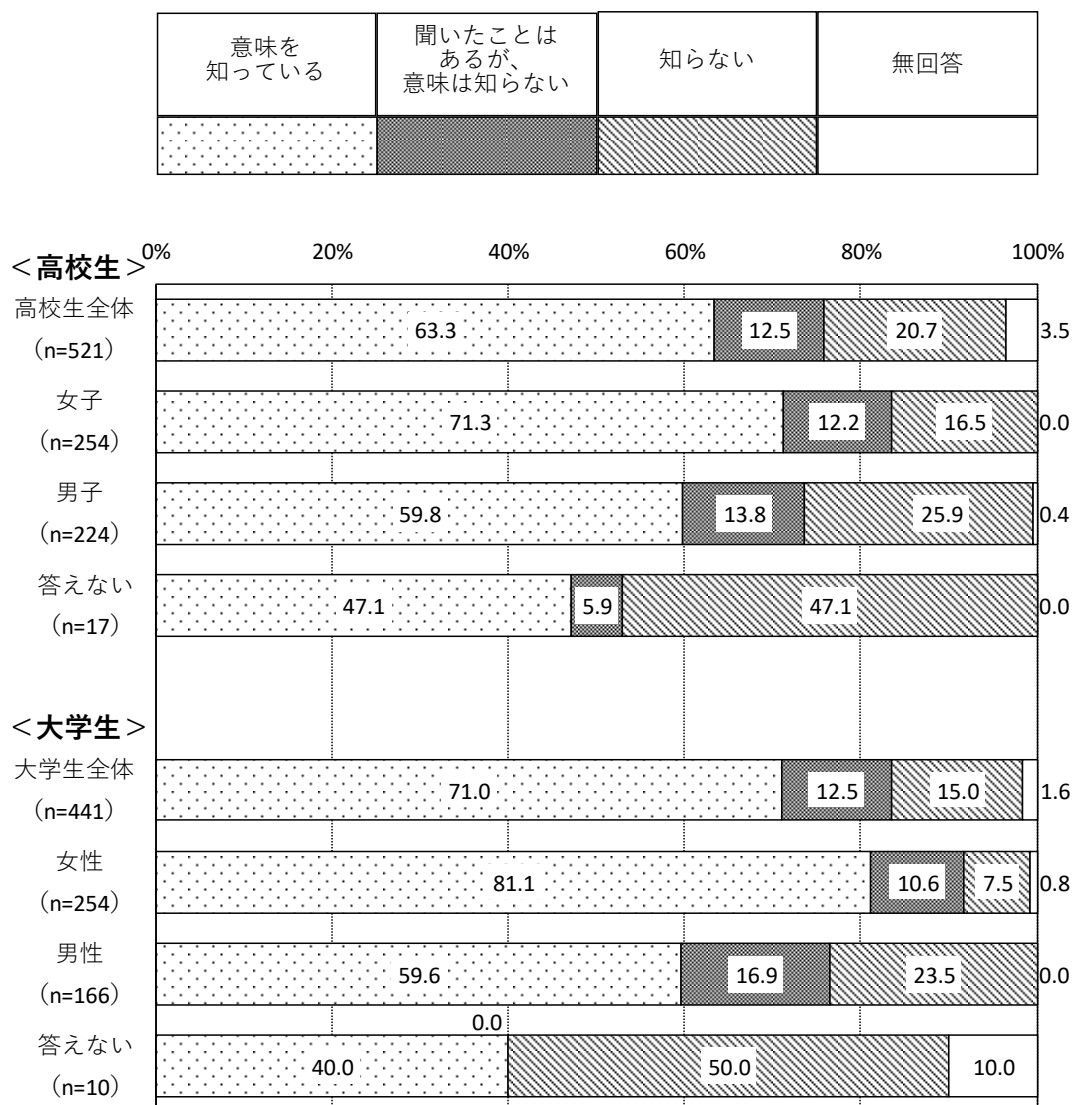
「男性」の意見

- 暴力をふるわれても逃げ出せない人はいる（お金などで）。

⑩ 性的マイノリティの認知度

あなたは性的マイノリティ（LGBT等）という言葉を知っていますか。（○は1つ）
 <高校生問 12・大学生問 13>

図表Ⅲ-2-4-30 性的マイノリティの認知度



性的マイノリティの認知度について全体で見ると、「意味を知っている」と回答したのは、高校生が63.3%、大学生が71.0%で、男女別で見ると、高校生は女子(71.3%)が男子(59.8%)よりも11.5ポイント高く、大学生は女性(81.1%)が男性(59.6%)よりも21.5ポイント高くなっています。

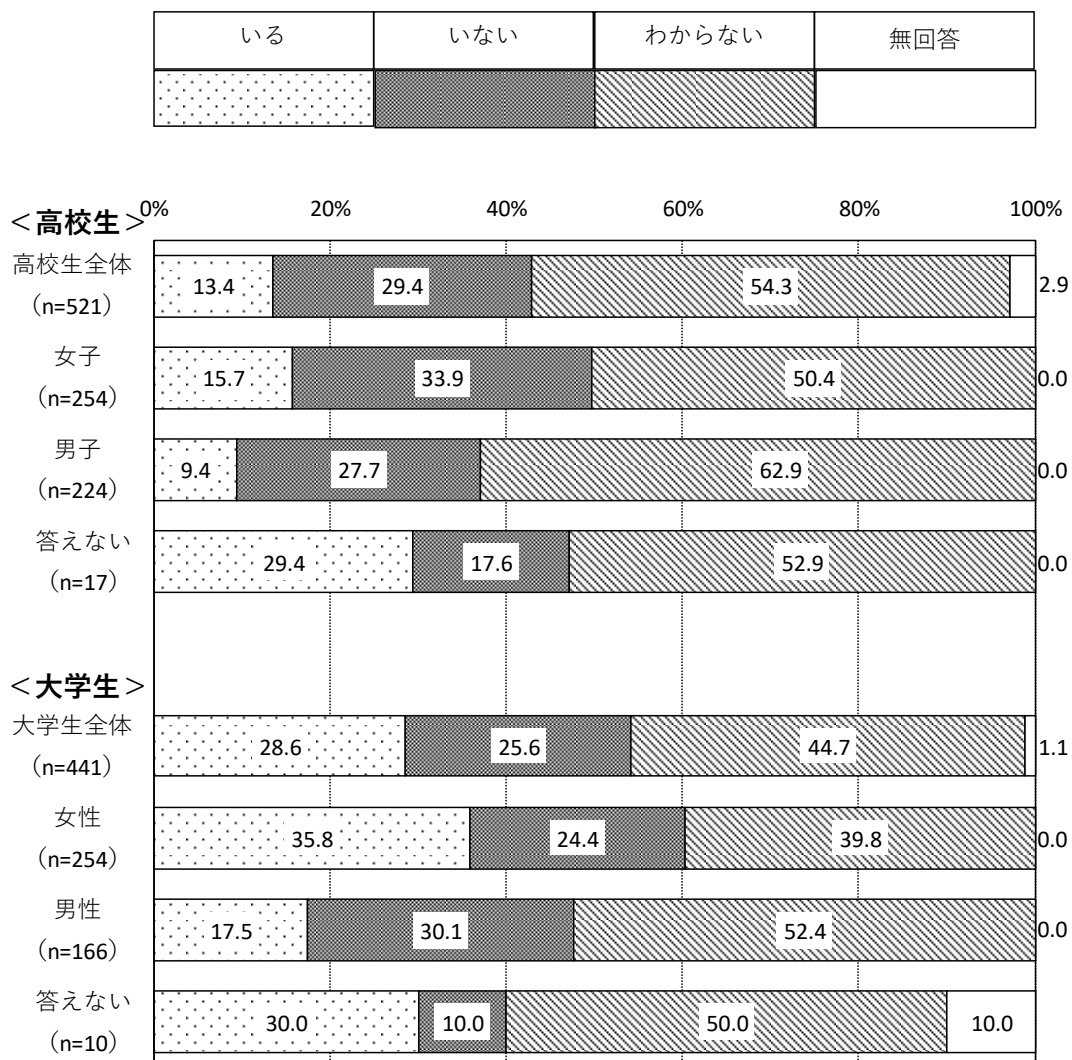
⑪ 周りに性的マイノリティの人がいるか

あなたを含め、あなたの周りに性的マイノリティ（LGBT等）の方はいますか。

（〇は1つ）

<高校生問 13・大学生問 14>

図表Ⅲ-2-4-31 周りに性的マイノリティの人がいるか

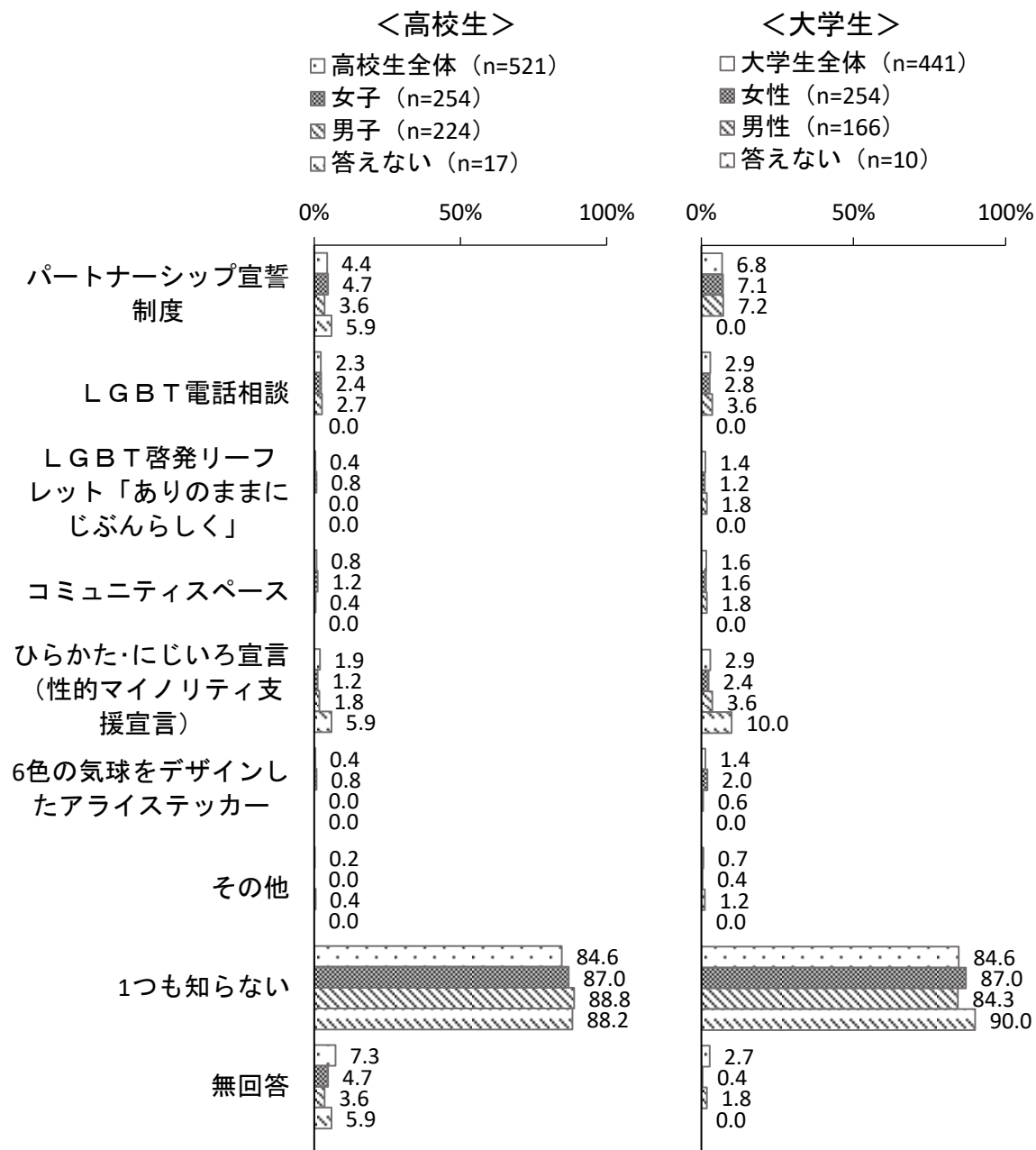


周りに性的マイノリティの人がいるかについて全体で見ると、「いる」と回答したのは、高校生が13.4%、大学生が28.6%で、男女別で見ると、高校生は女子（15.7%）が男子（9.4%）よりも6.3ポイント高く、大学生は女性（35.8%）が男性（17.5%）よりも18.3ポイント高くなっています。

⑫ 性的マイノリティ支援施策の認知度

枚方市が行っているLGBT等の性的マイノリティの方への支援施策について、あなたが知っているものをお答え下さい。(〇はいくつでも)
 <高校生問 14・大学生問 15>

図表Ⅲ-2-4-32 性的マイノリティ支援施策の認知度 【高校生・大学生】

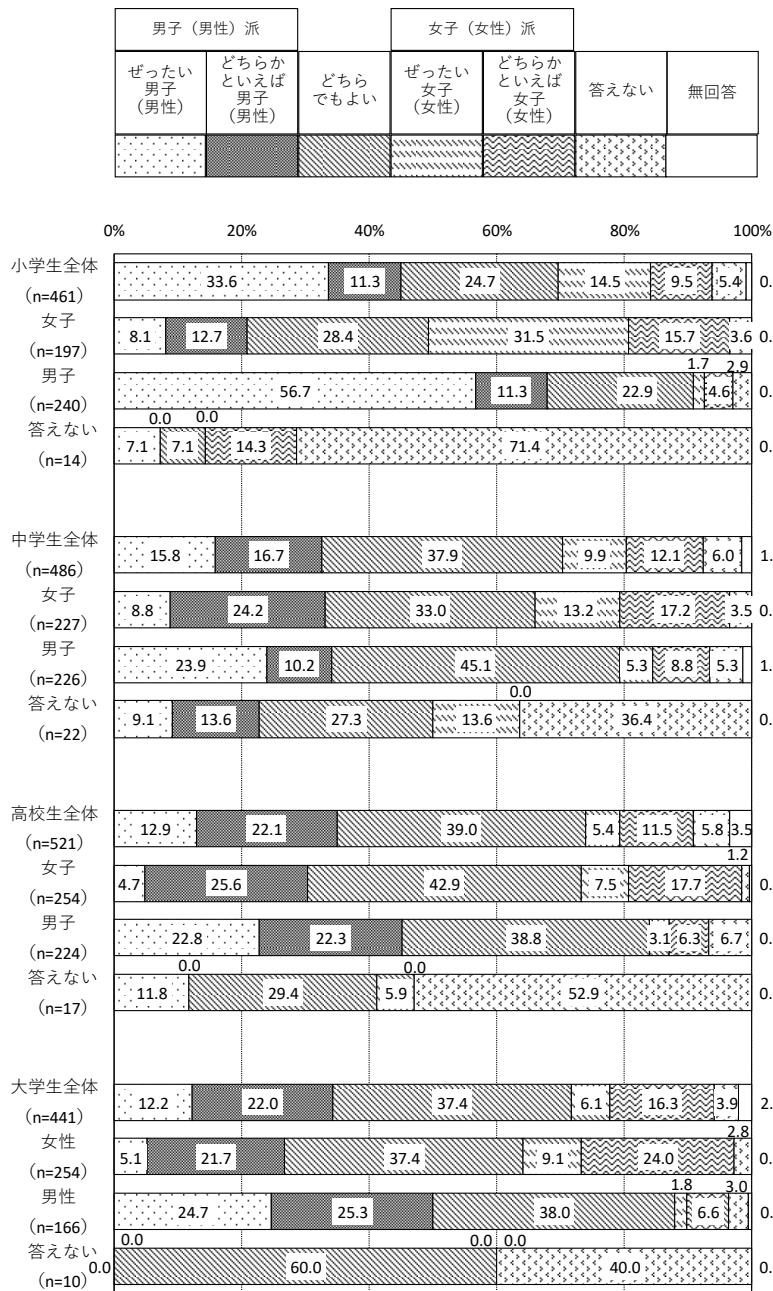


性的マイノリティ支援施策の認知度について全体で見ると、高校生、大学生いずれも「1つも知らない」(高校生 84.6%、大学生 84.6%)の割合が最も高くなっています。

⑬ 生まれ変わるとしたら男女のどちらがよいか

あなたがもし、生まれ変わるとしたら、男と女のどちらがよいですか。(○は1つ)
 <小学生問 10・中学生問 12・高校生問 17・大学生問 17>

図表Ⅲ-2-4-33 生まれ変わるとしたら男女のどちらがよいか



生まれ変わるとしたら男女のどちらがよいかについて、『男子(男性)派(『ぜったい男子(男性)』と『どちらかといえば男子(男性)』の合計)』と『女子(女性)派(『ぜったい女子(女性)』と『どちらかといえば女子(女性)』の合計)』を比べた場合、いずれの年代でも男子(男性)は「男子(男性)派」が多く(小(男子派 68.0%、女子派 6.3%)、中(男子派 34.1%、女子派 14.1%)、高(男子派 45.1%、女子派 9.4%)、大(男性派 50.0%、女性派 8.4%)、女子(女性)は中学生・高校生で『女子(女性)派』より『男子(男性)派』が多く(中(男子派 33.0%、女子派 30.4%)、高(男子派 30.3%、女子派 25.2%))、小学生・大学生で『男子(男性)派』より『女子(女性)派』が多く(小(男子派 20.8%、女子派 47.2%)、大(男性派 26.8%、女性派 33.1%))なっています。

【主な理由】

<小学生>

「女子」の意見

「1. ぜったい男子」と思う理由

- 男子の方が元気で楽しそうだから。
- 男子は楽。女子はしんどい（赤ちゃんを産む時、トイレのこと）。
- 男子だと子どもがほしくてもいたくないし、プールの着がえが楽。
- 今、わたしは男子っぽい性格で、でも男子っぽいことをしたら「女子なのに〇〇」など、言われてしまうから。
- 自分は野球をやっていて、できれば高校まで続けたいと思っています。しかし、夏の高校野球に女子は出られないから、男子に生まれ変わりたいです。

「2. どちらかといえば男子」と思う理由

- 女の子の関係はむずかしいから。
- かっこいいし、けがをしても「あんた女なんやで」と言われなくてすむから。あと、毎日、ズボンをはけるからです。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- しあわせならどちらでもいいから。
- 今は女子も男子もびょうどうで働いているから。生き方は同じ。

「4. ぜったい女子」と思う理由

- 今がとても幸せだから。
- 女子ならおしゃれができる。もし、男になればおしゃれなものが買えなくなるかもしれないから（はずかしいし）。
- 友達がやさしいし、気持ちがわかるから。
- 女子だと家事などがめんどうだが、いろいろ得するから。
- オシャレもできるし、赤ちゃんも産めるから。
- 男の子があまり好きじゃないから。
- 家のかたづけとかいろいろできるから。

- 男子は暴力的だから。

- ぼうりよくやきつい言葉のけんかが女子はほとんどないからです（けがをけんかなんかでしたくない）。

「5. どちらかといえば女子」と思う理由

- 自分が女子だから、男子になると少しとまどってしまうかもしれないから。
- 今、女子で生きていて楽しいから。

「6. 答えない」理由

- 女になっていい時と、男になっていい時があるから。
- わからないから。

「男子」の意見

「1. ぜったい男子」と思う理由

- 仕事をすればいいだけだから。子を産む苦しみをくらわなくてすむから。
- 今のようにとってもよい人生を送っていきえるかもしれないから。
- スポーツができるから。
- 家事をする回数が少なくなるから。
- 女子はこわいから。
- トイレが楽だから。
- 女の人やしゅっさんや家事をしなければいけないので。しゅっさんはお母さんが死ぬほど痛いといっていた。
- 男の方が楽しいと思うから。
- 女子はふろやけしょうがめんどうくさいから。
- 女子はいろいろ大変だから。

「2. どちらかといえば男子」と思う理由

- 女子が楽しいとはおもわないから。
- 女子だと出産などでともしんどくて大変だし、家事などもとても大変そうだから。
- 大人になったら仕事とかが楽しそうだから。

- 男子の方が力が強いから。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- 性別なんて別に関係ないから。
- 男の人でも女の人でもやっていることはほとんどいっしょだから。
- しあわせだったらどちらでもいいから。
- 男子でも女子でもしんどいから（男子は仕事、女子は家事）。

「4. ぜったい女子」と思う理由

- はっきり言って楽。地球がこわれる時、精子はれいとう保存できるから。女子なら他の星へにげられる。（その他色々）。

「5. どちらかといえば女子」と思う理由

- 長生きしたいから。赤んぼうを生みたいから。
- 男だとしんどくてきたないと思われるから。
- 赤ちゃんを産むときなどは女性の方が苦しいけど、女性になれば戦争に行かないから。戦争で命をおとすことがいやだから。戦争が二度とないなら男。

「6. 答えない」理由

- こういう話はあまりしなくて、どう答えたらいいか分からなかったから。

「答えない」の意見

「6. 答えない」理由

- これを決めるのは神様だから。

<中学生>

「女子」の意見

「1. ぜったい男子」と思う理由

- 女子はめんどくさいから。
- 楽だから。楽しそうだから。
- 出産、お腹痛い。生理
- 女子は友だち関係がづらい。

「2. どちらかといえば男子」と思う理由

- 人間関係とかが楽そうだから。
- 女子のままでも十分楽しいけど、男子になって元気に遊んでみたいから。
- 男子の苦労や考えを味わってみたいと思ったから。
- 女子はメイクなどをしないと変な目で見られるし、女子は裏で悪口を言う人が多くいたりして面倒くさいから。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- 男子は男子で楽しい人生だろうし、女子は女子で楽しいから。
- 女子と男子で大きな差はないと思うから。
- 女の子は女の子で大変なことがあるし、男の子は男の子で大変なことはあるから。

「4. ぜったい女子」と思う理由

- 可愛い女の子に産まれるというのが条件として、おしゃれとか女子って感じのことをすると絶対楽しいから。
- 服やコスメ、おしゃべりが好きだから。
- たくさんオシャレができるから。
- 女子の方が楽しいから。
- 女子の方がちょっと楽だから。

「5. どちらかといえば女子」と思う理由

- 女子の方が落ち着いているから。
- 女子の方が得な気がするから。
- 今の人生たのしいから。

「男子」の意見

「1. ぜったい男子」と思う理由

- 女の子は服装などのみだしなみを気にしないといけないと思うから。
- 家の仕事やせんたくとか、ごはんつくったり、家のことをたくさんしないとだめだから。
- 男子の方が楽だから。
- 女子は友だち関係とか面倒くさそうだし、男の方が野球などで活躍できるからです。

- 妊娠した時、痛そう。
- 今の人生、楽しい人生だから。

「2. どちらかといえば男子」と思う理由

- 今のままでいいから。
- 女子はしんどそう。
- 男子の方が女子よりも自由だと思うから。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- あんまり違わないと思うから。
- 男子も女子も、それぞれ良い所や大変な所があるから。
- 別に男も女も人間という点では同じだし、世界は男女平等になるようにしているから。

「4. ぜったい女子」と思う理由

- 女になると人を嘘でだましやすくなったり、上目づかいをすることでなんでも許される。
- 世の中には男女平等とか、女子優先とか言う人はいるのですが、男子優先が無いのはなぜかを考えた時、女性が家のことを全て請け負ったり、子どもを産むのも女性だからというのが一番に考えられます。ですが、女性は男性がいなければ1人で子どもを作ることはできませんし、男性だって最近家事を手伝ったりしている人がいるので、やはり女性のみが優先されるのはおかしいと思うので、僕は女子優先をなくし、男女が不平等なく共生していけるようにと訴えたいので女子になりたいです。

「5. どちらかといえば女子」と思う理由

- また見方の変わる世界で過ごしたい。
- オシャレができるから。
- 戦争が仮に起こったとしても、徴兵されることが少ない。
- 最近、女の人ばかり優待されるようになってきていると思うから。
- 女の生活の面倒くさいことを体験して、女の考え方や気持ちを当人になって感じてみた

い。

- 先生の態度が男女で違って、同じことをしても男子はおこられるのに女子はおこられないという事を何度もみてきたから。
- 男だと自立しないといけないから。お金をかせぐなど。

<高校生>

「女子」の意見

「1. ぜったい男子」と思う理由

- 男子に生まれたら、友人関係で女子ほどギクシャクしないと思うし、スポーツももっとがんばれると思うから。
- 生理もないし、楽しそう。
- 女子はめんどくさいから。
- 男子の方がらくそう。

「2. どちらかといえば男子」と思う理由

- 男の方が自由に遊び回れるから。
- 人間関係が楽しそうだから。
- 男子の人生も経験してみたいから。
- 女で生きてきてめんどくさいことが多いから。
- 女子は友人関係が面倒くさいから。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- 男子でも、女子でも楽しいことや嫌なことがあるから。
- 自分らしく生きれたら性別は関係ないと思うから。
- 性別が違うからといって何もかわらず、全てその人しだいだと思うから。

「4. ぜったい女子」と思う理由

- オシャレとかできてたのしいから。
- 嫌なこともあるけど、楽しいことが圧倒的に多いから。
- 今まで楽しかったから

「5. どちらかといえば女子」と思う理由

- 私は女子として今生きていて楽しいと思うけど、生理がツラくて薬を飲んでます。それがなくなるなら、男子でも悪くないなと思います。どちらにも私にとってはメリットとデメリットがあるので、女子は今経験しているから、生まれ変わったとき慣れてるかなと感じたので。
- 男子だったらスポーツとか出来なきゃ怒られそうだから。
- 優しい。
- かわいい服を着れるから。

「男子」の意見

「1. ぜったい男子」と思う理由

- 女子より楽やと思うから。
- 月経が大変つらそうだから。
- 男性にとって不利な社会であるからこそ、男女平等な社会が実現するのが見たいから（犯罪面に関して）
- もう一度プロスポーツ選手を目指したい。
- 稼げる。
- 楽しいから。
- 今、男子でいて毎日楽しいから。
- 男子のほうが強いから。

「2. どちらかといえば男子」と思う理由

- 男と女では遊び方に違いがあるが、男の方がおもしろいから。
- 女子のようなドロドロして裏のあるような苦しみなんか味わいたくもないから。
- トイレが楽だから。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- 正直、人というのは体でも性でもなく、性格など中身の問題であるからはっきり性別に関してはどうでもいいものだと考えているから。
- 男女で良いところと悪いところがあるからえらべない。

「4. ぜったい女子」と思う理由

- お母さんがよろこぶから。
- 女性は男性と比べると、社会生活において、やや優位だから（短大や専門学校に行っても怒られない。働かなくても、結婚という逃げ道がある。）

「5. どちらかといえば女子」と思う理由

- 女の人の気持ちなども知ってみたいから。

<大学生>

「女性」の意見

「1. ぜったい男性」と思う理由

- 女性に生まれて生きづらさを感じるが多すぎる。
- 人間関係が楽だから。
- 女性でいることにつかれた。男性の方が私には向いてる気がする。
- 働きやすい環境がととのっているから。
- 今の社会は頭が良くないかぎりは男の方が生きやすい。

「2. どちらかといえば男性」と思う理由

- 男の人のほうが生きやすい社会だと思うから。男の人のほうが制限なく生きられそう。
- 親に心配されやすいから。
- 会社での給料など男性の方が多いから。
- 生理がないから。
- 無邪気に生きてそうだから。
- 「女性らしく～」と言われることが嫌だから。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- 男でも女でも、自分が自分であればそれでいいので、性別は関係ない
- どちらかが絶対的に良いということはなく、それぞれ良いところ悪いところはあるから、どちらでもよい。
- どちらに生まれ変わっても今はほぼ平等だと思うから。
- どちらでも過ごしやすい社会になると思う

から。

「4. ぜったい女性」と思う理由

- いろいろな髪型、メイクができるから。
- 子どもを産むことができるから。
- 男性はお金をたくさん稼いできてくれないと存在意義がないとほとんどの人が思っているから。
- 今まで女性で、楽しいことが多かったから。
- 女の方が得だと思っから。

「5. どちらかといえば女性」と思う理由

- 女性の方がすごしやすい、生活しやすい。
- 服装や化粧を楽しめるから。
- 社会において女性の方が色んな場面で楽だと思っから。
- 男性は年取を気にされるイメージがあり、たくさん働かないといけないと感じてしまっそう。「家事は女性がする」というイメージがあるが、私は家事をするのが苦ではないため。
- 学歴重視されないから。
- 女性専用車など、女性にとって嬉しいものがたくさんあるため、男性か女性かならば、女性ではないかと思っます。

「男性」の意見

「1. ぜったい男性」と思う理由

- 今、楽しいからです。
- 男性の方が何かと楽だから。

- 女性の陰湿な人間関係が面倒くさいから。
- 男性の方が社会的に生きやすい。
- 社会的に見て男性の方が生きやすいと思っから。

「2. どちらかといえば男性」と思う理由

- 性的な被害を考えると男性の方が良い。人間関係も楽である。
- 女性の場合、友達関係がめんどくさっそうだし、生理なども痛いときくので、それなら男の方が良いと思った。

「3. どちらでもよい」と思う理由

- 自分のことは自分で決めて生きるため、性別は関係ない。
- 男でもよかっと思っこともないが、女に生まれたかっと思っこともないから。
- 現代で男女のできることにそれほど差があるように思わないから。

「4. ぜったい女性」と思う理由

- おしゃれすることができる幅が増えるから。

「5. どちらかといえば女性」と思う理由

- 最近では男性よりも女性が優遇される世の中になっっているから。
- 2回目があるなら別の性別のほうがおもしろっそうだから。

(5) 将来について

① 将来つきたい仕事

あなたは、将来どのような仕事につきたいと思いますか。

<小学生問 8・中学生問 10・高校生問 15>

図表Ⅲ-2-5-1 将来つきたい仕事

単位：構成比（%）

	中学生				高校生			
	中学生全体 (n=486)	女子 (n=227)	男子 (n=226)	答えない (n=22)	高校生全体 (n=521)	女子 (n=254)	男子 (n=224)	答えない (n=17)
自動車・機械などのエンジニア	2.7	0.4	4.0	9.1	2.7	0.4	5.4	5.9
コンピュータ関係の仕事	8.2	3.5	12.8	9.1	5.2	1.6	9.8	5.9
建設業・大工など	4.5	2.6	6.2	4.5	5.0	2.4	7.1	17.6
宇宙飛行士	0.8	0.0	1.8	0.0	1.3	0.8	1.8	0.0
パイロット	1.6	0.0	3.1	4.5	0.4	0.0	0.9	0.0
客室乗務員(キャビンアテンダント)	3.3	6.2	0.0	4.5	1.9	3.9	0.0	0.0
自動車・電車の運転手	1.0	0.0	1.8	4.5	0.6	0.0	1.3	0.0
動物の訓練士・飼育員	4.5	6.6	3.1	0.0	2.3	3.9	0.9	0.0
農業・漁業・林業の分野で働く人	2.1	0.4	4.0	0.0	1.7	0.0	4.0	0.0
消防士・レスキュー隊員	1.4	0.4	2.7	0.0	1.5	0.0	3.1	0.0
自衛官	2.3	0.4	3.5	4.5	0.8	0.4	0.9	0.0
医者	3.5	2.6	4.4	4.5	1.3	1.2	1.3	0.0
看護師・理学療法士など病院で働く人	7.6	15.9	0.0	0.0	12.5	18.9	6.7	11.8
薬剤師	5.3	8.8	1.8	9.1	1.9	2.0	2.2	0.0
獣医	3.3	4.8	1.8	4.5	1.2	1.6	0.4	0.0
介護福祉士など福祉施設で働く人	2.5	3.1	2.2	0.0	2.3	2.8	1.8	0.0
シェフ・調理師	3.5	2.2	4.9	4.5	2.5	1.2	4.5	0.0
パティシエ・パン職人	4.7	9.3	0.9	0.0	2.7	3.5	1.8	0.0
美容師・理容師	6.2	11.5	1.8	0.0	4.0	5.9	1.8	5.9
学校の先生	7.0	7.5	6.2	9.1	12.1	11.0	13.8	11.8
保育所(園)・幼稚園の先生	9.9	18.1	3.1	0.0	7.9	13.4	1.8	5.9
研究者・大学教員	2.9	2.6	3.5	0.0	2.1	1.2	3.1	0.0
会社員・銀行員	6.0	3.5	8.8	0.0	9.4	5.5	14.7	5.9
スポーツ選手	10.9	2.6	20.4	4.5	1.9	0.0	4.0	0.0
通訳・翻訳家	1.2	2.6	0.0	0.0	2.5	1.2	4.5	0.0
公務員	7.4	7.9	6.6	13.6	11.3	8.3	15.2	5.9
警察官・刑事	2.1	1.8	2.7	0.0	1.9	1.2	2.7	0.0
弁護士・検察官・裁判官	1.9	0.9	3.1	0.0	0.4	0.0	0.4	5.9
政治家	0.6	0.0	1.3	0.0	0.4	0.0	0.9	0.0
新聞記者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.4	0.0
アナウンサー・レポーター	0.6	0.4	0.9	0.0	1.0	0.8	1.3	0.0
画家・デザイナー	4.1	5.7	3.1	0.0	2.9	3.9	1.8	0.0
ピアニストなどの音楽家	0.8	1.3	0.4	0.0	0.6	0.8	0.4	0.0
バレエダンサーなどの舞踊家	1.4	2.2	0.0	4.5	0.2	0.4	0.0	0.0
作家	2.5	2.2	3.1	0.0	2.5	2.4	3.1	0.0
マンガ家・イラストレーター	5.6	7.0	4.0	9.1	1.9	3.1	0.9	0.0
歌手・俳優・タレント	4.7	5.3	4.4	4.5	3.3	3.5	2.7	5.9
その他	11.1	11.0	10.2	9.1	12.7	18.9	7.1	0.0
わからない・まだ考えていない	22.4	17.2	28.3	27.3	21.1	19.7	23.2	41.2
無回答	3.3	0.9	3.5	9.1	5.4	1.6	2.7	11.8

小学生については、自由記述のため希望する主な職業を掲載します。

- ・保育士 ・看護師 ・医者 ・パティシエ(ケーキ屋さん) ・美容師 ・ユーチューバー
- ・スポーツ選手 ・漫画家 ・プロゲーマー ・サラリーマン など

「その他」の意見（主な回答）

<中学生>

「女子」の意見

- カメラマン
- テーマパーク
- メイクアップアーティスト
- 公認会計士
- 気象予報士

「男子」の意見

- 塾の先生
- スポーツ関係
- ユーチューバー
- ゲームクリエイター

<高校生>

「女子」の意見

- ウェディングプランナー
- 栄養士
- 歯科衛生士
- ディレクター
- スポーツトレーナー
- 税理士
- 起業家

「男子」の意見

- 税理士、会計士
- 主夫
- スポーツトレーナー
- ゲーム製作関係

(6) 自由意見

	性別にかかわらず一人ひとりが尊重される男女共同参画社会の実現に向けてのご意見やご要望がございましたら、お聴かせください。〈大学生〉
--	---

男女共同参画社会の実現に向けて、26人の大学生から自由記述による回答がありました。

<「女性」の意見>

- 格式ばっている考えを持っている人が行政に居る時点で男女共同参画社会の実現は無理だと思う。
- 昔から男が上の地位にある考えが変わらないので、これからも変わらない。
- 必要不可欠でない限り、文書の記入の際、男女と問わない。
- 性別とか関係なく、私たち一人ひとりが幸せになれば(LGBT関係なく)、それでいいし、それによって差別される人がいてはいけないと思う。
- 今の世代から男女平等にしないと、その子どもがそれを見て育つので改善されないと思います。
- 男女に関係なく尊重されるべきであると思うし、配慮されるべきであると思う。
- 会社の上層部のおじいさんたちの意識改革。
- 認識をかえるところから。
- このアンケートで少しでもその社会が実現されるとよいと思う。
- 親の教育
- 一人ひとり尊重されるべきであるし、いいことだと思う。

<「男性」の意見>

- 今は女性も活躍できる社会に近づいているとは思いますが、やはり見えない所で、差別やセクハラがあると思う。時間がかかるかも知れないが、無くすように努めよう！！
- 男女差別をなくす活動をすべきだと思う。
- お互いを尊重すること。
- 女性にも平等に機会をあげるべき。
- LGBTに関して、初等中等教育を通して広めるべき。
- 性的な問題(特に他人の)を自分事として捉え、行動する。
- こういったことをいちいち考えなくてよい社会になればいいなと思った。
- みんなが固定概念にとらわれることなく、幅広い視野を持つようにしたら男女共同参画社会は実現すると思う。
- 理想の形だと思う。
- 男子やから仕事みたいな細かい所から徹底的に平等にして行くべきだと思う。
- こういったアンケートを積極的に行うことは良いことであると思う。
- 法律とかで文句を言っている時点で一生平等は来ないと思う。もっと根本を見ないと。
- 完全な実現は100%無理と思いますが、助けられる人は居ますので、あまり全てを求めず、1人ひとりを救うことを心がけた方がよいと思います。
- 女性専用車両いらん

< 「女性/男性では答えられない」の意見 >

- もっとパートナーシップ宣誓制度を他の市町村へ広めてほしい。